(明治四十一年八月十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

夕刊　七月七日

發行兼編輯人 鈴木二郎　印刷人 山口庄太郎
發行所 大連市東公園町一番地 株式會社滿洲日報社

鮮支人紛爭の善後策

在滿各地の官憲に適宜善處方を訓令
林總領事は奉天當局と交渉

【東京七日發】朝鮮における鮮支人衝突事件善後策協議のため外務省亞細亞局では六日夜首腦部會議を開き審議を重ねたが、今回の事件の基因と見られる萬寶山事件に對しては一日も早く圓滿解決を圖るやう目下石射吉林總領事が吉林省府と鋭意交渉中であるが、目下歸朝中の林奉天總領事も八日東京發歸任奉天當局と折衝を行ふことゝなつてゐるので交渉は極めて近い機會において終局を告ぐるものと期待される、而して今回の事件が更に今後滿洲各地において鮮支人間の紛爭を惹起するが如き事態に至らしめざるやう在滿各地の日本官憲をして適宜善處するやう訓令を發した、なほ政府は七日午前十時よりの定例閣議において朝鮮の衝突事件善後策につき重要會議を遂げた

此上の重大化を避ける
國民政府の方針

【南京特電六日發】今回の萬寶山事件並に鮮支人衝突事件に關し國民政府は目下共産軍討伐に全力を注いでゐるので此問題を殊更に重大化さしめ日支間の關係を惡化せしめる事は好んでゐないやうである、從つて今度の事件によつて國民間に排日運動が起る如き模樣はない【話】

支那側眞相調査

【南京六日發】鮮支衝突事件に關し王正廷氏以下外交部局は本日午後協議の結果取敢ず
一、東北政務調査會に對し萬寶山事件の眞相を至急々報せしむること
二、朝鮮における事件に對しては至急京城總領事館に對し眞相調査のため館員を派遣せしむること
に決しそれ〴〵訓電が發せられた

鮮農歸化問題解決
南京外交部の根本對策

【南京特電七日發】萬寶山事件を地方殊交渉に委ねるに決した外交部は之に關聯して懸案たる鮮農の歸化問題をも同時に解決する意向である、卽ち外交部では鮮農が歸化さへすれば斯かる問題は永久に起らないので問題の根本的解決は此際歸化問題を解決するにありといつてゐる

長春の支那學生示威運動を行ふ
反日ビラを市中に撒き

長春支那側では官憲及び外交後援會の尻押しで城內省立第二中學校同師範學校及び寬城子省立第七中學校教職員千五百名が主催の下に大々的示威運動をなすことゝし赤青の色紙に「長春市學生抗日後援會宣言」の見出しの下に「我萬寶山を强制占領せる鮮農を打倒せよ、我領土を侵す鮮農を打倒せよ、我山河を保て」等萬寶山問題の宣傳文を刷り込み、また他の一部には鐵道問題、利權回收問題、外交問題等を印刷したビラ數萬枚を撒布すると共に各自大旗小旗を所持し市內を練り歩くことゝなり午前十時から開始された、我官憲では萬一の場合を警戒するため非常召集の準備を整へ完全に軍部とも連絡を取られてゐる、若し我警察官乃至日本人或は領事館に對し投石その他の亂暴に出づる際は積極的にこれを取締る方針である【長春電話】

近く來任する新駐日英國大使 サー・フランス・リンドリー新大使は五月廿七日ロンドン出發カナダ經由で東京への赴任の途に就いた【寫眞はウォータールー停車場にて、向つて左よりマツクイーワン夫人(大使令孃)グランタム判事、リンドリー夫人、リンドリー大使、メマリー・リンドリー孃(令孃)サリー・リンドリー孃(令孃)】

水稻の發育よき水田を捨てゝ避難の鮮農
去月末突如支那側の追放命令
引揚げ鮮農の涙物語

六日長春に避難して來た扶餘縣第六區馬家屯居住鮮農方沈俊は扶餘鮮農壓迫問題について語る
われ〳〵は本年三月四十家族二百名餘とともに移住して水田經營を行ひ自分達一部のものは十七天地を經營し水稻の發育も極めて良好で既に一尺餘に達し豐作を豫想し喜んでゐたところ六月二十三日突如公安局員數名が來り最初支那人地主及び家主を引致、吉林省政府より鮮人に對し土地家屋は一切商租まかりならぬとの命令である、貸與してある土地家屋を速かに回收して鮮農を追放すべし、方法としては鮮農の家財道具は地主家主の手で整理し旅費も支給して最寄停車場まで鮮人とともに搬出すべし、この命令は三日以內において嚴守すること若し違反したる場合は國法をもつて嚴罰に處するとあつた、このため自分は扶餘縣下にある鮮農全部に知らせ引揚準備をなしたが私共一行十三名は東支線東賽驛に到り張家灣驛で旅費を支給され來長したわけである、勿論全部引揚げるより外ないので近く長春に避難する筈である
各避難民は長春東洋製米所に收容中である、吉林管內全鮮農に對する問題は愈々急迫を告げて來たがこれがため既成水田を捨る鮮人の損害はけだし驚くべき額に達するだらう【長春電話】

扶餘鮮農またも命からぐ避難
支那官憲に壓迫され

萬寶山事件に因を發して扶餘居住鮮農に對し支那官憲が暴力的退去を迫りつゝある事は既報の通りであるが六日もまた五家族が命辛々唯一の財産たる既成水田を棄て避難して來た、壓迫された彼等は悲憤を極め、結局殘留鮮農全部も避難せざるを得ないことにならうと觀られてゐるが支那側は扶餘、大賚、東嫩江に沿ふた一帶の多數鮮農を始め吉林管內の鮮農に今後益々壓迫を加へるだらうと日本側は憂慮してゐる【長春電話】

「鮮人を虐殺せよ」と哈市でビラを配布
在留鮮人わが官憲に保護願
支那當局と協力警戒

【ハルピン特電七日發】鮮支衝突事件當地に傳はるや支那紙は例によつて輪に輪をかけて煽つたので七日午前十時ハルピン支那青年同盟の名にて傅家甸ナハロフカ方面で「在哈鮮人を虐殺せよ」との宣傳ビラを撒布した爲め市中の鮮人は大恐慌を來し殺氣立ち當地鮮人は續々領事館方面に保護方を願ひ出た、日本側では支那側と善後策講究中、また地方からも續々保護方申出るもの絶えず成行憂慮さる

監察委員が反對し電信協定行き惱む
日本側は再交渉困難

【上海六日發】日支電信協定は假調印後行政委員において審査中であるが、確聞するに監察委員側が本協定を以つて支那の國權を傷くるものとなし反對してゐるため行政委員では躊躇してゐる現狀にあり同協定の成立は俄に危ぶまるゝに至つた、而して本協定は日本は既に國府の同意を得て居り若し支那側が交渉の造り直しを要求し來るにおいては更に問題が起るものと見られ其成行は頗る注目されてゐる

登山味
河東碧梧桐

大正七年長谷川如是閑等と、槍の縱走をやつて以來、山らしい山に登る機會もなく過ぎて來た。其後、滿洲で千山に、朝鮮で金剛山をあるいた位のものだ。

北アルプスの槍を中心に、燕岳、烏帽子あたりは、もう素人の行くところ、山の小屋あたり便所も臭くて、鼻もちもなりません、とある玄人が言つてゐた。私もさう玄人がまへで、すつと落着いてゐるやうだが……。

如是閑等との山上の七日間の野營は、霧ひとつかゝらない好天氣に惠まれて、十分物見遊山ぢみた平穩そのものだつた。それに足弱の如是閑は、泊りを早く、食物も豊富な、言はゞ大名旅行をしたのだから、これと言つて印象に殘るやうな、山らしい出來事もなかつた。如是閑は今でも、あの時一升瓶を提げさせた君の方が、よほど贅澤さ、といふが、山の直射の日に蒸された酒が、四日目にはチト舌にさはるのさへ我慢して大事がつた、私の苦衷は知らぬであらう、それほど樂々とした山上行脚ではあつたが、如是閑は二度と山に行かうとは言はない。時々勸誘しても、絶對に山登りは御免だといふ。樂々といふのも比較程度の話だ。雪溪以上の尾根づたひは、さう簡單には往かない。私も其の後強行軍が致てして、ないといふのは、矢張勞苦に堪へる健康を慮るからだ。もう二年經てば、還暦になるといふ齡だもの。

登山味は旅行味を一層尖鋭化したものだ。我々の生活に、何かフレッシュな刺戟を與へる、それが旅行味の總和だ。自然と言はず人事と言はず、我々に新たな經驗を與へる、それが生活の倦怠味にカンフル注射をするものになるのだ。登山味は、更に直截に、飛躍的に、むしろ威嚇と拘擁をたひまぜに、我々に新たな世界を展開してくれる。それだけ勞苦も多く、收穫も過分なのだ。

大正五年細木原靑起畫伯等と黑部から白馬に出た時だ。猫又谷の難路を終日彷徨して、腹も減れば、身體もワタ〳〵になり、もう間もなく日も入るといふ時分、やつと猫又谷のアタマに出て、始めて四方に展開する山々の壯觀に接した。何でも灰色の雲が、展々這ひ寄せてゐる下に北アルプスのピークが纍々として、鋸を削りつゝ南に縱隊を果てしもなく作つてゐるのだ。暮色につゝまれかけた雪線の、靄靉、白立影錯する襞壁巖巒の色合、青にも灰色にもつかない、明暗相交錯する名狀すべからざる異觀は、今夜どこにどうして泊るかの思案も忘れ果てゝ、たゞ呆然と立ちすくんでしまつた。かういふ偉大な自然の默示は、恐らく人間一生に二度とない痛切なものであつた。靑起畫伯はアノ歸來其の生活を一變して、アノ默示に應へるべく努力するに至つた。

猫又越えの最も冒險的な、また平民的な登山にして、始めてかやうな收穫のあるべきを思はずにはゐれなかつた。

警備處の科長等現地視察に向ふ
六日朝部下を率ゐて

長春市政籌備處外交科長郭戊氏督察長梁氏は部下數名を率ゐ六日朝現場視察のため萬寶山へ出發した

武波長春署長現地を視察

武波長春警察署長は萬寶山現地保護の任にある部下の勤務、警戒狀態及び伊通河堰止め、水路水出其他附近の事情視察のため七日午前三時發乘馬で現地へ出發することゝなつた、加藤、三澤兩警部補が隨行すべく八日歸長の豫定

應援有志引揚

長春有志八名は事件直後自發的に馬廠口現地に手傳ひのため來てゐたが警官隊の增派後、暴民も影をひそめたので六日取敢ず引揚げることゝなり九時出發した

市民代表慰問團現地へ

長春各町內會では現地保護の任にある我警官隊の勞を慰問する事となつたが田代領事、武波署長、板野憲兵分隊長其他、關係者は五日領事館にて慰問品を配布に關し協議したが市民の熱心なる同情をむげにも斷れず受ける事になつたが七日市民代表として岡崎地方委員長、四戸在鄕軍人分會長、下德同副會長、篠田北滿日報社長他數名が二臺の馬車に慰問品多數を滿載して午前三時長春發現地に向ふ

鮮人特派記者毆打さる

朝鮮東亞日報より長春に派遣されてゐた特派記者徐範錫氏は五日長春居住鮮人のため毆打暴行された原因は萬寶山事件を一つも報道しないからとの反感からであると【長春電話】

貴族院各派政府の對策注目

【東京特電七日發】鮮支人衝突事件に關して貴族院各派殊に研究會の如きは六日の政務審査部部長理事會でも其眞相を充分調査する事となし他の會派でも夫々調査することになつてゐるが、兎に角この問題は單なる鮮人と支那人との衝突でなく究極すれば外交問題が原因だから支那官憲の鮮人壓迫が事件を惹起するに至つたものであるが故に政府は萬寶山事件を機會に支那側に對して嚴重なる交渉を爲して將來鮮人壓迫を爲さしめぬ樣すべきであるとし政府の之に對する對策を監視してゐる

拓相、首相と協議

【東京七日發】原拓相は七日午前九時半閣議に先立ち若槻首相を官邸に訪問し鮮支衝突事件の詳細を報告し併せてこれが對策につき打合せを遂げた

豫算編成方針は八月中旬頃決定
原則的に非募債主義

【東京七日發】政府が行政整理に忙殺されてゐるため例年五月下旬か六月上旬に決定さるべき明年度豫算編成方針は未だに未調査の儘持越されてゐるが井上藏相の語る處によれば編成方針決定はずつと遲れて八月中旬頃となり各省の概算提出も從つて遲延するであらうといふ、明年度豫算編成の根本は要するに行財政の整理に在るから整理案大綱が決するまでは編成方針は決定せぬ譯であるが大藏當局の見る明年度豫算編成方針は略左の如きものであらうと
一、極力緊縮方針を採り新規事項は一切承認せぬ事
一、行財政の根本的整理斷行
一、右の內法律を要せざるものに就ては昭和六年度より直ちに着手する事あるべし
なほ公債政策は依然原則として非募債方針を採るも失業公債の事が要するに編成方針中には掲げぬであらう

勞農大衆黨幹部割當で內紛

【東京七日發】全國勞農大衆黨では六日午後二時より深更十一時まで芝協調會館に合同成立後最初の中央委員會を開催中央執行委員の銓衡に關する協議を行つたがその比率について舊大衆黨と舊勞農黨並に社民との間に衝突を來し結局何等意見の一致を見るに至らず合同後一日にして早くも內紛を起すに至つた

桃山御陵に奉告
けさ滿鐵正副總裁が

【京都特電七日發】內田滿鐵總裁は今朝江口副總裁の入洛を待ち八時自動車に同乘、杉本秘書、鹽田社員等を隨へ鴨川の邊りをドライヴして八時三十分桃山御陵事務所に到着、小憩の後正副總裁は打揃ひ、吉村守長先導の下に先づ明治大帝の御陵を拜し、就出御奉告申し上げそれより昭憲皇太后御陵を參拜した、かくて歸洛後內田總裁は明治初年蛤御門で戰死した叔父內田屋三郎氏の墓所東山高臺寺に參詣し、亡叔父君に回向した、一旦ホテルに還り十時五十分發列車で江口副總裁と共に大阪へ向ひ大阪倶樂部における歡迎午餐會に出席した、兩總裁は暫く離れて一行元氣である

村上理事歸任期

上京中であつた滿鐵々道部長村上理事は九日二十時大連着列車にて陸路歸連の筈

東北交通史編纂

東北交通委員會は東北四省の交通が逐年發展するので來年一月交通史を編纂することに決定し事業概況其他一般につき材料を東北各區交通詳細地圖、交通機關及附屬事業史、統計、鐵路電信線路略圖、航業の沿革と進展、各交通機關の設備狀況、世界交通統計との比較表、交通關係の職員一覽表等に亘つて編纂する豫定である【奉天電話】

王爺廟餘公府間本月竣工

洮南、索倫間の洮索鐵道は王爺廟から、餘公府に至る約六十餘支里は本月中に竣工し列車運轉の見込みであると【奉天電話】

四洮會計處長更迭

滿鐵から派遣されてゐる四洮鐵路會計處長佐美喬爾氏は今度本社交涉部附を命ぜられることゝなり後任に本社考査課參事鶴岡稀二氏がその後任に決定、近く發表の筈

うらる丸

八日午前八時大連港外着の豫定

人事

▲長澤千代造氏(聯合通信大連支局編輯長) 七日出帆はるぴん丸にて內地へ
▲上野彌清氏(關東廳警部) 同上
▲土井彌生吉氏(前ツーリスト・ビウロー員) 同上
▲徐國樑氏(東北海軍司令秘書) 一七日出帆長春丸にて青島へ
▲伊澤道雄氏(滿鐵上海事務所長) 七日入港の大連丸にて來連
▲藤山一夫氏(福昌華工會社員) 同上歸連
▲岡崎文吉氏(工學博士、上游遼河總工程司) 同上來連
▲清水三郎氏(理學博士、東方文化事業上海自然科學研究所研究員) 同上

茶壺

◇…第二遣外艦隊司令官津田靜枝少將が未だに獨身であることも有名な話だが、それより以上に海軍部內隨一の酒豪としてその名を知られてゐる、しかもその酒は女は勿論のこと肴も要せず大きくアグラをかいて床の間にドッカと坐り默々としてチビリ〳〵夜の明けるも知らずに飲み明かす風の酒だが、未だ酒に呑まれて姿勢すら崩したことは一度もないといふ。

◇…かつて館未だ若く海軍軍令部に勤めてゐた頃、五日間位を徹夜でぶつ續けに飲み明してもその日の仕事に一向差支へることはなく、ますく〳〵テキパキと仕事を片づけてゐたといふ話は海軍部內では今でも語り草になつてゐる。

◇…司令官曰く「ナニ酒ばかりぢやない、負けるといふ事は、軍人の恥辱ぢや、我輩等若い頃は女に惚れられても、惚れるやうぢや駄目だといつて、遊んでも決して男の方から女に惚れるやうなことはなかつた、然し我輩も年のせいといふのか、此頃は痛飲すると少し醉ひが廻るよ

◇…それでも坐つた姿勢一つ崩すでなく、顔色一つ替へないといふから果して司令官の醉ひつぶれる時はいつになつたら來ることやら【寫眞は津田少將】

蛇角

萬寶山事件、朝鮮事件、發端は何れにある「何が彼女をさうさせたか」だけでは濟むまい。
◇
支那紙は吠える、帝國主義でも經濟絶交でも結構、ついでに矢でも鐵砲でも。
◇
父君の喪中を林總領事急遽歸任、喪中外交の一新例、とは何んな外交か、これから見せて貰へる。
◇
政友會の一枚看板、軟弱外交攻撃が又始まつた、目的は此のごくさに政權をれろふことにある。
◇
英本國は女の方が二百萬人多いゝ國だなあ。
◇
共產黨公判廷で右傾と左傾とが傍聽席占領で爭ふ、何處かでのベンソリン事件にからむ辯護士とお役人の爭ひよりはいゝ。

東亞の謎(23)
國枝史郎　挿畫 伊藤順三

善きフラッパー(六)

「私達の欲しがつてゐる或る女を松下伯がお取り上げになつて、返して下さらないのでございますの。それで私達もお孃樣を取り上げ、お返ししないのでございます」
「まあ兄さんが女なんかを」
このことは洋子には意外だつたので、起き上がり乍ら叫ぶやうに云つた。
「どういふ女でございますの？」
「上海から來た踊子ですの。女は別に是と云つて、大したものではないのですけれど、でも私達の欲しがつてゐるものを、その女が持つて居りますので」
「まあそんな事、何でもありやしないわ」

すぐにも家へ歸されるだらうと、そんなやうに會話の間思つてゐたところ、仲々歸してくれさうもない。
手紙を書く、それを持つて行く兄が卽座に承知して、女を返してよこせばよいが、考へてなんてゐた日には、今夜の中には埒があかない。
(困つたわ、何うしやう。)
彼女はこんな他人の家に、監禁同樣の身の上となつて、一夜を明かすといふことが、どうにも不快でならなかつた。
と云つて執る可き手段はない。手紙を書くより仕方なかつた。
でも彼女は先刻まで持つてゐた恐ろしい不安は消してしまつた。

ITO

洋子はすつかり安心もして云つた
「妾、兄さんへ云つてあげませう、その女の人、お返しなさいつて」
「伯爵は返して下さるでせうか」
「返しますとも、何でもありやアしないわ。……だつて兄さんは妾の云ふことでしたら、大概のこと、聞いて下さるんですから」
「その女さへ返して下されたら、私達すぐにもお孃樣を、お屋敷へお返し致しませう」
「だつて妾兄さんと逢つて……」
「いえ、お孃樣、それは不可ません。その女が私達へ返る迄は、お孃樣をお返しいたしません」
「では何うして妾から兄さんへ……」
「洋子樣、松下伯へ貴女から、お手紙をお書き下さいませ」
「手紙、さうれ、それでも可いわ」
しかし洋子は悄氣て了つた。

自分の身分は知つてゐるし、自分を愍す條件といふのが、そんなダンサーとの交換なら、何んでもなく行はれると思つたからである。
「ぢやア妾、手紙書きませう。」
「どうぞ。」
と云ふ、立ち上がり、卓の抽斗から書翰箋を取り出し、帶の間から萬年筆を取り出し、女はそれを洋子へ渡した。
それから輕く會釋すると、部屋から廊下へ出て扉をしめた。
すぐに鍵のかゝる音がした。
(厭だわれえ。)
と鍵の音を聞くと、洋子はさう思つて眉をひそめた。
(妾、牢屋にでも入れられてるやうだわ。)
いそいでこんな所から出なければならない。かう思つて彼女は手紙を書き出した。

共産黨事件の公判　愈よ公開審理

早くも不穩ビラを撒いて檢束　殺氣立つ左右兩派

【東京七日發】今回審理について是非の兩論起り意外の大波瀾を豫想される日本共産黨の巨頭等にかゝる治安維持法違反事件の第二回公判は七日午前十時半から東京地方裁判所第二號陪審法廷に於て開かれた、左黨の法廷闘爭が企てられてゐる一方、日本青年黨をはじめ右傾各派では八十五枚の傍聽券を一枚殘らず我手に收め左傾分子を一人として入れず完全に被告等の法廷闘爭を封じやうとする計畫の下に午前四時頃から肩を聳やかして押掛けた、午前四時丸之内警察その他市内各署から選拔された百五十名の應援隊並に憲兵二十名出動水も漏らさぬ警戒網を張つた午前七時半ごろ左右兩派對峙險惡の空氣の内に裁判所玄關前で不穩ビラを撒いた者あり十餘名檢束者を出した、斯くて九時十分先着順に八十餘枚の傍聽券を渡し嚴重な身體檢査の末入場させた

被告口を揃へ　豫審を否認

裁判長から鋭い注意

宮城裁判長は午前十時三陪席判事を從へ平田戸澤兩檢事、布施、細迫、神道外十餘名の辯護士前後して入廷着席續いて白絣のさつぱりした單衣を着た佐野學を先頭に鍋山貞親、三田村四郎、鍋山貞親の面々入廷、紅一點の丹野セツは始終ニコ〳〵笑つてゐる、斯くて十時半裁判長開廷を宣するや平田檢事は起つて

本件は安寧秩序を紊すものなるが故に公開を禁止され度い

と求めたが裁判長は

必要に應じて適宜の處置を採るから今直ちに禁止の必要を認めぬ

と檢事の要求を容れず被告に向つて

審理を受ける意思なく法廷を宣傳闘爭の場所化せんとするが如き事あれば禁止する

と注意を與へ斷然公開の儘審理に入り被告を代表して鍋山貞親が公開要求の理由に就て約廿分に亘り述べ次いで佐野學以下各被告に對し豫審終結決定の事實に就て責任を持つや否やを質せば口を揃へて豫審の決定を否認し演説を始めた其の内容はこの法廷ならでは到底聞くを許さず言ふも許されぬものだが裁判長は依然としてこれを續けさせた、傍聽席の右傾側はいぎり〳〵し特別傍聽人ははら〳〵し左傾派は目を輝かして熱し廷内異樣の緊張と殺氣に滿ち正午休憩した

東洋飛行の準備を急ぐ　リンバーク大佐の愛機

愈々近く東洋に向つて飛來する世界空界の第一人者リンドバーク大佐夫妻の乘用愛機ロックヒード單葉機は目下ニューヨークのノースビーチのカーチス飛行場で大飛行の準備のためフロートの取付其他の調整に多忙を極めてゐる

育成柔道部　京都の大會へ

育成學校柔道部では來る二十二日

九州遠征

工大劍道部　十日に出發

旅順工科大學劍道部では來る十三日より九州福岡武德殿に於て擧行される九州帝大主催の全國高專劍道大會に出場を機會に九州遠征を企てることゝなつたが日程及び氏名左の如し

▲十日うらる丸で出帆▲十三日より三日間全國高專劍道大會に出場▲十六日對福岡武德會支部戰▲十七日對八幡支所或は製鐵所劍道部戰▲十八日對武德佐賀支部戰▲十九日對久留米聯隊戰對武德會熊本支部戰▲二十日對武德會大分支部戰

また選手は左の如くである

岡本誠、武口景雄、越川力、顧原久、島井寛、清水俊雄、廣瀬新治、寺井義雄、橋本毅、宮邊信夫、弘中守高、齋藤正、山西勉

出帆のうらる丸で二十七日より京都武德殿に於て擧行される大日本武德會主催の全國中等學校柔道大會に出場するため遠征の途に就くこととなつたが一行の氏名左の如し

▲監督四段石垣良知▲選手田中保、田中香、前畑清吉、山野三郎、谷井若松（以上初段）根來孝明、城戸四朗（以上一級）

睨まれたビラは　船主を非難

海のルンペンと歎く　問題の遠江丸乘組員

遠江丸の不穩文書事件は水上署員の活躍となつて同船乘組員宮崎某を引致六日夜半まで取調ろところあつたが、ビラの内容は遠江丸修養會の名によつて「我々下級船員から取りあげた賃銀をもとに返せ七月一杯で最低賃銀の引下げ期間は過ぎた、元に返せ」と痛烈に船主協會側の態度を非難した文字を書き連れたもので船中に隱匿してあつた殘餘約二百枚を沒收した、なほ同ビラは社外船一樣に遠江丸の名によつて配達し、下級船員の結束を促したものである、水上署にては宮澤に對し一先づ歸船を命じ今後嚴重警戒する事になつたが同船はよく浦鹽に入港するが、浦鹽では何者も知られず赤色海員倶樂部よりのアジプロ等を投げ込んでおくものありよく出帆後發見されて色眼鏡で見られることが多いさ、また給料不拂問題は目下海員組合支部より折衝中で未だに返事がない、乘組員連は

これぢやまるで海の上のルンペンでさあ、的もなくさまよひ歩かればならないんですからね、船長だつて氣の毒ですよ全く氣が氣ぢやありませんや、國許の家族のものだつて困つてます

高橋源一辯護士　正式に起訴

土地不正事件の共犯

關東州辯護士會所屬辯護士高橋源一氏は去る五日大連地方法院川畑豫審判官の令狀執行で起訴前の强制處分により同夜身柄を嶺前屯刑務支所に收容されたが、六日井關檢察官取調の結果、金州に於ける清水勤の土地不正事件の共犯として公正證書不實記載の罪狀明かとなり七日正式起訴された

警官募集に　上野教官出發

關東廳警察官練習所教官上野警部は七日出帆はるびん丸にて内地に向つたが、例によつて新しい警官募集、出帆に先だち語る

約一ケ月の豫定です、長野、栃木、茨城、埼玉各縣から募集するのです、恰度九十二回目です約五十名、なるべく質實なもので中等教育程度を標準としたいと思つてます大學出は餘り歡迎出來ません

大ノ里統帥の　東方大相撲

來る廿五日から開催　本社の興味ある懸賞募集

例の大日本相撲協會の滿鮮巡業の大連興行は先乘り山科長之輔氏が種々各方面と折衝の結果、愈々來る二十四日旅順白玉山奉納相撲打ち上げ後來連、翌二十五日より電園下に於て晴天五日間の興行を打つことになつた、本年度は

東方　一行二百餘名で大ノ里、天龍、武藏山らの角界の人氣花形力士を揃へ從來直徑十三尺であつた土俵が十五尺に改正された最初の大連興行であり、その上過般東京に於て開催され全國好角家を極度に熱狂せしめた大日本相撲選手權大會の方法を以て大關以下十兩迄の個人決勝を行ふことゝなつたのでいやが上にも好角家の熱をあふることであらう、なほ協會では寄附奉納相撲觀覽券總揚高の半額を大連神社御造營に寄附することゝなつた、又本社では例年本社優勝旗爭奪大關以下十兩迄の個人決勝戰を擧行して居るが、本年度より連日の優勝者の豫想投票を行ひ勝力士には金メダルを

全勝　力士豫想當選者には夫々賞品を贈り個人決勝優勝力士には優勝旗を授與することゝなつたが、これまた好角家の興味の中心となるであらう、一行左の如し

【寫眞は大ノ里、天龍、武藏山】

東方		西方	
大關	大ノ里	大關	天龍
關脇	武藏山	關脇	山錦
小結	和歌島	小結	出羽嶽
前頭	玉碇	前頭	綾櫻
同	信夫山	同	伊勢濱
同	肥州山	同	常盤野
同	新海	同	外ケ濱
同	藤ノ里	同	大繩
同	錦華山	同	常陸島
同	高ノ花	同	大和錦
同	銚子灘	同	駒錦
同	羽後響	同	常昇
同	綾若	同	香神山
同	綾昇	同	霞ケ浦
同	吉ノ石	同	大高山

また大連興行は從來の土間を廢し全部棧敷となし同時に大連興行に於て最初の試みたる午後三時より十時までの夜間興行をなし好角家の便をはかることゝなつたが觀覽料左の如し

正面棧敷四人詰十二圓▲三方棧敷四人詰十圓▲特等席一人三圓▲一等二圓五十錢▲二等一圓五十錢▲三等一圓

又一行の滿洲に於ける日程左の如し

十七、八兩日安東興行▲十九、二十兩日撫順興行▲二十一、二兩日奉天興行▲二十三日鞍山興行▲二十四日旅順白玉山奉納相撲▲二十五日より五日間大連神社寄附奉納相撲

不景氣と夏枯れに　花柳界悲鳴を揚ぐ

一ケ月に六萬本も花が減つて　救濟策を持ち出す

早くも花柳界に深刻な夏枯が訪れ絃歌さんざめく巷もけふこのごろは閑古鳥啼く有樣で殊に美濃町筋の料亭は全く灯の消えたやうな寂れ方である、本年度に入つてから大連檢番の花代揚高を見るに四月から六月までの三ケ月間揚高は四十八萬九千七百四十本で前年に比べると八萬七千八百八十二本減、金額に見積つて三萬五千百五十三圓の大減となり一ケ月に六萬本の花代が昨年より減少してゐる勘定で營業者は經營難から破産に瀕せんとしてゐるもの數軒に達しこのまゝ押し進めば花柳戰線に大異狀ありといふので待合「きぬた」外十八名は救濟策につき協議の結果左の四問題を決定、三業組合に交渉中である

一、無條件信用貸付を承認すること

二、借越金は當分の内元金利子共に支拂受勘定により差引かざること

三、此際不況打開の意味を以つて臨時貸出をなすこと

四、從來の抵當物件に對し事實上抵當に剩餘力あるものにはその餘力に對し貸與すること

組合側でも

組合側でも組合員の悲鳴に對し考慮中であるが未だ正隆に債務を有してをり救濟資金として準備金もないのでその善處に窮してゐる

線路巡察兵が匪賊と　交戰し一名を射殺

十家店踏切から追跡

七日午前零時半ごろ公主嶺守備隊三浦班長以下四名は鐵道線路巡察のため范家屯に向ふ途中、十家店（范家屯、唐家屯中間）踏切りにおいて匪賊六名と遭遇し交戰の結果一名を殪しモーゼル拳銃一挺を押收したが、賊は柳家屯方面に逃走したのを追跡しうち三名を包圍

交戰中、なほ右急報により范家屯及び唐家屯の警察官、守備兵は應援として出發守備隊側には何等被害なし【長春電話】

賊を搜査　長春から應援

柳家屯にて包圍中である匪賊三名は引續きその所在を搜査中だが、未だ逮捕を見ず射殺した匪賊一名の死體は守備隊から范家屯警察派出所に引渡した、長春署田畑司法主任は警官二名を連れ九時二十分發列車にて唐家屯に急行した【長春電話】

旅順沖の謎　沈沒露艦ペ號の　金庫引揚

有るか無いか、丁か半かの興味は謎で塗り込められたペ號をめぐり諸說紛々としてゐる、北海號船長ケ浦在住白露人のトランプ占ひ、トロイヤン氏の眞面目な證言、それに艦長室には金無垢のマリヤの像が安置されてゐたの、黄金作りの太刀があつたの、將卒の佩してゐた勳章のみでも大したものだいやポケットマネーでもかなりある筈だ、かく世評はジャン〳〵沸いてゐるのだ、だがこれ等の賴りない巷間の噂を他所に仕事は實行

潜水王が乘出して　朗らかな自信

同型の三笠で研究した　（四）　作業方針を語る

にあると許り愈々金庫引揚げの壯擧に携はつてゐるのが潜水王片岡弓八氏、平石技師長、永岡技師を初め錚々たる連中だ、もし旅順東港を出て二哩三分「赤十字に日の丸」のハウスフラクが翻つてゐるを見たら、それこそ片岡の作業船宗谷丸で中には火の樣に熱して壯圖完成への努力に燃ゆる深海工業所員が屯してゐるのである、七月の空に赫々と太陽が燃えて旅順沖の波はあく迄靜かだ、片岡潜水王の鼈を含んだ聲、濟澄な空氣を透して響々しい、片岡氏に潜水作業のプランを聞くと

潜水夫の一行は何れも自分の手鹽にかけたもの許りで八阪丸當時の人やロシアに一緒に行つた連中も居る、一行は既に内地で我が三笠艦を手さぐりで充分研究した、これはペ號と三笠は同じ型の軍艦と云はれてゐるからである、そして先づ七名の潜水夫を一人々々もぐらせてそれ等の報告を綜合して一つの計畫を樹てるもので、それがなか〳〵むつかしいのである、幸ひこゝは探すのに八阪丸の樣に苦労が無かつたし深さも一寸當時から見ると半分の十九尋位だから今後の仕事は樂に進むと思ふ

七月五日から愈々爆破作業の開始だが、隱れた後援者の間では作業員の元氣を振ひ起さしむべく第一回の爆破見學旁々慰安團を組織したが、片岡氏の話によると

ダイナマイトを掛けると夥しい魚が浮きますよ、まあ魚にして見れば大變災に遭遇した樣なもので

さあその魚拾ひに來る丈でも面白いですよ

金庫の有ること、金貨の山を確信し切つてゐる片岡潜水王の氣ひは頼る賑かだ【寫眞は作業を終へ海面に浮いた潜水夫】

高等主任の不覺

就寢中枕元で盜まる

市内大正通り一五七沙河口警察署高等主任米本鶴夫氏方へ六日午後十一時より七日午前五時までの間に就寢中何者か表玄關の掛金を外してあつた洋服のポケットより腕時計、名刺入れその他數點（時價約六十圓）を竊取、今朝發見沙河口署では目下各署に手配して犯人嚴探中

列車投石で　負傷する

けさ小崗子で

七日午前六時五十分頃七時大連驛着列車が小崗子管内窯業試驗所附近を進行中突如道傍より拳大の岩石を投げつけ窓硝子を破壞し乘客の公學堂生徒某は頭部に負傷した所轄署で目下犯人嚴探中であるが故意か惡戯か判明しない

教育會主催　夏期講習會

南滿教育會主催の今夏期講習會は左の通り大連に於て開催の筈

體操講習會

期日　八月十四日より五日間

會場　大連一中

講師　東京文理科大學教授本田茂雄氏

受講資格者　初中等學校體操擔任者五十名

教育講習會

期日　八月四日より四日間

會場　大連彌生高女講堂

講師　東京高師教授日田權一氏

演題　最近の教育思潮

受講資格者　學校職員及一般

沖繩の熱病　益々猖獗

續々と休校

【熊本七日發】沖繩縣下に發生したデング熱病はます〳〵猖獗を極めてゐるが、六日夕熊本遞信局に達した報告によると那覇局は局員卅五名、交換手二十名、感染し現業員二十餘名發病、那覇無電局の罹病者續出し通信機關に大故障を生じつゝあり、同病は十數日前八重山地方に發生せる病菌を蚊が船舶により運び來れるもの如く沖繩全島の發病者今や一萬を超えるべしと推算され教職員發病多きため小學校十餘校、那覇二中、第二高女等は休校した

利なナイフ樣のものにて外部より取り外して侵入し枕元箪笥に掛け

無料齒科診療

大連齒科醫師會では方面委員取扱ひに係る要救護者の齒科診療を無料で取扱ふ旨今回關東廳地方委員あて申込んで來た

青島から藝者に漬物代請求

市内日新街料理店松島抱へ藝妓パントラこと江口ハル子（二二）は青島在住當時同地若鶴市場内漬物行商人澁谷五郎方より漬物買掛け代金九圓八十八錢を不拂のまゝ別府に仕替し更に來連前記松島にて稼業中を各方面搜査によつて居所を知つた漬物商澁谷は七日小崗子署へパントラを相手取つて漬物代請求の説諭方を願出でた

刎ね飛ばす

市内沙河口西町四九滿鐵理學試驗場員高田音三（二六）は六日午前十時半ごろオートバイにて觀兵式參觀者で混雜中の伏見臺十五番地郵便所前を進行中前方より來た市内若狹町九三洪盛泰方織工劉師行（二七）の自轉車と正面衝突し劉は車上より跳ね飛ばされて顏面その他に全治十日間を要する擦過傷を負ふた

阿片で自殺

市内近江町百三十九番地石工馮樹梅の妻楊氏（三四）は六日夜阿片を嚥下自殺を企て生命危篤、楊氏は性來の意物で夫婦喧嘩の絶え間なく屢々自殺を企て今度で四回目であると

天氣豫報　八日

南東の風　曇雨模樣

滿潮（午前三時五十分　午後三時四十五分）

干潮（午前十時　午後十時三十五分）

けふの小洋相場（正午）

金百圓は二四四圓八〇錢

暗流阿修羅館 (117)

生田蝶介
挿畫　藤井達

三百萬兩事件(三)

「すると與力か同心かの中に、その賊の一味が居たといふのかな」
と家治が云つたが、
「あ、いけぬ、また蚊が出居つた。晝も出るので困る」
と、ぴしやり自分の頰を打つて
「誰か居らぬか、扇いでくれえ」
「はーい」
次の間から少年が出て來たが、
「いゝよ、私が扇いでさしあげるから」
と新左衛門が團扇を引よせた。
「よろしうございます」
少年は手をついて云つた。
「さうだ、また話もある、それでは新左衛門に賴んで置かう、丑之丞、よい〳〵」
「左樣でございますか、それでは山村樣お願ひいたします」
少年は、また丁寧に頭を下げて座を滑つて行つた。
新左衛門は團扇をとつて、時折家治の方へ風を送つた。
「こんな時、蚊遣香は調法だがな」
「どうしてそのやうなことになつたのでございませうな」
「何處まで、縺がたぐれるか知れん」
新左衛門は家治の瞳を見た。何も考へてゐないやうに見せてゐる家治も、常に何かを考へてゐる、と思つた。
「あ、それから、話はちがふが、此間の硯、な、あれを割られてしまつてな」
「割れましたか」
「惜かつた、濟まぬ」
「何を仰せになります」
「私が割つたのではないが、私が割つたのも同じぢや」
「それではまたよいものを見つけておきませう」
「よい肌をしてゐた、あれにあつてゐる時は夢心地になつた。あまりの心地よさに誰にも磨らせないほどであつた、愛玩して居つたものを、惜いことをしてのけた」
「そのやうに惜がつていたゞきましたゞけで硯も滿足いたして居ります」
「いや、さうでない、これには譯があるのぢや」
と云つてゐるところへ、少年が狩野章信の入内したことを告げた。
「廓ばなしをまた聽かうか」
と云つて家治は微苦笑をした。
「や、これはお珍しい」
入つて來た章信は新左衛門を見ると大形に驚いた。
「何時から逢ひませんでしたかれなるほど、もう二た月にもなりますかしら」
「その位のものでせうか、私はもう百日以上もお目にかゝらないやうに思ひましたが、あれは櫻の時分とおもひました」
「櫻！さうでしたな、さうそ、葭原の花を一度見せてやらうと仰有つておいでゞした。なる程、あれからだと百日にもなりませうれ。いろ〳〵と用事がありまして國元へかへつたりなぞしまして、うかうかと日が經つてしまひました。惜いことをいたしました」
「いや、櫻と限つたことはありません、葭原には何時も花が咲いて居りますから、何時なりとお氣に召した時に御案内いたしませう」
「いかぬことを聞くやうだが、繪かきといふものは餘程儲かるものですか」
新左衛門は妙なことを訊いた。
「え」
章信ははんとに喫驚したのであらう。唇の色まで變つた。
「いや、あなたは別です、あなたのことを訊いてゐるのではない」
新左衛門は云つた。

本社特選 新棋戰 (其八)

香落番 角交
五段△齋藤銀次郎
二段▲橋爪敏太郎

【圖は四二金迄の局面】
▲橋爪氏 持駒 角金銀歩
△齋藤氏 持駒 銀歩六ツ

△四三歩　▲八三飛
△六四飛　▲六二歩
△四五角成　▲三三金
△三五歩　▲二六銀
△三八玉　▲二九角
△四八玉　▲三五銀
△同金　▲同銀
△二四歩　▲同玉

【土居八段講評】△齋藤君の三五歩は危險である。次に三二桂成の含みを以て一旦六二飛と成つておく方が確である▲橋爪君の二九角打は敵若し同玉なら三七銀と成り込み、必死を掛けようとする目的で面白い趣向である。

【萩原六段解説】齋藤氏の四三歩は白玉に必至がないから同金なら四一角成の含みで強く攻めたのである。橋爪氏の八三飛も敵が四二歩ナルとくれば一旦二六銀と白玉の安全を圖り六三飛と指す意味である。續いて六二歩も敵に四一角と成られては惡いから一旦六二歩と受けたので、八三飛の繼續手段である齋藤氏の三五歩は危險の樣だが敵に攻めさせて手順に玉を安全な方に移す事になるから一趣向である。齋藤氏の二四歩は同銀なら六二飛ナルでよく同玉も詮方ない。

映畫惡魔の寵兒
讀者優待券
(此券持參者に限り五十錢)
後援 滿洲日報社

映畫惡魔の寵兒
讀者優待券
(此券持參者に限り五十錢)
後援 滿洲日報社

六寒三郎門 長唄和調會

昨秋以來杵屋六寒三郎師を講師としたる滿鐵長唄研究會は今回市中側の有志と合同の上六寒三郎師司會の和調會を組織し益々斯道を研鑽すると共に廣く會員の入會を希望すると事務所を薩摩町三六西山嘉一方(電話滿鐵社内二三七八)で本月下旬第一回月並會を次の番組に依り催す豫定にて目下練習中である▲雛鶴三番叟▲廾妻八景▲菖蒲浴衣▲都鳥▲蓬萊▲綱館▲松の緑▲連獅子▲小鍛冶▲越後獅子

噂話

帝國館と演藝館の改築はいよ〳〵工事に着手し、あれなら誰が見ても今度こそは間違ひがないところであるが▲さて映畫は何をいれるのやら思ひ〳〵に祕策をめぐらしてゐる矢先▲來る十一日入港の香港丸で上阪中だつた大日活、寶館、南座の三館主と中野松竹事務員とが揃つて歸連するが▲松竹映畫はどうなつた事やら一向消息がないが、吳越同舟では無さそうである▲新總裁一行と同船だから經營方針は大連に着いてから、實情をよく見てから肚をきめるのらしい

果然好評の名畫『惡魔の寵兒』 初日から常盤座盛況

本社後援の常盤座の名映畫「惡魔の寵兒」は既報の如く昨六日から上映されたが、久し振りの獨逸ウーファ映畫の優秀作品が人氣を呼び全く性格の異つたブリギッテ・ヘルム孃とディタ・パーロー孃の顏合せが興味をそゝり初日早々から盛況で大好評を博した映畫は日活時代劇作品光岡龍三郎、山田五十鈴主演の「酒中浪人」に次いで日活現代劇作品「桐の木」を映寫し最後が「惡魔の寵兒」で名優イワン・モジーヒンの颯爽たる演技とエロチシズムの權化ヘルム孃の熱演と純眞なパーロー孃の描き出す悲戀は巨匠トルヤンスキー監督の卓絶したメガホンによつて觀衆を魅惑してゐる

夜目遠目

美濃町に巣くつた三人組といふのがある、湖月、よし家、邊を根城に荒し廻るといふのでどんなに凄い馬賊かと思ふと、これはまた何とおやさしい青鳥育ちの踊りの菊獅、腕の字女雀、澤正の百々柳のお三人のことださうだ。こんなのなら大したこともあるまい、一度凄く荒らされたいとの希望者は市中にも鐵にも可成りあるが馬賊もこんなのになるとなか〳〵相手を選ぶものと見える。良妓も亦よく木を擇ぶか。
ところで選び損れて東京まで飛んだのは例の字女鶴、今度で六回目でこの道の記錄保持者だと知れては武谷代議士だけが持てた譯でもなかつた。

ブリギツテ・ヘルム孃 「メトロポリス」で御目見得して「妖花アラウネ」で斷然エロ女優と謳はれた彼女、今度は「惡魔の寵兒」で妖婦クレオに扮したヘルム孃

米佛戰債協定の假調印を終る

ゆふべ佛國内務省で

【東京特電七日發】パリ六日發電によれば米佛戰債協定は佛内務省で六日午後十一時三十分少し過ぎ假調印を了した

米佛交渉 細目協定も成立

愈よ關係諸國の批准を待ち支拂猶豫を實施

【パリ六日發】米佛交渉は本日いよ／＼細目に關する協定成り茲にいよ／＼關係諸國の批准を待つてフーヴアー大統領提案の戰債及び賠償金一ケ年支拂延期、實施さるゝに至つた旨正式に發表された

公表された協定要旨

【パリ六日發】米佛モラトリアム協定成立につきフランス政府より六日午後十時半公表せるコンミユニケ要旨左の如し

第一 ドイツ政府債務の支拂はこれを猶豫す

第二 ドイツ政府は無條件、償年金總額はこれを支拂ふものとす、但しフランスはドイツが政府保證附鐵道公債を發行しこれを國際銀行に於て引受くることに同意す

第三 猶豫されたる總ての支拂金に對しては利子を附し、猶豫されたる金額の支拂は千九百三十三年七月一日より十ケ年々賦を以て支拂はるべきこと

第四 ドイツ鐵道公債に對する條件も右同樣

錢鈔取引高實に一億八千餘萬圓

フーヴアー案に刺戟されて 六月中に於る商況

前月末以來、銀の實勢は依然軟弱であり、且つ標金の米國向け現送豫想、米國の財界惡化等の銀安材料にて標金は買ひ向はれたが、上海市場の仕手は標金買ひ過ぎにて高値には利喰氣分極め濃厚にて兎角伸び悩んだため、銀價は氣迷ひながらも案外下げ澁りの商状を呈した、從つて當市場も一日四十圓八十錢（四十五錢安）に寄付いてより同樣膠かりの商状を辿り、

…務に中國側大手筋の買ひにて四十二圓擬みに強保合を續けたが六日には米國大統領が非公式ならば銀會議は不賛成でないとの意嚮ある旨の入電あり、標金市場は嫌氣投げ殺到して急落したため、鈔票は四十二圓七十錢の高値を出したるも永續せず、再び四十一圓臺に引弛んだ折柄、八日張學良氏死去の噂にてや、強調に轉じたが引續き經濟良好の入報にて又復反落し、

其後は特殊の材料なく閑散低迷裡に全く四十一圓臺の

小巾往來 に過ぎなかつた只十七日には賣方の煎れ出で、四十二圓十錢に反撥し十八日東京地方地震に張學良氏の死去説にて小堅き商状を呈したが、これさしたることなく再び市況は沈滞裡に推移した、然るに廿日突如として米國大統領フーヴアー氏のなしたるドイツ賠償金猶豫並に對米戰債支拂延期に關する聲明が一度各方面に傳はるや、好景氣來たる豫想され各地株式並に一般物價が俄然昂騰氣勢に轉換したゝめ久しく凡調に終始した銀市場も忽ち一大波瀾をひき起すに至つた、即ち端午節に續く日曜日と二日の休會明けの二十二日には標金相場は休會前十九日の高値より實に七十六兩八匁…

錢信專務を古澤氏受諾

直に認可手續

錢鈔信託株式會社の新專務取締役は先日の定時株主總會において日…

滿鐵油取締役の古澤丈作氏したが同氏はかれて計畫中の…關係にて受諾を考慮中のところ七日會社に高崎專務が訪れ…の意思を傳へたので同會社に當局に對し認可の手續をとになつた氏は語る

今朝高崎專務が訪れてお…たいと申上げたが、まだ…得ず、一切非公式だから…ましいことは差控へたい…ます【寫眞は受諾した古…】

米佛交渉後の銀 大暴騰を…

…なる未曾有の大激落即ち銀價の兩丁度に近り更に廿五日には三ケ月振りにて七百兩の大關門を割つて六百九十八兩の安値に惨落し、引續き賣人氣旺盛を極め上海爲替市場も同樣にて日本向爲替の如きは廿二日中に約十二三兩の空前の大暴落を演じた、一方倫敦銀塊相場も廿二日にはこれまた前日に比し一片十六分の五高なる市場未曾有の大奔騰を見せ、本年三月二十一日以來の高値なる十三片十六分の十三に急騰し其他各地一齊に銀價の大反撥を演じた、尚市場鈔票もこの勃然たる銀高氣勢を反映し休會明けの二十二日には前日大引値に比し二圓五十錢の急反撥を演じて四十四圓二十錢に寄付いてアト連日高調を辿り、二十九日には四十八圓六十五錢なる本年三月二十五日以來の高値に躍進した、この一波瀾のあと月末に至るや上海市場は七月一日、二日のサンマー・ホリデーの休會を控へ標金市場は賣方の手仕舞にて反撥し來り、倫敦銀塊市場もアメリカの賣物出でゝ軟化し加ふるにフーヴアー氏の提案も未解決にて相場は聊か先走りの感あり、米國株式も反落を傳ふるなど

一般市況 が突込み後の反動安を呈したため、鈔票も一服の商状となり三十日には四十六圓臺を見せ氣迷ひ裡に四十七圓二十錢にて大引した、本月の取引高は中旬迄は市況全く沈靜裡に推移したため僅少に過ぎなかつたが下旬に入り前記の大波瀾が突發したため大激増を來たし廿二日の千九百餘萬圓、二十五日の二千百餘萬圓をはじめとして一日一千餘萬圓の取引高を算したる日多く、これがため出來高合計も俄に増加し總計一億八千百三十五萬圓、一日平均出來高七百二十五萬餘圓を算するの盛況を呈した

滿洲特產物の東南行積出數量

東行六十九％南行三十一％

昨年十月より本年六月に至る…月間における滿鳥兩鐵道線…る滿洲特產物の東南行積出…各品別に前年度同期と比較…れば左の如く東行百十七萬…百噸に對し南行は五十二萬…で、その割合は東行の六十…對する南行三十一％となつ…

	南行	東行
大豆	三六六、〇三六	…
豆粕	一〇二、六五五	…
豆油	三三、八八六	…
小麥	一九、四四八	…
麩粉	三四、八九	…
麥	九、一三七	…
蕎米	一、八六三	…
包米	三	…
小麻子	三七	…

大連輸出の雜穀激減

營口に奪はれ

…本年六月中の雜穀輸出數量を前年同期と對比すれば左の如し（單位噸）

	本年六月	昨年六月
包米	八一	三、八〇
小米	二、六〇六	九三一
小豆	二四一	四、一二八
吉豆		九五八
小麥	二、一八四	一四七
蕎麥	五八九	二、六三四
小麻子		三、七〇五
大麻子	九三二	七三六
蘇子		四一九
落花生	一、四九二	四、三七二

四分半利公債發行

市場で望めば差支へない

【東京七日發】來る二十日前後に開かるべきシンヂケート銀行團の九月期限の公債借り替へ協議に際し四分半利公債を發行するや否やに關し井上藏相は種々考慮中であつたが、金融市場の情勢、公債政策等よりして愈々四分半利公債發行の事に意を決したる模樣である、右につき井上藏相は語る

近頃二十二年物は殆んど額面を越すまでに上つてゐるからこの際五分利を發行すればパーで出せる譯だ、そこで問題は從來通りの期限でパーで出すか期限をずつと長期に延すかと云ふ事だが市場の希望も考慮せねばなら…

在米高二千六百萬石程度か

【東京七日發】七月一日現在の金…在米高は三千六百五萬二千六…四十四石であつたが五、六兩月の消費高を約一千萬石程度と見て…米、鮮米、臺灣米の輸入ありとしても大體前記二千六百萬石程度で動かぬところと見られてゐる

浦鹽を見捨てたノールウエー船

荷役の遲滯勝ちで積取船舶にとくの不評のあつた浦鹽港を見捨てゝ再び大連港より積出す船舶の增加して來た事は時節柄珍しい現象とされてゐるがノールウエー船リヤノン號並にトロンガ號は共に…今まで浦鹽に行つてゐたところ…に大連港に入港し前者は大豆…十噸、高粱七百七十五噸、…百廿五噸、粕千噸等合計約三千…十一噸を積み後者は同じく特產…三千噸以上を積込んでそれ／＼…ノルウエーオスロに向つた

北滿鉄の運賃引下げ運動

【ハルビン特電七日發】…

滿洲市場總まくり

豆成金將棋倒しの慘狀

波瀾重疊を極めたる錢鈔界の一瞥記

長春取引所 (二) G記者

新興氣分瀰漫たる活況裡に創立第一年を終へた長取は第二年には先物取引高大豆一萬車、鈔票一億八千三百萬圓、先帖三億九千四百萬留と前年に比し遜色なき良績を擧げ其前途は嘱目して愈々有望視せしむるに至つた、しかしてその後も特產の取引高は逐年激增の一途を辿り錢鈔取引意外の不振なりしに反し順風に帆をあげて進むの慨を示した、かくの如く長春特產取引をして隆盛に赴かしめた原因は何か

◇

それは言ふまでもなく一に環境の然らしめた所以だと思ふ、當時は歐洲大戰の影響に依り未曾有の好景氣に見舞はれ大豆の海外需要は激增する、相場は天井知らずの昂騰振りを示すといふ調子で、買ひさへすれば必ず儲かるやうペラボウな時代だつたところへ長春出廻り大豆は夥だしい多額に上つたのだから長春特產界は棚ボタ式の恩惠に浴した譯である大正五、六年から八、九年にかけて各地から大豆を滿載した馬車が雲霞の如く押し寄せあの五萬坪もある驛構内は勿論、各特產屋の院内には大豆の山が築かれ、市中は馬車の海となし全く文字通り豆の都の壯觀を呈したのである

◇

この現象は露本土の戰時輸送或は革命の動亂等に當時東支鐵道の貨車配給が頗る不圓滑となり、大豆の浦鹽搬出を困難ならしめた爲め東支の背後地である五常榆樹方面はもとより遠く安達滿溝方面から馬車輸送によつて長春に出廻つて來たし、また露國の内亂一段落し秩序安定を見、東支の輸送能力回復後に於ても滿鐵は南行大豆の吸收に力め國際運輸等の機關を通じて東支南部線背後地から盛に馬車輸送に依つて長春に出廻らしめたに依るのである、その頃の出廻大豆の如何に多かつたかは長春驛發送（東支連絡を含まず）の大豆の數量を調べれば直分る、即ち大正元年から大正四年迄の四ケ年間は毎年三十萬噸に達する事が出來…

…長取々引人の數も六年は…たが其翌年には倍加し八…十四人の多數に上つた、…人も最初はたつた六人に…つたものが七年十七人、…六人、九年三十二人と增加…こんな工合で長取の大豆…高は七年一萬二千三百車、…萬八千六百車、九年四萬…車と飛ぶ倍加の形勢を示…れ故特產取引は未曾有の…し邦人特產屋仲間には豆…後の筍のやうに簇生した…屋サンと來たら大した…かしたもので飛ぶ鳥を落…だつた

◇

ところが一度大正九年の…襲來にこれまで多くの豆成…館しに終つてしまひ、昨…萬の富へは夏れにも今日…の借財に早變りし終はせ…

特產

銀安關係で粕と油強調

錢鈔

材料惡化し鈔票崩る

株式

内地株安に當市弱保合

商品

麻袋釁らず綿糸軟弱

上海爲替情報

市場電報

市況（七日）

滿鐵株（保合）

奧地市況

爲替相場

埠頭在庫貨物

6月30日（單位噸）

(明治四十年十一月二十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

東洋煙草　曙　二十本入・八錢

安東で鮮支人衝突
鮮人五名重輕傷
朝鮮からの避難支那人殺到
支那街の形勢不穩

朝鮮に於ける鮮支人紛爭事件の結果在鮮支那人は續々國境を經て安東へ逃れたが其の爲め安東には七日朝來支那人間には鮮人に對する不穩の氣漲つてゐたところ同日午後零時半安東支那街に於いて端なくも鮮支人の間に衝突を惹起しこの爲めに鮮人五名は重輕傷を負はされた、支那街は不穩の氣漲り近付けず實地調査不可能の爲め詳細不明、なほ附屬地内に於いても鮮支人衝突二、三件勃發し安東に於いては鮮支人間に不穩の氣漲つてゐる【奉天電話】

大した衝突ではない
關東廳松田高等課長談

右の報に就いて關東廳松田高等課長は語る

支那人が國境を避難して來たのは事實である、併し安東に於ける鮮支人衝突は只今のところ隨所で小競合があつたので大した衝突があつたわけでない、五人の鮮人がやられたといつてもそれは輕微な負傷であつて而もあちらの衝突で一人、こちらの衝突で一人といふ風に怪我したのだ、全警察力をあげて目下極力防遏してゐるから大事に至ることはないと思ふ

紛爭事件を機會に
各種の懸案を解決
わが政府の方針決定

【東京七日發】平鮮支人紛爭事件については閣議に於て幣原外相以下各閣僚間に隔意なき意見を交換したが其の結果根本的解決方針として左の如く決定した

一、事件直接の原因は渦般の萬寶山事件であるが根本原因は從來繰返された在滿鮮人の壓迫に對する反感が蓄積されて今日の事となつたものであるとの見解の下に在滿鮮人を中心とする各種懸案を解決して伐本削元的方法を講ずるため近く外務拓務兩相

朝鮮總督間に協議の上今後の對策を立てること

二、朝鮮に於ける鮮支人衝突事件は萬寶山事件と切離しそれに對する損害賠償の如き責任をとることなく

イ、加害鮮人暴徒は法規により嚴重處罰する

ロ、遭難支那人及び一般被害者に救恤金を交附する

の二點を以て本件處理に關する政府の誠意を披瀝し支那側との交渉を行ふ

驅逐艦灘風の遭難に關し島風、夕風兩驅逐艦を坐礁現場に急派し救助に向つたが荒天のため寄りつかれない、灘風は岩の上に約三分の二を乘せ碇などで漸くその位置を保つてゐると報告し原拓相より別項の如き朝鮮事件の報告あつて正午散會した

朝鮮事件で
支那側より抗議
今後の保證を要求

【南京七日發】外交部は朝鮮に於ける鮮支人紛爭に關し日本政府に對し既に嚴重なる抗議を提出し此の種の暴行事件が今後再び繰返されぬ事の確乎たる保證を要求した旨本日發表した

定例閣議々事

【東京七日發】七日の定例閣議は午前十時より首相官邸において開會、江木、南兩相缺席の外若槻首相以下全閣僚出席、安保海相より

原拓相の報告

【東京七日發】朝鮮における騷擾事件に關して原拓相は七日の定例閣議で左の如く報告した

萬寶山事件鮮内に傳はるや大いに民心を刺戟し鮮内各地に鮮支人の衝突事件を見るに至つた、斯くの如き狀勢漸次惡化の傾向あり、地方にも波及し擴大の兆あるを以て京城その他各地とも嚴重警戒中なるが六日憲兵隊司令官に對し應援々助を要求すると共に軍部當局と交渉の結果差し當り補助憲兵五十一名出動することゝなり武裝警察官三百五十名と共に嚴重警戒中である、今回の騷擾に關しては嚴重なる處罰をなす方針を以て檢擧しつゝあり、なほ支那人の死傷者その他の損害に關してはこれを救恤のため總督府、拓務省間に協議しこれが對策を決定するはず

中國側が强硬では
問題の解決は不能
沿線の視察を終へて昨夜歸つた
塚本關東長官車中談

一日朝旅順を出發鐵嶺、開原、四平街、公主嶺の各警察署を視察し更に吉長、吉海、瀋海の各線を經て奉天に一泊した塚本關東長官は室田秘書官、有田保安課長、中島翻譯官を從へ七日二十時大連着急行にて歸連、直に自動車を驅つて旅順に向つたが、驛頭には辛島民政署長、山西滿鐵總務部次長等官民多數出迎へた、三日來の下痢に多少顏色の蒼い長官は途中金州まで出迎への記者に快く語る

今度は前回行かれなかつた鐵開、四、公の四警察署を視察のついでに吉林の方に廻つたので吉長、吉海、瀋海の三線は實は見物に行つたまでだ、然し吉林では折柄留守の省主席張作相氏には會へなかつたが吉林省要路の人々とは親しく會談を遂げて來た、吉林は流石に美しい町で何んだか内地に歸つたやうな氣持がした、

この時記者が「然し吉林は排日學生運動の中心地と言ひますが」と問ひかけると

その後の萬寶山
馬梢口にて　南里特派員(六日發)

軍務局長より
滿洲事情説明

【東京七日發】政府は七日閣議終了後小磯軍務局長の出席を求めロシアの五ケ年産業政策並にその軍隊生活及び滿洲における日支關係等につき詳細なる説明を聽取したのは曩に決定した軍制改革に依る

現地保護の方針
定住保障を得るまで

民の罵倒、阻止、妨害、拘引等を慮て彼等の目を避けるために非常に迂回し現場到着までには頗る困難した模樣である

水路復舊苦力
百餘名到着

萬寶山暴民によつて破壞された馬梢口の水路復舊のため長春東德會斡旋による支那人苦力百餘名は六日午前九時二名の日本人引率の下に到着、アンペラ小屋を築造後直に復舊工事にとりかゝつた、完成までには四日乃至五日を要すだらう、同一行は途中支那官憲及び農

鮮農及び苦力の共同復舊作業により馬梢口は頗る活氣を呈してゐるが通水後一氣呵成的に出來るだけ範圍を擴く播種することゝなつて居るが收穫については勿論疑問とされてゐる、しかし無收穫となる如きことはあるまじく一面試驗的晩播種として興味を持たれてゐるが、播種後我警官隊は徐々に引揚げ一部分に暴行再發の懸念全くなしといふまで止まるであらう、而して支那側の誠意なき交渉などは一蹴して鮮農の安全たる定住を期するまで保護することになる模樣である

支那側實狀を
調査

萬寶山事件につき遼寧國民會では實狀調査のため朝鮮館から來奉した米喚階氏外現地に急行せしめた【奉天

對支關係の重要時期に
最善の對策に努力
日本は如何なる場合にも暴力を認めず
重光代理公使の聲明

【上海特電七日發】萬寶山事件に端を發し朝鮮における鮮人の暴行事件に關し重光代理公使は本日左の如きステートメントを發した

萬寶山における鮮農壓迫問題に原因し朝鮮における民國人に對する反感高まり遂に朝鮮人の暴行となり各地の衝突事件は誠に遺憾至極の不祥事である**日本は如何なる場合でも暴力を認めるものにあらず**全力を擧げて暴徒の鎭壓に當る善後策を講ずるであらう**吉林省に日本が出兵したとの説は全然無根の虛報**であり民國との關係が重要なる時において雨降つて地固まるの結果を納めるに努力せねばならぬ

首相、萬寶山
事件上奏

【東京七日發】若槻首相は午前中參内　陛下に拜謁仰せ萬寶山事件及び之に端を發した鮮支人衝突事件の委曲上奏する

小問題
事件は　孫分局長談

寬城子中國公安分局孫處長は來奉、省政府當局に對し、事件の顚末を報告するところあつたが、往訪の記者に語る

萬寶山事件の如きは大局から見れば極めて小問題に過ぎぬ、鮮支人官憲の間にお互に諒解が欠けた點があつたため斯の不祥事を惹起したことは遺憾に堪へぬが、かゝる小問題で文化國に事を起す必要は……【奉天電話】

政務總監に
事件鎭壓方嚴命

【東京七日發】鮮人暴行に關し原拓相は七日午後今井田政務總監に對し速かに騷擾を鎭壓しその再發なきやう警戒を嚴にすべく……

北滿洲の
不安加はる

東支沿線鮮人
狀態視察

政友會は近く
外交糾彈

仁川方面平穩

支那側の内訓

東北省でも
砂糖專賣
機運促進する

農業銀行創設
遼寧省農業家計畫

北極の秘庫を拓く
新航路開拓の
主要なる使命

光に立て　(25)
中西伊之助　作
山口みづき　畫

或る市場(八)

社說

在滿鮮農の問題
歷史的檢討と其將來

滿洲に於ける朝鮮人の數は領事館の調査によると八十萬とされてゐるが、實數は百二三十萬人はある、而して之れらの移住は六七十年前韓國に大饑饉のあつた年、時の政府の鎖國主義を破り、生死を賭し北間島、西間島及び沿海州方面に流れて來たのが始めで、今日に至るまで到る處荒地を開墾し、水田を經營し、生きんが爲めとはいひながら隨分滿洲の爲めには努力して來たのである。

之れらの人々は當初政治的には何等の欲望も思想も持たず、殆んど支那化し、露西亞化されてゐたのであるが、日韓併合後時世の爲とはいひ條、內鮮に於ける彼れらの職は悉く日本人に奪はれたる所に、李太王の崩御と、ベルサイユ平和會議に於けるウイルソン氏の民族自決主義とにより、彼れらの眠れる祖國愛は刺激され、大正八年三月の朝鮮獨立宣言騷ぎとなり、移住同胞にも多大の衝動を齎らしたのである。

斯くして思想的に動き始めた在滿鮮人は各地に思想政治の團體が出來、中にはパルチザンと聯絡をとり四五百名の武裝團體を形成し、東支護路軍の爲めに武裝解除をされたものすらあつた。

◇

然し如斯盲目的運動は時世が許さず、彼れら自身も運動そのものを自己の立場から理解し始め、同時に自立自營、漸くに築き上げた生活の基礎は支那官憲と戰ひ、日本官憲から逃れる辛酸によつて、その根柢を失つたのである。現在では其日其日の生活問題に直面して來た。

即ち過去十數年の空しい思想的政治的に對する欲望も生活の前には自らの價値なきものとなつて、遂に二千や三千の武裝力を以てしては母國を如何ともすることは出來ない、それよりは現在の問題をどうするといふ打算的の考へに移つたのである。

◇

一方支那官憲が鮮農を壓迫し始めたには民衆の利權囘收の自覺にもよるが、一つは武裝鮮人の橫行が日本の嚴重なる取締要求の抗議となつて來るからで、彼の三矢協定なるものも、名は鮮農保護にあるも、實は思想鮮人團の取締規定に過ぎないのである。

これが今日でも支那官憲に共產鮮人追放などの名目を與へる一原因をなしてゐる。

現在の朝鮮事情は在滿鮮人全部を鮮內に收容することを許さない。さすれば過去は知らず將來はどうしても鮮人の在滿移住を奬勵し、出來るだけの資本的援助をも與へてやらねばならぬ。

彼等は到底商工業を以てしては支那人と競爭して勝つ見込みはない、習慣的に支那人の好まざる水田經營こそ彼れらにとつて唯一の行くべき道であるのである。それには第一に土地の問題が生ずる。即ちそこに今回の萬寶山事件の眞因がある。

◇

由來鮮人が多數居住するようになるとその地には日本の領事館分館乃至は警察派出所が新設された。支那側は之れを見て日本司法權の延長となし、鮮人を日本の滿洲侵略の前衞と做した。その結果は排斥が必ず起る。鮮人排斥よりは寧ろ日本排斥にあるのである。されば之と言つて商租權問題の解決は恐らく永久に望み得ず、彼れらは日本に倚らんか、支那に賴らんか、その中間に挾まれて苦しんで來たが、遂に日本官憲に倚るよりも便宜上一時支那に歸化し、土地の借入れも、所有權も得て、安全に水田經營に從事した方が得策であるといふに決し、吉林省、並に張作霖に歸化願ひを提出したのであつた。日本政府は之れを可としたが、朝鮮總督府は何故か之れを容れず、爾來鮮人の苦境を見通して今日に至つたのである。

◇

獨立運動とか思想運動とかに[illegible]動かさるゝ鮮人の九分までは生活苦から來て居るので、七割強は無產者である。

彼れらの本能は生活が出來ないからの政治運動で、經濟的に安定をさへ得れば敢て危險を侵す程の意志を持たない。

朝鮮の歷史を見るに支那に屬領すること五百年間、その間一部に不平はあつたにしても大部分は何ら支那人を排斥又は支那に反抗しなかつた。それは支那が鮮人自體の生活の安定を奪はなかつたからである。然らば現在の朝鮮統治は如何、其處に多くの考ふべき餘地がある。

◇

要は氣の毒なる民族を救濟するの人道的見地から日支共同、その指導に當るべきで、優秀なる支那民族は高所より同情的眼を以て今回の朝鮮事件を視、無智なる幼兒の戲れとして許すべきである。と同時に日本は萬寶山事件と朝鮮事件とを區別し、自からの責任を進んで明らかにすべきで、此の事件を一轉機として在滿鮮人の經濟的立場の將來に愼重なる考慮を拂ふべきである。

滿洲は多事多端
渾身の努力を拂ふ
大阪經濟會主催歡迎午餐會で
內田滿鐵總裁挨拶

【大阪特電七日發】大阪經濟會主催、內田、江口正副總裁歡迎午餐會は七日正午今橋五丁目大阪倶樂部樓上にて開催

關大阪市長、稻畑商工會議所會頭、高橋理事、平塚市電氣局長、阪田經濟會々長、小畑源之輔、片岡工學博士等二百數十名出席、酒拔きの和氣靄々たる宴會にてデザートコースに入るや阪田會長立つて

大阪と滿洲とは最も密接なる關係あり我々はつねに滿鐵の事業に注意してゐるものであるがともすれば滿洲浪人の如きものが極端なる意見をなし我々の

理想と 背馳するが如き言動あることは遺憾に堪へざるところである、扨て今日外交界の先輩內田伯が滿鐵總裁となり實業界の長老江口定條氏が副總裁となられたことは非常に我々の意を強うするもので國家の爲め慶賀の至りである、このお二人が滿蒙首腦者となりたる上は滿蒙關係の諸問題は總て易々と解決すべきものと大いに期待する次第である、この際特にお二人の御健康を祈り又御赴任前乍ら御抱負の一端を是非拜聽したいと思ふものである

との歡迎の辭を述べこれに對して內田總裁は次の如き謝辭を述べた

本日かくも多數御當地の最も有力なる御方々と親しく卓を共にすることを得たるは寔にありがたく深く御禮を申し上ぐる次第である、殊に嬉しく感ずるのは酒拔きの御宴會であつて

私共は 去る十三日拜命以來晝となく夜となく宴會續きにてつれに夫れには酒が伴ふてゐた爲め如何にも私共が酒好きの如く噂されるに至つた、併し實はさう酒を飲むものではないのである、この上とも節酒して酒の爲めにあやまることなきやう致して行きたいと思ふ、只今阪田會長より色々御言葉もあつたが果して御期待に副ふが如き働きをなし得るや痛心に堪へぬものである、實は先月政府より滿鐵を引受けよと言はれて甚だ當惑したものであるが併し考へてみると自分としては政府に從屬されて斷はられぬ事情がある、といふのは日露戰後ポーツマス條約北京條約等に私は日本全權の一人として

參與し 鐵道讓渡の調印までなさしめたものである、故に自分の都合のみを押すわけにいかず御引受した次第である、併し乍ら滿鐵の現狀は容易ならぬ狀態にあり事業上の經驗少き自分として大いに考へたのであるがこの事につき多年刎頸の交を結んだ江口氏が私を助けて呉れるといふので安んじて御引受した次第である、御承知の如く滿鐵經營は目下多事多難の時期にあり、又豫想外の事件も起りつゝある、自分としては晩年の御奉公と思つて渾身の努力を試みるつもりである、これより彼地に參り親しく實地について現狀を研究して改むべきものは改め繼續すべきものはこれを繼續すべく、兎に角

愼重に 研究して事に當るつもりである、出來る限り速かに支那側の諒解、妥協の途を圖りたいと思つてゐる、支那と關係の深い御當地の有力なる皆樣方の御聲援を特に切望する次第である

次に大阪經濟會創立以來關係深き江口副總裁より鄭重なる謝辭と內田伯との關係、自己の抱負とを述ぶるところあり多大の感動を與へ更に會員の希望演說等ありて一時四十分盛況裡に散會、それより正副總裁は山下龜三郎氏の案內にて尼ケ崎阪神築港工事を視察に赴いた

滿鐵の使命は事業が本位
江口滿鐵副總裁挨拶

滿鐵の使命は事業が本位であつてその上滿鐵のなすべき使命は自ら明白である、それに滿洲の使命々々と強調されるので却つて困る、之をいふために何か國策を行ふ特殊機關のやうに支那人に思はれて日支兩國の關係を惡化する、此の點をよく注意すべきである、又滿蒙の地は幾萬の同胞の血を流したとか何十億の投資をしたとかいふ事も却つて先方には惡い感じを與へるやうである

滿鐵正副總裁 八日神戶發赴任

【大阪七日發】經濟會午餐會散會後內田、江口正副總裁は阪神築港土地會社を視察し大阪における有志晩餐會に臨み內田總裁は京都に引返し京都ホテルに宿泊し江口副總裁は大阪花屋旅館に投宿したが正副總裁共八日正午神戶出帆香港丸にて大連へ向ふ筈

滿鐵新首腦に何を望む？
大連港の繁榮策
將來は益々力を傾到せよ
大阪商船支店長　高見三吉

仙石前總裁は昭和四年秋赴任のため內地出發に際し、滿洲は暗いから電燈をつけに行くといはれたとの事である、當時私は內地に在り、滿洲が果して何んなに暗いか又明るくするとは何んな意味なのか判然としなかつたが、兎も角仙石前總裁の經綸は一般に大なる期待を以て迎へられたものである、神代天照大神が天の岩戶から再現された程の事はなくとも、何事か局面が展開されるものと思つた、然るに同總裁は不幸にして度々病に冒され、電燈の光も映くならない中にこの中旬內田伯と交代するに至つた、同伯は識見高く外交の經驗豐富、貫祿の點においても寔に申分無い總裁といはれてゐる、更に配するに實業界の長老たる江口副總裁を以てするコンビネーシヨンは完全といふべきであらう。私は全幅の敬意を拂ひ、新正副總裁の來滿を歡迎するものである

◇

內田新總裁は去る廿四日若槻首相招待會において「對支滿蒙問題については何人かゞ解決しなければならぬ、自分がこの當面の任に當つたことは非常に愉快に思ふ」と述べられたとのことである。新總裁に對して強て私の希望を無遠慮に一、二、申し述ぶることを許さるゝならば、內田伯は有名な外交家であつて、外交上豐富なる經驗の所有者であることに間違ひはない。只然し從來の對支及び對露外交々涉においては外交家過去の經驗が屢々禍ひすることがあるやうに聞く、相手が若い國、新しい人々であるから、其處に前例が物を言はない場合がありはしないか

◇

今日ソウエートロシアにせよ、中華民國にせよ、外交々涉は相手の出方一つで變轉常ないものである。一九〇五年五月、締結された日支條約に於て確保された我が權益については、外務當局を鞭撻し所信に向つて敢然邁進されんことを望む。滿蒙鐵道問題の如き元來終始一貫した方針で進まれてゐるのではあらうが、政變毎に滿鐵の首腦者が更迭されては假に方針は一貫して居たにせよ、その實効は擧がらないのである、今日の滿鐵の對外鐵道に關し苦心があるとするならば原因はそこに胚胎してゐるのではあるまいか、一九〇五年の日支條約の規定は飽くまで貫徹すべきである

◇

昭和二年に打通線が、昭和四年には吉海線が完成し開通以來、營口を中心として貨客の爭奪戰が行はれてゐる、然し目的は營口に非ずして大連である。元來營口は港灣狹く且淺く最大吃水二十四尺に過ぎない、剩つさへ冬季結氷しその呑吐量には自から制限がある、營口は大連の補助港として活用し大連集中策を講ぜればならぬ、恰度東は露國鐵道の浦鹽、西は支那鐵道の葫蘆島と對立して益々力を茲に傾倒さるべきものである、かくて滿蒙開發の意義ははじめて顯はるゝものと思ふ。

◇

更に進んで希望を申述ぶるならば對露對支鐵道交涉の任にある人々に對してなるべく權限を廣く與へ、自由にその手腕を揮はしめられんことである、人の話を聞くに滿鐵從來の對外交涉においては本部の驅引が餘りひどいとの事である、交涉の當事者は假令駿馬であつても總裁の手綱の操縱如何によつては遠足を延ばすことが出來ないことになる、最後に昨年來世界的財界の空前の不況の爲め各種事業會社は無配を續け惡戰苦鬪をして居る、この際に當つて滿鐵のみ獨り多[illegible]の配當をなさんとするは無理である、元來滿鐵收入の主要なる部分は鐵道運賃と撫順炭の收益だと思ふのであるが配當減少等を氣にせず、滿鐵百年の大計に向つて邁進すべき時節であると考ふるものである（文責在記者）

滿鐵首腦恒久性
新正副總裁は誠に適任
貴族院議員　阪本釤之助

◇…此度の滿鐵首腦部の人選は誠に立派なものであると考へる、內田伯爵は外交上でも多くの經驗を積まれ、閱歷においても總理大臣代理にもなられた充分な人であり今回の滿鐵總裁就任に就いては定めし御本人に幾多の抱負もある事と期待してゐる

◇…ともかく前總裁とは著るしくその趣きを異にし事務的にいつても何等か實績を殘されることゝ信じゐる、副總裁の江口氏に至つては非常に結構なことで、とかく政黨臭の多かつたこの地位に、財界の長老しかも立派な事務家で副總裁としても充分貫祿のある江口氏が行かれた事は國家の爲めに誠に結構なことである

◇…江口氏が、現在自身の財界における地位を捨てゝ、寧ろ不利益とさへ思はるゝ滿洲行きを敢行されることは、滿蒙問題に關し何か抱負がありその實行を覺悟されてゐるものと考へる、かゝる立派なる正副總裁が一度赴任するからには、御兩人共何等政黨に關係なく、是非永くその地位に止まり、滿蒙の爲めに國家權益の伸展を[illegible]

高級吏員の減俸を承認
大連市參事會

大連市役所では七日午後一時から市參事會を招集
一、市參事會第十一號議案　寄附金收受の件
一、第二十一號議案　傭人退職、死亡給與金規則制定の件
一、第二十二號議案　大連市戶別割規則制定の件
一、第三十三號議案　大連市特別稅諸車使用稅規則制定の件
を附議、寄附金收受の件は田中市長永井助役以下計八名の關東廳官吏に準ずる減俸額を市へ寄附の形式を採つたもので原案同意、第二十一號および第二十二號議案もまた原案同意、第二十三號の議案は審議未了のため續會を開く事とし同四時三十分散會した

支那各鐵道 運輸連絡
八月一日實施

【天津特電七日發】津浦鐵路委員長盧佐氏は目下沿線視察中であるが語る
北寧、膠濟、隴海各鐵道との運輸聯絡は交涉濟みで八月一日からいよ〳〵實行する今後此等與地の貨物は貨車の積換を免れ便利になる譯だ、津浦線は目下橋梁の修理と枕木の取換をやつてゐるが完成せば天津、浦口間は二十八時間で運轉することが出來る、而かも整理後一ケ年の收入は五千萬元見當で約三千萬元の利益を見るから現在の負債二億萬元の償還は敢て難しいことではない、浦口南京間の鐵橋工事は五百萬元の豫算で準備されてゐるが未だ材料が到着しないので起工は今年末にならう、鐵道部と交通部の合併說は事實無根だ、鐵道部は目下粵漢鐵道の完成に努力してゐる

發表した
一、大量の枕木を購入して平漢、平綏、隴海、湘鄂各鐵道を修理する
二、津浦線大汶口の各橋梁は既にドイツより鋼材が到着したから近く修理工事を開始し平漢の分は目下ドイツに注文中である
三、隴海線の靈寶潼關間は近く開通し潼關西安間はロシアの庚子賠償金にて工事を開始する、工程局は既に一日成立した
四、膠濟線の臨淸延長線は既に同局に敷設工事を命令した
五、平綏線には機關車の設立を命令し又各鐵道には財源を捻出して新機關車の購入を命令した

高桂滋軍兵變
河北に侵入
監獄を破壞、掠奪暴行

【北平七日發】支那側の消息に依れば平漢線平定駐屯の山西軍高桂滋部下一千五百名は五日夜大隊長二名を射殺して兵變を起し停車場と民家を襲擊し監獄を破壞し囚人全部を釋放し掠奪暴行を恣にした後鐵道に沿ふて河北省內に侵入して來つた、彼等は共產軍第二十四軍と自稱し資本階級打倒共產軍の傳單を撒布しつゝある

副司令部兩地に辦事處

陸海空軍副司令部は北平と遼寧に各辦事處を設けることに決定した、司令部の組織は參謀副官、總理、醫務、總務、秘書、軍法の七處とし參謀長及秘書長は中將、各處長は少將又は大佐級を任命すると、東北邊防軍司令部內に副司令部の一部を併置する豫定であるが、部署の變更と共に廣範圍の人事異動が行はれる模樣である【奉天電話】

鄒魯氏近く來連

【廣東七日發】廣東政府委員鄒魯氏は來る八日當地發の山東丸で大連に直行する事に決した右は唐紹儀氏と商議の結果馮玉祥系軍隊に軍費を交付する事に決したので鄒魯氏は二百萬元を攜帶する筈で大連より奉天經由天津、北平に赴く筈であるさ

支那國有鐵道工事計畫

【南京特電七日發】鐵道當局は最近の國有鐵道工事計畫を次の如く[illegible]

關東廳土木事業
明年も緊縮方針
新規事業は實現困難

關東廳の明昭和七年度土木事業は本年度に於て數年來の懸案であつた大連地方法院の新築を初め警察官練習所、霞町小學校の新築及び旅大裏道路、金普道路の工事何れも完了或は着工さるゝに至つたので、明年度は依然緊縮方針のことではあり繼續事業の外はさして新規事業として見るべきものもあるまいとされてゐる、今土木課につき局て各部局より必ず要求さるべしと見られてゐる主なるものを擧げてみるに。建築では先づ大連の沙河口警察署新營及び本年度に於て九分九厘まで實施に決定してゐた旅順郵便局新營並に自働式電話交換施設、工科大學圖書館の新營、刑務所の擴張工事等があり土木工事では大連市內道路の鋪裝、及び小道路網新設、旅順戰跡道路の改善、普蘭店、貔子窩、州廳間の幹線道路新設、旅大道路木橋の架換工事等相當重要かつ緊急を要するものがあるが、前述の如き節約方針と曾、鐵道路の如きは金融綫とデリケートなる關係もありどの程度まで實現を見るや疑問である

英國の人口
四千四百萬人

【ロンドン六日發】イギリス政府公報によれば去る四月に行はれた第二十六回國勢調査の結果左の如し

英本國　四四、七九〇、四八五
內（男　二一、四六四、七一一）
　（女　二三、三二五、七七四）
にして女が約百九十六萬の多數である尙出產總數は六百九十萬臺でロンドンの人口は八百二十萬二千八百十八人と確定された

伊國軍艦來航

七日當地海務局への情報によればイタリー東洋艦隊附屬リビヤ號は來る十二日大連來港十八日迄碇泊炭水の補充をなし乘組將卒の半舷上陸を許し旅大各方面を見學さすと

天津市政府
航政局に反對

【天津特電七日發】天津航政局の設立に對し市政府は地方の權限を侵害するものとし反對の態度を採り既に共同意旨をうけた新聞紙は設立反對を宣傳してゐるため航政局は今なほ事務を執ることが出來ない

大豆粕飼料化講演會

【東京七日發】滿鐵では七日午後四時半から工業倶樂部に大豆粕飼料化講演懇談會を開き大滿支社長農林省西村政務次官岡本參與官、堀切拓務次官其の他各方面から百三十名出席、安藤、鈴木兩博士の講演あり一般農家に對して直接肥料としてのみならず家畜飼料としての大豆粕の使用普及に馬力をかける事となつた

八相

道路掃除と撒水
伊勢町　山本完

◇撒水費を節約するために苦力に街路を掃かせることを考へ出した大連市は、年額三萬餘圓の市費と二十數臺の馬、十餘輛の自動車を有し撒水作業なるものをなしつゝあるのであるが尙經費、給水が不足たため到底滿足なる撒水をすら事が出來ぬと稱してゐる、少しく考へるなれば利用し得べき海水及地下水は市街の隨所に求められるもので[illegible]

◇しかしながら此の市の水撒き作業なるものが大連市の如き鋪裝道路の完備せる都市に於て幾何かの效果を有しかつ其の方法が妥當であるや否やは少しく近代都市の經營と科學の一端を解するものであるなれば容易に判斷出來る問題である、これを研究し其の根本を考慮せずして今時國際都市を誇る大連市の當局者が撒水車や水の不足をこぼしたり「苦力に街路を掃かせる」原[illegible]

◇市場問題の解決と衞生施設の改善は田中市長の二政策であつたと記憶する、吾等市民は其の改善さるべきを期待して居たものであるが改善案調査研究事項がかくの如き低度であるなれば最早何等の希望をも持ち得ないものである、施設の改善など口にする前に先づ當局者においても少し愼重に研究すべき必要がある

お答へ 外國の理想的な鋪裝道路をもつ都市ではその心配もないやうであるがなほ鋪裝道路の完全でない大連では他から運[illegible]

八相投書歡迎　五十行以內　中國はさらず

大觀小觀

鮮支人の[illegible]

本日廳報及廳報錄を添ふ

市況

株式　當市保合　內地變らず
特產　買氣活潑　大豆軟調
商品　麻袋變らず　綿糸弱含
錢鈔　鈔票變らず　橫金保合
實地市況
市場電報

家庭

虛弱兒童を集めて柳樹屯で夏期聚落
七月三十日から向ふ三週間
滿洲に相應しい企て

長い鬱居生活を止むなく強ひられてゐた滿洲の人々もやつと青空の下に自由に海へ！山へ！と思ふ存分大氣を吸へる夏が廻つて來ました この惠まれた夏の休暇を利用して健康に惠まれぬ不幸な虛弱兒童の健康增進を圖ると共に

【健全な】精神修養を目的として柳樹屯尋常高等小學校では大連市內小學校尋常四、五、六年兒童中から約卅名を募集して關東廳並に大連民政署、務富局諒解の下に自然に多分に惠まれて居る柳樹屯で夏期聚落を七月三十日から八月十九日まで施すことになり、準備に着手してゐますが參加兒童は虛弱な者に限り、虛弱兒童のうちでも傳染性疾病ある者心臟病、腎臟病その他醫療疾患者不良性兒童等の團體生活に適しないものは參加出來ぬことになつてゐます、

【食費は】一人金十三圓（食費、營養、雜費）で大連出發前參加を招集した時に納付するのですが、參加兒童は大連市內小學校より校長の選定により一校平均二名乃至三名となつてゐますから早く希望の向は申し込んだがよいでせう、宿泊所としては陸軍官舍を、休憩所に海岸宿舍を當て、食事の獻立は關東廳並に衛生試驗所で研究したものを參考として食料、營養には特に十二分の注意をし、柳樹屯學校職員三名、市內小學校職員三名、醫師一名、助手一名が監督として指導されます、行事としては早寢、早起、自體檢査、陸上運動、自習法、休養、給食、學習、午睡、日記々入、慰安會、檢溫、自由時間などがその主なもので、毎週一回一泊の豫定にて歸宅させ、また

【保護者】の訪問を大いに歡迎するさうです、携帶品は衣服（洋服）シャツ、寢卷、腹卷寢具（手輕に敷布團、毛布位）、海水浴用に褌、サルマタ、水泳帽食器（飯椀一、汁椀一、小皿三個箸一）のほか洗面用具、日常品としてチリ紙、ハンカチ、貝掘り道具、釣道具（任意）學習用具、雜誌・慰安用具（任意）を携帶することになつてゐます、なほ參加者には日時及場所を定めて主催者より諸種の注意をなし、その他必要品は成べく主催者で準備するから虛弱兒童を持つ

【お母樣】方はこの好催し物を利用しこの夏に兒童の健康回復に努めたがよいでせう

日ノ丸號ノユクヘ（百四）

トコロガ コノシマノ オキマデ キテ ソノ ギヨセン ガ チンボツシ、ボクハ ロシア人ト ボート ニ ノリコンダ

「ソシテ コノシマヘ ジヨウリク シタンダ」「日ノ丸號ハ ドウナツタ？」「ソレハ ギヨセンニ ツンデ キタンダガネ」

アクル日 ニ ミルト ウンヨク チンボツセンノ 上ニ シヅマナイデ ノコツテ キタノデ シマヘ アゲテオイタ

（大朗）

私の望み（6）
私の婦人團といふ氣持で……
滿日婦人團幹事 森本喜美惠さん

【希望】と一口に申しましても家庭人として或は社會人として、大きくいへば日本國民としていろ／＼望みたいこともないではありませんが、先頃滿日婦人團が生れまして私もその團の一員として何より婦人團の健全な生長を希つてをります。これまで當地にありました婦人の團體は特殊な――例へば婦人協會のやうな限られた職業婦人のそれや佛教婦人會とか、婦人の矯風會のやうに宗教的な色彩を帶びたもの、他は大がい社交を目的としたもの、やうで、それも相當の有產有閑階級の夫人の方が多いやうです

【社交】機關としての婦人會も全然必要をみとめないわけではありませんが、或は着物の展覽會のやうに陳列だつたり、一般の會員は唯會費を負擔するだけで實質上幹事連だけの婦人會のやうだつたり、若しくはたゞ面白く可笑しく談笑して御馳走でも頂くといふやうな、私から考へますと虛榮心や優越感を滿足させるほかに殆ど何の收穫もないやうなのも二三あるやうです、しかし私共の滿日婦人團は在滿婦人の智識の向上と保健とを目的として生れたものですから、堅實に質素に、そして貴賤、貧富といふやうな地位や身分を超越してお互に扶け合ひ親み合つて婦人團を立派にもりたてゝ行きたいと思ひます、何しろ

【三百】に近い多數の團員ですから便宜上理事とか幹事とかを置く必要はありませうが、この婦人團はどこまでも團員一同の婦人團なのですからお互に「私の滿日婦人團」といふ氣持でゐて頂きたいものと存じます。團員の一人一人がこんな氣持で互にしあひ援けあつて進んだら、滿日婦人團はきつと一つの大きな力として社會的にも立派な働きが出來るだらうと存じます、小さい事のやうですが出缺の通知や集會の時間をキチンと守ることや、服裝その他を質素にすることも滿日婦人團を理想的なものとするために是非實踐して頂きたいと存じます【寫眞は森本喜美惠さん】

●取消 七月一日附の本欄に掲げた德永千代子さんの談を取消す

夏の夜の
散步にほしい洋杖の好み
1931年の流行は

◇…ステッキは伊達に携へるもの、又はこれを便りに步くもの、前者の例はアドルフ、マンヂユウであり、後者の例はアンマサンであります、さてステッキには取立てゝいふほどの流行はありませんから、時流に隨せず各自の好みで選んでいゝわけで、特殊の、禮裝の場合を除いてはステッキを攜へることこそそれ自身でさへも各々の自由なのです、でも夏の夕のプロムナードに、輕快なステッキの振り心地に冷たい獨逸ビールの味は、何と惡からう筈はないぢやありませんか！ステッキは伊達に持つもの、從つてソツに皆さんの趣味や嗜好乃至は個性や教育の程度まで窺はれやうといふものです、で大體に於てステッキの選擇〻條件は

◇…あまり太すぎれば犬殺しのやうで、細すぎれば反對に氣障りで鞭みたいです、長さは垂直に地面に立てゝ見て握りの上がやつと腰骨にとゞくかとゞかぬかのところ、あまり長くてひきづつてあるくのはみつともないし、いつそ短すぎて地につかない樣なのも困ります、重さは重からず、輕からず、勿論もつ人の體格にもよりますが握りばかり重くて先端の馬鹿に輕いのも調子がとれません、握りは大曲り、一文字、ヅンドウ、最も新らしいところでゴルフ型などいろ／＼ありますが散步用には曲り物、禮裝用にはズンドウがふさはしいでせう、水牛、いぶし銀、不燃性セルロイド、象牙、角、凝つたところでは金、銀、寶石などは嵌めたのもありますが、あまりゴテ／＼飾り立てたのは野暮です、石付も水牛など使つたのもありますが、一吋位のいぶし銀のコツ／＼とペーヴメントに當るあの音もたまらなく快適です

◇…材料は？四五年の間橫暴なほどもてはやされたスネーク、ウッドはや、あかれ氣味です、といふのはスネークはあまり重たいので、手頃の太さのだつたらあまり重たいし、重さの頃合のは見た目に貧相だといふのです、でスネークは今年はグッとやすくなつて內地物だと一圓五十錢位からあります、何といつても最も高級で色つや、手觸り、品位滿點の籐でせう、最上等なのは眞白で一寸疵がありません、しかしこれは値も飛切りなので、普通上物とされてゐるのは茶がかつた疵のないものこれでも內地製で三四十圓もします、安物は節をけづつてぬつたりしてあり、ぬつてないのは疵や節のあるのでも七八圓はします、他に黑檀や棕櫚樹などのヅンドウは七八十錢から出てゐます

◇…ところで一九三一年のモードとも見るべきものは自然木の流行です、アゼリヤ、アッシュ、櫻、葡萄等々、アッシュは輕いのと、一寸乙なのと、お値段が頃合なので若人の散策用には最適でせう でもサロンにも禮裝にもといふんぢや一寸濕がこぼれます、ここにアッシュはあの粉をふいたやうな新らしい所が身上ですのに、わざ／＼みがいたり何か塗つたりしたのは淺ましい限りです、アゼリヤも一寸アッシュに味が似てます 櫻だの葡萄だのになるとその自然木の形によつてずい分値の開きがあります、最後に竹、東洋的な閑寂な味をもつた竹、カン竹、シロ竹、破竹、縞竹等々、節が太くて色目が鮮かで、そして節が三十もあつたら、何と夏の夜のプロムナードが嬉しからうぢやありませんか（浪速町熊井洋行調べ）

清々しい夏の飲料
四種をご紹介

ジン・フヰズ

ドライ・ジン　カクテールグラス一杯半
シユガー・シロツプ一匙（又は角砂糖一個）
レモンの搾汁　一個分

右を中形タンブラーに混ぜ合せ、小さな氷塊四五片を加へこれにソーダ水を八分目まで滿し、レモンの薄片一片を浮しストローを添へて供するのですが、なるべく早く頂かないと香味を失つてしまひます。

オレンヂ・フヰズ

ドライ・ジン　カクテールグラス一杯
オレンヂ、ジユース　大匙一杯（又は大きなオレンヂ一個分の搾汁）
シユガー・シロツプ　一匙（又は角砂糖一個）

製法は前のジン・フヰズと同じですが、味は前者より稍甘口です、

ハイボール

ウイスキー、ブランデー、ジン、ラム、マラスキノ、キユラソー、その他のセリー酒等、どれでもお好みのものをカクテールグラス一杯量だけ中形タンブラーに入れて割氷の小片五六片を加へ、ソーダ水又はセルザー、ウオーター（なければ冷水でもよろし）を適當に滿たしレモンの小片を浮してストローで頂きます、ソーダ水の代りにジンジヤエール又はジンジヤビヤーを用ひますと更に一段の風味をよくして涼味百パーセントです。

フラッペ

フラッペといふのは或る種の洋酒をよく冷した飲料で、夏のディナー後、その他訪客への一杯は確然滿足を與へること請ひなしです 製法はカクテールグラス又は中形ワイングラスに形のよい割氷を八分目まで入れて水氣を切り、各自の好みの酒を上から注ぎレモンの小片を浮べストローを添へて供するのです、ウヰスキーフラッペ、ブランデーフラッペ、キユラソーフラッペ等、その使用する酒の名を冠するのが普通です【吉水八郎氏談】

ヨーロッパの代表的美人がニユーヨークッ子に顔の展覽

肉體美！この自然の與へる最高の美のためにこそ古代ギリシヤではオリムピツクの野に競技が行はれたそれは決して勝負レコードが目的ではなかつた・同標に一九三一年の最高肉體美の所有者の競技にもたさひ選ぶものにエロ的な氣分が混じてゐないとはいへなくもさ・そのゞに對して眞に自然さいふものゝ力を感じないものはないであらう・寫眞は過般來 洲各地で選ばれた代表的美人が更にテキサス州ガルベストンで行はれるミス・ユニバアース（宇宙）選出のためニユーヨークモントクレールホテルの屋上でニユーヨークツ子に一寸一寸の美をのぞかせた時のスナツプで・左から右へルシエンヌ・ナメー孃（ミス・フランス）インガ・ノルベルグ孃（ミス・スエーデン）ゲルド・ヨハンセン孃（ミス・ノールウエイ）カレン・シエンツ孃（ミス・デンマーク）エディジー・フリーベルグ孃（ミス・ドイツ）ネツタ・ドウシヤツトウ（ミス・ベルギー）

滿日各地版

撫順の藝妓酌婦中 七割餘が黴毒患者
鮮妓にいたつては九割四分 驚くべき事實判明

【撫順】粋客連の心膽を寒からしむる驚くべき統計——炭都各青樓に艶名を謳はれてゐる花の如き美妓酌婦連百八十九名中黴毒患者が百四十九名あり總數の七十五%一二が悉く有毒者である殊に簡易性的調節所として珍重される鮮妓の如きは總數五十名中四十七名有毒實に九十四%が黴毒患者である事が

最近 判明滿石物に動ぜぬ炭都の所謂紳士粋士連をして恐怖の底に敲きのめしてゐる、右は州外に於ける特殊婦女にして定期健康診斷の際黴毒の爲め強制收容客に傳染の憂い顯著なる者に限り昨五年四月四日關東廳衞生示達第一九五五號に依り滿鐵公費を以て安維「サルバルサン」を注射せしむる事となつた但し是は單に強制入院せしめた患者一部分に限定され爾來一年餘の今日餘り効果がなかつたので各料理店營業者の希望もあり撫順全部の藝酌婦に就き滿鐵撫順醫院堀山醫師に依り血液檢査中の處最近完了前記の

戰慄 すべき黴毒患者が判明したのである、その內譯次の如し

職別	全員數	黴毒患者	百分率
內地出身藝妓	一〇八	八一	七五%〇
同酌婦	三一	二一	六七%七
朝鮮酌婦	五〇	四七	九四%
總計	一八九	一四九	七五%三

因に目下各料理亭とも積極的に自費で所謂六〇六號を注射せしめつゝあるから近く面目を一新する筈であり撫順外の各沿線とて嚴格なる血液檢査をなす時は右以上の恐ろしい數字が出るだらうと專門家は語つてゐた

疑獄事件の裏に 酒池肉林史
領收書だけでも大冊 兩三名は近く領事館送り

【撫順】撫順不動產株式會社疑獄事件は去月十四日午後撫順署高等司法協力に依る疾風迅雷的活動に依り翌十五日午前三時同社重役若林に對する拘引狀執行、直に留置した事に依つて事件は具體化し爾來約二十日間に亘り

峻嚴 なる倉田司法主任以下山口部長、篠畑高等特務、中川司法主任等連日不眠不休取調中の處六日右取調は完了した、何分事件が事件であり犯罪亦巧妙にかくれ關係者乃至證人頗る多數なる爲その調書の如きは尨大なる一冊子をなしてゐる、尙彼等關係重役の撫順各料亭で費消した藝妓買ひ等の領收書すら堂々たる一冊をなし某々の如きは殆ど連夜紅燈綠酒の巷に耽溺次から次へと女を漁り同事件の裏には宛然たる酒池肉林史が展開されてゐる、倉田司法主任は領事館と最後の打合せをなす爲六日十一時五十分列車で

赴奉 したが重役の內某々等兩三名は遲くも十日頃までに奉天送りとなり判官の前に最後の裁きを受ける事は遂に避け難しと謂はれるに至つた、尙彼等の巧妙を極めた私書僞造行使、背任橫領事件、犯行內容の詳細亦同人等の領事館送りとなつた當日正式發表せらるる筈である、斯くて撫順における草分以來前例ない伏魔殿の醜狀が公開されるのもいよく一兩日の間に迫つた譯だ

炭礦事業費豫算 七百萬圓程度か
出炭計畫七百萬噸を基準に 六日から査定開始

【撫順】炭礦部七年度作業の根幹となる事業費豫算査定が六日から愈々始まつたが、終るのは十四日の豫定その間朝七時から午後三時まで炎熱下ぶッ續けに築島次長始め久保採炭、岡村化學、石橋經理、大橋電氣、國松機械各課長並に宇木工事々務所長、今泉機械工場長、津川豫算主任等各關係採炭所長等の提出する要求額に就き愼重協議してゐる、處で同豫算々出の根本的標準となる炭礦部七年度出炭計畫はどんなものか七百萬噸と內定した、是を六年度の六百五十萬噸に比べると五十萬噸の增加、從つて事業豫算も是を基準として査定されるのだが各個所要求總額は幾らか注文が多く八百萬圓位だが是は單なる希望額に止まり前記築島次長以下豫算査定委員で最も公平で合理的な削減が行はれる、出炭計畫が既に前記の如くであり且依然不況の折柄であるから七年度同豫算は結局七百萬圓程度に落付くものと觀られてゐる、因に各採炭所その他査定日割次の如し

△六日大山、東鄉兩坑△七日老虎臺、龍鳳坑△八日煙臺、楊柏堡△九日運輸、工業兩事務所△十日發電所、機械工場△十一日庶務、經理、火藥工場△十二日(休)△十三日電氣、採炭兩課△十四日古城子

振興策に窮して ついに懸賞募集
一等は賞金百圓也

【鐵嶺】寂れゆく鐵嶺の運命に直面して市民が惱み續けてゐるのは何と言つても鐵嶺の振興策如何といふ問題で簡單なやうではあるが誠に容易ならぬ重大案であり振興會は勿論商、會輸入組合でも屢々協議せるも名案なく或は隱れたる智者が現はるゝやも知れずといふので既報の如く現下の鐵嶺を振興せしむる方法如何!といふ題で懸賞金百圓、五十圓、二十圓を附し廣く寄稿を求めてゐる、今のところ未だ一通の應募もないが市中間では相當眞面目に研究されてゐるらしく振興會では其寄稿を期待してゐる、締切は來る十五日につきそれまでに充分案を練り鐵嶺のため三千市民の爲め奮つて應募されたいと尙應募者は鐵嶺在住市民とのみ限らず他地方の人たりとも隨意で寄稿は鐵嶺商工會議所內鐵嶺振興會社に送られたいと

煙臺撫順庭球

【撫順】煙臺對撫順庭球戰は五日正午より永安臺コートで擧行十八對十四にて撫順勝つ閉戰三時

煙臺		撫順
相川 花田	2—3	永森 瀨
福田 館澤	2—3	古渡 賀
渡邊 福島	0—3	芝政 原光
加藤 相川	3—0	阿佐 藤部
加藤(弟) 粟屋	1—3	京一 田宮
中江 海島	1—3	松安 武田
乾田 花田	3—0	荒田 村川
計	14—18	

鮨屋の慘殺事件 迷宮入りか
主人河合夫婦の半生

【奉天】梅雨晴れ盛夏の迫る十一日春日町矢倉壽司の一家慘殺の大兇行は近來にない悲劇であつた、特に德島縣名東郡國府町生れ板場岸野富士太は一ケ年前板場支那人ボーイが解雇されて間もなく大阪から松浦辨三吉の仲介で雇はれた者で全く殺されに奉天へ來たやうなものである、主人河合榮藏は大正八年から十四年頃まで

大連に 居住し沙河口に住んでゐた、大正十四年當時浮舟にかけてゐた觀馬請負業宅見長松氏に厄介の觀馬請負業の前記內緣の妻は青島へ離緣して行かしめた程で操の借金約三千圓の金策に惱まされ一時上海へ逃亡し同地でランヤメン商賣をしたこともあり浮舟にはまだ前借が殘つてゐる樣子で昭和四年に再び大連に引返し五年奉天に來て春日町で矢倉すし開店した、しかし開店の金策には苦んだらしく世話になつた向もあるが恩義になつたものが訪れて來ても相手とせない利己

評判は よくない、操は鐵嶺で大正十一年ごろ藝者稼業なしてゐた後大連へ鞍替へしたもので、兇行の發見されたのは通勤ボーイが午前七時半來たところ表裏共に閉まつてゐたのに不審を抱き松浦と共に屋內にはいつてみると前記の始末であつたこと判明し急を警察に報じたのである、目下ボーイ張振明外三名につき取調中で怨恨か、ものとりか、痴情か原因は迷宮に入つた觀あり三名の自白の程は

河合は顔面後頭部頭頂骨接合部に深さ十サンチの折で即死、同店の板場岸野は右顱骨部に長さ三サンチ深さ五サンチ、顔面に打撲傷を負ひ即死、河合の妻操は顔面右側頭部後頭部に重傷を負ひ昏睡狀態に陷つたので直に同生病院に入院せしめ應急手當の結果生命は取止めるらしいと

附屬地の華商 營業税を納付

【奉天】奉天商工會議所では六日午後四時から役員會を開催し營業税問題につき協議したが、城內側の藤田會頭は野添書記長と同件領事館に至り森島、森岡、藤村の三領事と會見し本問題の解決方を懇談した、領事館としては不當課税には絕對反對であるが、易商組合は全般的の問題として旨を告げ易商組合は合法的の適用なれば考慮の餘地ある意見を有するものあり、具體的問題は時期の推移により解決されるであらう、なほ附屬地居住の華商は城內本店の所在地で申告式により納税することになつてゐる、若し徵税を認めない場合は本店は脫税者として嚴罰に處されると

情婦に去られて 中老男瓦斯自殺
鞍山の金貸し男

【鞍山】原籍福岡縣糸島郡雷山村一一二現住所鞍山榮町二丁目一〇一ノ五加布里小七郎(五二)は五日午後七時頃自宅八疊の間に於て瓦斯自殺を計つた、六日午前九時三十分頃北一條町田村孝平氏が訪れ發見し鞍山署に急報したので井上司法主任、佐藤刑事、石川警察醫等現場に急行檢視を遂げたが死後十五時間を經過し厭世の瓦斯自殺であると診斷した、本人は滿鐵職員として滿鐵鞍山醫院事務員であつたが昭和二年十二月七日退職し退職手當金と自分の貯蓄金とを併せ數千圓を以て前記住所に於て金貸を營んで居たもので昭和三年夏頃より鞍山北二條町原洋品店原ツマと懇交を結び朝鮮より十七年も同居して來た內緣の妻を本國に歸したりして原ツマの營業に入金して金錢を濫失した上最近妹ハルを撫順高女に入學せしめ其の金を送金したる等の爲め手元不如意になり借金に困る樣になつた處本年三月頃原ツマが突然行衞不明となつたので五日多量の飲酒を爲し窓及表裏の戶口を內部より締錠し八疊の間に床を敷き南側に屛風を立て瓦斯管を引き入れ厭世自殺を圖つたものらしい

沿線夏の點描
長春ヤマトホテル納涼園
各地の夏自慢

●—夏に於ける星ケ浦ヤマトホテルは白砂の曲浦を控へてゐるだけ納涼避暑客には何といつても滿鐵のホテル中で一番喜ばれまた利用されるであらうが南滿最北端の長春ヤマトホテルが持つ鬱蒼たる納涼園は汽車旅行者にとつての一つのオワシスであらう。

●—製鐵所の熱風爐といつた夏の列車は例へ車內にチッポケな旋風機が天井からぶら下つてゐるとはいへまた列車そのものが急速力で走つてゐるとはいひながら灼熱の太陽にとろける程燒きつけられた車體と大地の底から蒸し上げられる暑い空氣には微塵の涼味も感じない。

●—大連方面から北行する旅客、哈爾濱方面から南行の乘客、何れもが血みどろの汗になつて長春の乘換場に下車する、まだ蒸風呂旅行を續けねばならぬかと行手を案ずるとき、絕えられないのか驛前のホテル納涼園へ飛込む、隨に納涼百二十パーセントだと叫び得ないものは一人もなからう。

●—明治四十年ホテル新築と同時に植付けられた無數の樹木は鬱蒼として天を摩し一歩廣々とした庭園に踏み入らんか陽炎燃ゆる市中の甍も見えず、右顧して左顧して壯麗なる噴水の飛沫が濃綠の木影に玉と光り奇岩の間からは瀑布が落ちて凍らんばかりの冷たさである。

●—若いロシヤ美人のサービスでアイスクリームを舌の上に載せる北國氣分も滿更捨てたものではない、殊に夜間茂みの間にホタル電球の明滅を眺めながら池畔から丘へ、丘から廣場へと一廻りの散策を試みればもう燒けつく沙漠の旅行でもケロリと忘れることは請合である。

●—大連に於ける星ケ浦ホテルが滿鐵の自慢であれば長春に於けるヤマトホテルも隨におとらない自慢の一つであらう、觀ろ旅客のオワシスとしてより以上旅行者には喜ばれ且利用されてゐることは事實である、而も長春市民の夜間利用は云ふまでもあるまい(寫眞は園內の一部)

坊さんたちを買收して 共產主義宣傳の新戰術
中國共產黨の地下潛行活動

【奉天】取締と壓迫に對戰の網が張り擴げられるより以上に伸展振りを示してゐるのは中國共產黨の地下室會議から主義宣傳の工作方式が尖鋭化し巧妙となつて行くことである變裝して宣傳することはこれまでの手段であつたが、最近は寺院の僧侶、尼僧等を買收して衆生濟度の大法要に名を藉りて民衆を集合せしめ佛の法は第二として共產社會性を講演するといふ新戰術を編み出し來たので東北四省では寺院の生活上困難を來してゐるものとか、一般集合の場合嚴重警戒するやう通令した

熊岳城の 入湯客增加

【熊岳城】數日間の雨續きの後をうけて突然の炎暑に大連、沙河口瓦房店、大石橋等よりの入湯客が頓に增加し五日の日曜の如き數多の兵隊さんや附近客舍よりの日歸り客で溫泉場は非常な殷盛を極めてゐた、砂河原には三々五々と砂穴を掘りさしもに廣き河原も人の群、嬉戲の樣な中にキャンピングの人々の姿白く引はえたキャンプの配合白と黑と綠と紫の天然の配色氣に溽夏に於けるパラダイスを現出した

兒童林間聚落

【金州】溽暑たる清溢の流るゝ仙境大和尙山響水寺に於て毎年行はる、州內各小學校の林間聚落は來る十六日から八月二十五日迄行はるゝ筈である

船舶職員講習

【旅順】關東州水產會に於て豫て研究中であつた船舶職員講習會開催の件は愈々旅順支部に於て來る十日より八月六日迄開催される事となり六日午後二時民政署に於て發會式を擧げたが受講生は十一名にて講習科目は甲種部の二種なるが講師には金行港務支局長民政署永田水產係である

農業教員講習

【金州】關東州內の普通學堂教員四十餘名は去る一日より公學堂南金書院に於て金州農業學堂教師並に農事試驗場員より一般農業教育の講習を受けてゐるが、目下此の炎暑にもめげず講習に精進してゐる因に本講習は八月三十一日迄續行さるゝ筈

沿線往來

▲湯田關東廳財務課長 五日南下
▲櫻內代議士 五日大連より長春へ
▲小田滿鐵視學 五日南下
▲小倉地方事務所長 滿洲醫大評議會出席の爲七日夜行にて赴連
▲八ケ代遼陽司法領事 六日急行で
▲福島同關長(遼陽) 六日急行で北方より歸遼
▲大森地方部長 六日急行で築瑞視察の爲め遼陽へ同夜行で歸連
▲佐藤工事部次長 同上
▲多門師團長 七日急行來鞍同四時二十五分北行
▲奉天に立守備步兵第二大隊附看護卒 來る九日午前七時十五分奉天發の第十六列車にて大連經由歸國の筈

顔面と 肌膚と 毛髪との
◎ミツワ石鹸
中元
暑中
御贈答季節
には毎度　御用命を賜り忝く厚く御禮申上げます　今年もまた不相變御註文の程を希ひ上ます
化學上の純石鹸と云ふのみでは未だ優秀な石鹸とは申されません。作用が強くて、肌膚を荒らしても、化學上の純石鹸は純石鹸だからで有ります。
◎ミツワ石鹸は化學上の純石鹸である上に、特に其作用が緩和です。しつとりと肌膚を整へる所以であります。
◎ミツワ石鹸の包裝は德用大形は三箇函入　半打函入、一打函入の三種があります
從つて御贈答用としては三箇函入包、半打函入包、一打函入包の各種があります。
◎ミツワ石鹸は何處の取次店でも特に勉强して販賣して居りますが、萬一御近所で賣切等の節は、本舖へお電話なりお葉書なりで御一報を願ひます。
ミツワ石鹸
東京
丸見屋商店
MADE IN JAPAN
(一打函入包縮寫圖)
(半打函入包縮寫圖)
(三個函入包縮寫圖)
本舖　東京　◎丸見屋商店
營業所　東京下谷區二長町
電話下谷　自一一〇一番　至一一〇五番
振替口座東京七一〇一番　電略〇ミヤ
7.54

サーヴィスを主眼にカフエーを取締る

飲食店とは區別して

關東廳の新取締命令條項

所謂從來の飲食店と享樂時代の潮流に掉さして擡頭したカフエーとの取締範圍を制約する關東廳當局のカフエー取締命令條項は既に關東廳保安當局の指示によつて、大連署保安係において研究

立案 され、沿線巡視中の有田保安課長の歸任後、改めて再檢討の上、發布されることゝなりその期日は目睫の間に迫つたが、保安當局が所謂飲食店營業取締規則中に包含せられた各種の營業々態における飲食業者中、特に、バー・カフエーを限つて、これを命令條項によつて分離し、その業態に應じて特殊なる取締を爲さんとするに至つた事情は、飲食を主とし、サービスを從として、營業を維持せんとする從來の飲食店と女給のサービスによつて顧客を吸收せんとするカフエー・バーとの營業々態に、時代的にも、業態的にも槪括的區別を生じながら、營業主並に營業從事員（雇婦女）を取締る

規則 が、舊時代の立法でこれが取締に間然する所を認めた結果、法律の附款とも謂ふべき命令條項によつて、從來の飲食店營業と、バー・カフエーの新時代的營業との區別を明らかにし、取締の上に一新機軸を開かんとするものである

即ちカフエー・バーの命令條項を適用される飲食店は、營業々態を以て從前の飲食店と區別せられ「洋式椅子卓子を用ひ」「多數の女子雇人を使用する」の二條項を規準として、カフエー・バーに屬せしめ、從前の一品洋食屋、乃至ソバ屋の如く僅かの洋式設備、飲食物搬給のための僅かの雇婦女を置くものは、必らずしもこの命令條項に該當するものに非ずとして從前通りの飲食店取締規則の適用を受けるに止まるものである

これが、何れの部類に屬するかは一に營業々態により當局の認識を以て決定されるのであるが、一面において、カフエー・バー取締命令條項に該當すべく

所定 の營業樣相を備へた飲食店は當然カフエー・バーとして認められるわけで、當局の命令條項と、營業當事者の意思とによつて、飲食店となるか、將又バーカフエーとなるかの二途が選ばれることゝなり、命令條項による許可營業として新時代の潮流に添ふべく生れたカフエー・バー取締の準法規の柔軟性と、法律の附款としての命令條項の妙味は、こゝ旬日の中に、いよ／＼實效を現はすこととなるのであるが、目下大連四署所轄中の飲食店中、このカフエー・バー取締命令條項の適用を受くべき業態にあるものは約百軒と見られてゐる

苹果や梨は今年は增收見込

旅順管內の結實狀況

不順つゞきの天候で旅順附近の一般農作物の影響も尠くないと見做されてゐるが名物の果物類はどうかと見ると

▲苹果　紅玉は結實一般に不良で國光、祝、倭　等は稍良好を示し昨年に比し今の處は增收の見込

▲梨　洋梨は全く不良然し和梨方面は別段變つた影響はない

▲桃　これは大に良好で此分で行けば昨年より確かに增收の見込

▲櫻桃　結實は良好なるも雨が案外多かつた爲め實割ぜるもの多く價格も昨年より約三割方安い

▲葡萄　結實開花共に良好と云ふ

六月旅順管內陸地棉作狀況

六月中に於ける旅順管內の陸地棉作狀況左の如し

六月九日以來の風害冷風は幼苗の第一第二葉を枯死せしめたるものあり生育阻害した爲め約二週間成長遲れたるため收量の減少相當大なるものありと見做されてゐる、病害虫方面は風害後幾分生育を回復したるも六月二十二日頃より蚜虫の發生著しき爲め多少の障害あり尙又病源不明なる葉に赤褐色の斑點を生じ棉木全體を枯死するものもあり由にて一般狀況としては目下極力間引きを督勵中にて現在の天候順調となれば運播のものは發芽良好にて特に蚜虫の害は早期播移に多しと

工合で生育狀況は此春以來冷溫永びき打ちつゞく不良の天候と例年に無い降雨の量は實に本月のみにて九二、二ミリ、二に達し今後順調な天候さへつゞけば肥効は大なるものあらうとの見込尙又病害虫の發生は降雨の爲め減少し現在としては全然その影さへ發見しない

太公望で賑ふロシヤ町海岸

星ケ浦へ外人避暑

相當に來連

暑さに向つて外人避暑客は例年の如く上海方面より定期船每に來連するが、今年も銀安の關係で青島並に北戴河行に押されて寥々たるもので悲觀されてゐたところ一度れ離いらしく七日入港の大連丸では上海から星ケ浦行避暑客を滿船して來た、高木事務長は語る

どうも今年も思いぢやないかと心配してゐたが、そうでもなく相當大連にも來る樣です、何と云つても銀安が祟つて青島や秦皇島或ひは北戴河邊りに皆奪はれそうで船の上でも避暑客吸收に努力してゐるが風色の點で完全にこちらの方が好いので外人等も金に糸目をつけない人達は皆こちらに來る樣です

支那の河川改修

今後は支那自身が行らう　前後十年間隨分苦心した

顧問技師　岡崎文吉博士談

上游遼河總工程司として遼河改修工事に支那政府より招聘されてゐた前內務技師工學博士岡崎文吉氏はさきに大連において開催された港灣協會大會に出席後南に下り揚子江を溯ばり重慶まで足をのばし揚子江沿岸の改修情況並に河港の設備等を實地につき視察中であつたが七日入港大連丸にて來連、サロンで語る

自分は永く遼河の改修に當つてゐた、從つて今度の港灣協會大會に營口から出席した事になつてゐる

約十年間 隨分苦しい思ひをしたよ、工事の方は幸ひ豫定の如く出來上つたので今では名前だけ顧問といふ事で萬事は一緒に働いて來た若い人によつてゐる、あの工事はたしか關稅の剩餘金を利用したものだが、もうあんな剩餘の資金なぞあるまい、今度は初めての揚子江上りだ「河屋」だから川を上るに不思議は無いが何分重慶までは一ケ月かゝるから、今のところ別に危險もなく共匪、土匪の類も政府軍の南下でその隙に乘じ江の

兩岸を襲 ふだらうとの說もあつたが大した事はなさそうだ、まあ自分も永い間の支那側への奉公は終つたが國權尊重を云々してゐる今日最早支那側としても日本に力を借りには來ないだらう、葫蘆島の工事も一寸行き詰つた樣だれ、支那としては自國の軍隊を一かすのみでも葫蘆島の築港は必要なんだがあんなルーズな事ぢや駄目だよ、自分は一寸順に行つて營口に行き所用を果して歸る

パスポートを海に落す

二人の子供に涙ある處置

七日入港の大連丸で殺到した避暑外人中の眞ン中でシク／＼泣いてゐる可愛い外人の子供、パスポートの檢査に餘念の無かつた庄島特務が「どうしたのですか」と尋ねると連れのベルクマンと云ふ夫人實はこの二人はドルシヤー（九つ）とフーロフ（一一）と云ふ私の知人の子供ですが私がハルビン迄行くのに母親から連れて行つてくれと賴まれたので一緒にハルビンに行くべく大連丸に乘込んだところパスポート入りのオペラバツクをキヤツチボールの眞似をして海中にポンと投り込んでしまつたので實は困つてゐるのです、子供等も惡い事をしたと思つて泣いてゐる樣な始末なんですよ

水上署では事情が明かなので特に便宜を與へ今回のみは上陸を特許したが乘合せた外人旅客はこの當を得た官憲の取扱ひを激賞してゐた

南方の支那人は滿洲事情に疎い

頗る敏感であるに拘らず

伊澤滿鐵上海事務所長談

さきに滿鐵上海事務所長として榮轉した伊澤道雄氏は七日入港大連丸で來連したが語る

こちらに居つた時と仕事が大分違ふので面喰つたが支那側とのつなぎも濟んだし南京にも行つたし一寸息がつけたのでその後の事務打合せの爲め來連した、恰度正副總裁も赴任されるから敬意を表するつもりだ、あちらに行つて思つたんだが、恰度內地の人が自分の

頭上の蠅 を追ふ事のみに汲々として支那問題に案外冷淡である樣に、どうも南支の人は北の事を知らないし北に居るものは南の事を了解しないし、その意味でお互ひに知り合ふ事が必要だと思つた、大連上海の定期船にしても日本人の一等船客は約五分といはれてゐるが、これなぞその間の消息を如實に物語つてゐる、支那側の要人では王正廷氏に會つたが却々しつかりした人だ、どうも南支には立派な人が多いやうに思はれるとにかく南北ともに一長一短がある、萬寶山事件に對しては支那紙でも外紙でも相當詳しく報じてゐるがその批評がましい事は聞かなかつた、今度行つて感じた事は

滿洲問題 に對しては却々敏感だがその實さうよく知つて居ないといふ事と、あらゆる交涉問題は早く片づけないと色々な意味で在支同胞は困るだらうといふ事を痛感した、家族はまだ後として一週間位で歸任する

南支の勞働界は目下極めて平靜

福昌華工藤山氏視察談

福昌華工會社藤山一雄氏は南支における勞働調査のため赴滬中であつたが、七日入港大連丸にて約二週間振りで歸連語る

南京迄行つて來た、主として邦人紡績會社の華工連並に碼頭における苦力の勞働狀態並に思想的にどんな過程にあるかを具さに見て來た銀安で應えてゐる樣だが大連港程のみじめさではなく碼頭だけでも約十名の親方に雇はれてゐる約二萬人の苦力がこの九十度以上の暑熱の續く今日此頃しきりに働いてゐた、思想的な動きと云ふものは今のところ全く駄目で華工連も一度共匪の宣傳に乘つて辛い目に遭つてゐるので手も足も出ない樣な有樣で極く平靜に働いてゐる、邦人紡績會社の使用華工もその點は非常に成績が好い樣だつた南京に二日許り上海に十日以上も居つて非常に華工使用の上に參考になる樣な事を得て歸つて來た

清水博士來連

東北帝大講師理學博士淸水三郎氏は理學士尾崎金右衛門氏と共に外務省より上海自然科學研究所研究員として上海に特派されたが七日入港大連丸にて來連語る

外務省の東方文化事業の方から選ばれて長江一帶の地質調査を支那學界と手を握つてやらうと云ふので特派されたのです、つい最近赴任した許りでしかも仕事が仕事で時局の動きが煩い時なので餘り深く手を染めないでとにかく滿鐵の地質研究所とも連絡をとらうとやつて來たのです、村上博士は以前からよく知つて居る方ですしついでに滿鐵沿線の調査もさせて頂き吉林近くの淸源まで參りたいと思つてゐます、そして一日歸り東北帝大に又一ケ月位敎鞭をとつて再び上海に參ります

萬寶山の中川警部に名刀一口を贈る

大連刀劍同好會から

大連刀劍同好會にては本紙七月三日の夕刻撒哉の「拳銃は物の役に立たぬ日本刀を送れ」の記事により萬寶山の現地にあつて日夜不眠不休で指揮の重任を果しつゝある中川警部の言動に感激し今回相模守藤原國綱作の名刀一口を贈ることになつた【寫眞は中川警部に贈る名刀】

放牧場を新設し改良馬生產

關東廳の新計畫

大連競馬俱樂部では今回改良產馬試驗費として關東廳に八千三百七十圓の寄附を申出たので同廳ではその今度右金を地方費に受入れ追加豫算として金州南山會條家屯に廐舍及放牧場を施設し種馬所の附帶事業として改良駒の生產並に育成に關する調査、試驗を行ふことゝし目下手續き中である、而してその實施方法としては先づ第一に支那產牝馬八頭を四頭宛甲、乙に分ちこれにハクニー種、アラブ種を夫々交配し種牡馬の品種に基く改良駒體型の差異及發育行程を調査することゝ、第二には改良當才駒十二頭を六頭宛の甲乙に分つて甲は合理的に、乙は地方農民の飼養、管理を施してその差異を每月測定發表するのであるが一年乃至二年間

共產黨事件公判

共產黨總論の大演說

【東京七日發】日本共產黨巨頭連の事實審理は七日午後二時半再開審理に入るに先立ち檢事が公訴事實の陳情を省略した事に就き被告並に辯護人から、法の命ずる處に從つて公判の實を擧ぐる爲めにも總論だけでも述べて起訴の中心點を明かにして貰ひ度いと要求し平田檢事は其の必要なしと答へるや辯護人側は憤然として詰め寄り意外の一波瀾を卷起さんとしたが佐野學、三田村四郎兩名は、そんな事は第二義的な問題だと仲裁の形で仲に入り漸く收まり佐野學より取調に入り一通りの身分調が終ると共に、渡邊政之輔始め亡き同志達の靈に哀悼の意を表して後既定の方針に從ひ「共產黨總論」の大演說を開始した、其の演說は約三十分にして總論の序論として日本共產主義運動と其の歷史的過程に就て論述し次回に於て續ける事として午後三時半右陳述の手出しもなく無事閉廷した

天幕生活豫約募集

一、場所　小平島西方海岸に開設

一、期間　七月十日より一週間宛を區限　但し繼續申込も差支なし

一、使用料　大一週間五圓、小一週間二圓五十錢申込と同時に拂込のこと

一、申込所　滿洲日報庶務部（電話六三四八）

貨物車の濡損事故防止デー

滿鐵々道部の取扱ひになる貨物中雨濡損貨物は直接監督人がつく關係上相當考慮されてはゐるが貨車積貨物にあつては未だ遺憾と思はれる點があるため鐵道部にては恰度降雨期に入つたのを好機に來る十五日から廿四日まで十日間貨車積貨物の濡損事故防止のための濡損事故防止デーを施行し目的の徹底に努めることゝなつた現在有蓋貨車の本事故の大半は雨漏または小窓、扉の吹込、無蓋車は積附不良或は覆布の不完全等に原因するもので、鐵道部にてはこれ等の完全なる防止のため社報を以て詳細な注意事項を列擧してゐるが、時節柄相當の效果を期待されてゐる

に至り繼續調査するものであると

外蒙の軍隊支那機抑留

【滿洲里特電七日發】五日當地に着くべき南京よりの飛行機は天候不良のため貝爾湖附近に不時着陸したが外蒙兵に抑留されてゐることが六日同機を搜索に向つた飛行機が發見しこれを救案するや不意に外蒙兵より三門の高射砲で打たれ機翼に四箇所の穴をあけ辛うじて當地に飛來したが當分飛行困難である

氣の利いた贈答品

贈つて高尙、貰つて誰にも喜ばれる大評判の滋養料「ごりこの」こそ、新時代の[illegible]見です

熊本縣の洪水

【熊本七日發】熊本縣下では六日より七日朝にかけ豪雨ありために白川、黑川、菊池川の增水二丈に達し各地に多數の浸水家屋を出し目下判明せる被害は家屋浸水五百戶、田畑流失百七町、橋梁流失十五を出した阿蘇郡白川村は小學校に浸水し休校したが各地に被害ある見込みである、目下警官消防組にて警戒中

水道鐵管掃除

大連民政署では左の日割で十日から水道鐵管の掃除を行ふ筈であるが、掃除期中は時々給水圈閉し又は濁水することがあるので各家庭では豫じめ注意ありたしと

自七月十日至七月十二日　信濃町、西通、美濃町、岩代町、磐城町、浪速町、伊勢町、吉野町、大正通、京町、仲町、巴町、元町、西町

自七月十三日至七月十九日　西通、佐渡町、駿河町、大山通、愛宕町、浪速町、吉野町、奧町、飛驒町、東鄕町、武藏町、松林町、監部通、敷島町、山縣通、淡路町、紀伊町、加賀町、摩耶町、寺內通、第三埠頭、黃金町、白金町、眞金町、霞町、聖德街、下藤町

自七月二十日至七月廿六日　埠頭、汐見町、聖德街、永安街、萬歲街、福星街、王陽街、秋月町、雲井町、泰山街、三春町、日吉町、峯山町、三室町、紅葉町、伏見町、常盤町、羽衣町、錦町、博文町、千歲町、大黑町、惠比須町、榮町、[illegible]野町、月見ケ岡、星ケ浦、小松臺、水明莊、黑礁屯

自七月廿七日至七月卅一日　惠比須町、宏濟街、平和街、西崗街、大龍街、得勝街、福壽街、永樂街、新起街、同仁街、久壽街、德政街、財神街、雲集街、日吉町、橘立町、不老町、尾上町

太平洋橫斷機

【シャトル六日發】シャトル、東京間太平洋無着陸橫斷飛行一番乘を目指すロビンス氏は六日「空中給油機がフエアバンクスに安着の報を得れば七日午前出發する積りだ」と聲明した

山西丸廻航

大汽新貨物船

大汽新造貨物船中の第四船山西丸は七日岡山玉造船所より廻航、その短艇構らしい姿を大連港に見せたが、總噸數三千一百噸ディーゼルエンヂンのスピード、搭載量共に最優秀を誇るものでさきに入港を見た河南丸等の姉妹船、船長は梶川清水氏で香港廣東航路に當ると

度量衡の檢査

大連民政署管內に於ける度量衡取締規則に依る定期取締は本月十四日より八月廿四日まで關東廳權度所及所轄警察署員の手で夫々執行の筈である

國語教育講習

關東廳では管下小學校教職員のため來る八月八日から十二日迄五日間大連日本橋小學校に於て國語教育講習會を開設する由であるが、講師は文部省東京高師囑託馬淵冷佑氏であると

內務局長の視察

六日午後二時、三浦內務局長は水谷地方、竹內土木兩課長帶同、海務局所有營城丸にて岡本海務局長江原港務、吉野庶務兩課長の案內のもとに大連港內外並に香爐礁海岸一帶の視察をした

農務技術員會議

關東廳では七日午前九時から農務技術員會議を開き、本年度生果販賣方針、苹果顆形の改良、病害蟲發生及び驅除の現狀等につき協議する

王紹維繪畫展

吉林在住の畫家として有名なる王紹維氏の來連を好機として日支知名士の後援の下に十三日から十五日まで市內敷島町大連商工會議所に於て同畫伯の繪畫二百餘點を陳列しひろく同好者の觀覽に供するため展覽會を催すことゝなつた同畫伯は大正十二年の東京美術學校の出身である

安樂椅子

七日から九日にかけて農林省主催の下に全國畜產主任會議が開かれ、同時に滿鐵東京支社主催で豆粕の飼料化懇談會が開かれる。

そこで當地特產三團體でも滿洲特產界の現狀について代表者を派し一席辯ぜざるべからずといふことになつたがサテ誰を送つたものかと早速人選難に陷つたものだ、辯舌の人で實業家がよいといふので色々頭を捻つた揚句白羽の矢は日淸の古澤丈作氏と田村[illegible]にあてられた

◇

ところが御兩人共東上中で御留守とあつたが先月二十六日相攜へて歸連したので先づ古澤氏に交涉、だが生憎と古澤さんは錢鈔信託の事務に總會で選擧されその他の都合で上京不可能となり體よく謝絕されるし田村氏又受諾しそうにもないので結局お鉢は重要物產組合書記長の照井長次郎氏に廻つた

◇

「旅費に心配はなし三週間、悠々と內地旅行はいゝなア」と氏の出發後も組合の連中が羨ましがることしきり

虹と兜虫

(173)

龍膽寺雄作　一木弴書

蟹仙窟（二四）

蟹仙窟の奥からスックと現はれた鎧武者の怪物！天狗窟の裏の清水のところで、すでに二度も見てゐる蟹のお化けのやうな鎧武者！

苔太郎心臓も縮む思ひで燻端から立ち上ると、苔蒸した楠の根瘤を二つ三つ跳越えて、素捷こく逃げ腰です。

何しろ變です。

毎日平和に住まつてゐる蟹仙窟の奥に、養父の蟹八足老人の姿が消えたり、妙な人聲が聞えたり、今度はまた思ひがけない鎧武者の怪物が跳出したり！

あたりは人氣もない森閑とした森です。叫び聲を立てたところで誰が來るといふあてもなし、一體洞の奥へ白刃をさげてさつき這入つて行つた老人はどこへ行つちまつたのかしらん？老人が戻つて來るかはりに、鎧武者の化けものが跳出して來たところを見ると——もしか？

さすがの苔太郎も思はず顔を白くするんです。

「お爺さアん！」

せつぱつまつた聲で苔太郎は、地べたへかゞむほど腹に力を入れて、叫んでみるんでした。

「お爺さアん！」

が、無論返事はありません。蒼葉の谷から山彦が戻つて來るだけです。

と、ふと見ると、おや？鎧武者の怪物、ピカピカする鋼鐵の鎧に包まれた腕に、例の兜の長靴をシカとつかんでさげてゐるんです。あの砂金の這入つてゐる長靴を！

あッ！

苔太郎危なく咽喉の奥で叫ぶんでした。

大變だ！化けものめ長靴を盗み出しアがつた！

「お爺さアん！」

が、苔太郎の叫びには何の答へもなく、鎧武者の怪物はキイキイと鋼鐵の鎧兜を軋ませながら、苔太郎の存在などにはおよそ無關心に、例の砂金の長靴を無雜作にさげたまゝ、ノツソリと洞から出てそのまゝ身輕に楠の根瘤を跳越えると、今度は脱兎のやうな素早こさで、谷川沿ひの山路を蒼葉がくれに逃げて行くんでした。

電光石火です。

苔太郎唖然としてこれを見送つてゐるうちに、ふと氣付くと——もう鎧武者の怪物は蒼葉に埋もれた谷のかなたへ遙かに影を隱してゐるんでした。

あのまゝ長靴を盗まれちまつたら大變だ！

われに返つた苔太郎、慌てゝ怪物の追ひかけようとして、ふと足をとめるんです。

それはさうとお爺さんは、どうしたかしらん？

もしかして——

苔太郎は恐怖に怯えた顔のまゝ用心深く洞の奥へ足を忍ばして顔をさしのべてみるんです。別に異常もありません。

「お爺さアん」

小さく呼んでみるんですが、相變らず返事はないんです。

とにかく——何かこの奥に自分の識らないカラクリがあるに違ひない。さもなくて、たゞの楠の洞の奥から怪しい人聲がしたり、人間が出這入りしたりする筈はないんですから——

「お爺さアん！」

苔太郎は煤けた薄暗い樹の洞の奥へもぐり込んで、念入りに腐つた木の壁を調べてみるんでした。

別にカラクリらしいものもありません。人間が出這入りするくらゐなら、洞の奥に拔け穴か何ぞが口を開けてゐなければならないんですが、別にその氣配もありません。

「お爺さアん！」

苔太郎は力一杯叫んでみるんです。が、返事はなくて耳の痛くなるやうな反響がぐるりの壁から彈き返されるだけなんです。

柳壇

高橋月南選

『移轉』

大連　桐生孔二

家移りのやうに辨慶術をかつぎ

大連　高木滿山

移轉して來てから安いわけを知り

旅順　岡野榮丸

引き越した當座疊をきたながり

柳はないあげく移轉料せびり

滯ふる家賃へ移轉強ひられる

大連　照波

たび／＼の移轉へ配達困らされ

移轉先き人に知らせぬ失業者

安東　宮崎畔洲

久振り訪問へ皮肉な貸家札

移轉先までも退ひくる古い掛

移轉した後で素性の話合ひ

尋ね家に只だうらめしい貸家札

大連　稻岡雨蚊

移轉して夜更け氣がれの釘をうち

轉宅の日の新聞は社でよみ

大連　上河邊紫浪

引越は荷車ですむ獨り者

引越へ秘術々々の御用聞き

新しい家の方位に易を立て

家移りの當座茶目坊淋しがり

旅順　上倉雨露池

移轉先記す餘裕のある身分

長春　岡田初郎

移轉先きいはれぬ負債海を越へ

三軒目移轉祝ひが陽氣なり

憎まれた後家もう移轉するにきめ

大連　寺山青々庵

移轉先書いて行くのは無難なり

密輸者追はるゝやうに引移り

鏡子窩　野田杏樹房

引越しの赤飯しばし物をいひ

榮轉のあとに寂しい猫一つ

此處なれば暫くいゝわと鬪ひ者

大連　沖出不撓

苦學生また移轉する安下宿

周小まなぶ

移轉したあとで家主のけちな顏

移轉か　言葉すつかりあらたまり

大連　津山薫

移轉する度に住居がせまくなり

移轉先き同居と書かぬだけの見榮

新刊紹介

▲曙人（六）滿洲醫大文藝部雜誌（價二十錢、奉天浪速通大阪屋號書店發賣）

▲太陽（七月號）價五十錢、東京市京橋區銀座四丁目五ノ本不二通信社

▲新興文學（七月創刊號）價十錢　東京市外野方町江古田五九〇新興文學社

▲村民訓（山崎延吉著）農村の困憊は極度に瀕し國家の前途も深憂に堪えない、この際農村の振興を圖るには最大急務である、この秋にあたつて蓋し村民訓は當を得たものであらう（價一圓五十錢、東京市神田區小川町四十一番地泰文館）

▲舞臺（七月號）青蛙神（岡本綺堂）今は昔浪人若物語（濱見陸郎）春淺し（小宮一郎）價四十錢　東京市外杉並町阿佐ケ谷二八九舞臺社

▲大阪パック（第十三號）價二十錢、大阪市東區橫堀二丁目一六番地大阪パック社

▲間島 頣の經緯　價二十錢、東京市麴町區內山下町一丁目一番地東亞經濟調査局

▲大乘（七月號）價四十五錢、京都府紀伊郡堀內村字堀內五一ノ一三夜荘大乘社

けふの放送

大連 JQAK

七月八日午後七時三十分

▲ニュース
▲英語講座　テキスト第十二課、大連神明高等女學校山田長三郎
▲ヴァイオリン獨奏（イ）シンプルアピユツトーム作、（ロ）オリエンタール クイ作　滿鐵音樂會 高橋ジヨセフ、伴奏本庄義雄
▲連續講談　春宵血吹雪有馬騷動　第三席白藤六郎
▲筑前琵琶　能州行　法螺山山本旭宏
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK

七月八日午後六時三十分

▲講演「失業勞働者研究に就て」村田五郎
▲映畫物語「金的力太郎」南龍美、松本六郎
▲清元「六玉川」淨瑠璃清元梅王太夫、同梅門太夫　三味線同梅助、上調子同梅作
▲管絃樂（一）未完交響曲口短調シユウベート作（二）歌劇オベロン序曲ソエバー作、日本放送交響樂團、指揮瀨戸口藤吉

中風の原因とその防止法

血壓が正調であれば永久に老衰しない。初老の徴候は何うして現れて來るか？

およそ若い者が老いるといふことは生物の避け得られぬ宿命ではあるが、然らば一體どんな變化が身體の中に起つて來るのであるかといふと——一言にして云ふと「軟」から「硬」に變化する爲であります。そして何より血管が硬く變つて來るのが普通であります。殊に體中の最も重要な機關である腦とか腎臓とかの血管が一番早く硬くなつて來て、これらが硬くなることが亦一番老衰を早める原因になるのであります。其處で何日も若く元氣旺盛でありたいと思へば何としても腦や腎臓の血管を軟かであらしめて置かなければならないのであります。自分で初老の徴候に氣がつく幾年か前から既に血壓は次第に高く昇りつゝあつたのであります。斯うして次第に血壓が昇りつゝある事を知るには血壓計なしには誰にも判りません、だから高血壓が永年續いてゐることも知らないで相變らず不攝生な生活を送つてゐますと軈て自らにも氣がつく程の初老の徴候が現れて來ます。それは何んな徴候として自分に感ぜられるかといふと、肩が烈しく凝るとか或は痛むとか、又時々のぼせ眩暈を覺えたり、耳鳴り、頭が重いを感じたり、立ちくらみ、夜間の催尿、下肢の冷え、手足の尖にシビレを感ずる、疲れ易く心氣が亢進し易い——と云つた風の症狀が時々起つては直ぐ又消えて了ふといふ風ですから一見重大な疾患が身に迫つてゐるとは見えないのであります。恐るべき腦溢血や萎縮腎が刻々身に迫りつゝあるなぞとは何うしても思へない、何一寸肩が凝るので按摩をしてゐるのですなど、御本人極めて呑氣なものです。が近來は一般にも血壓のことが愼重に考へられる樣になり四十の坂を越えた人で血壓のことを氣にしない人はない位でありますが、血壓高ければ命短しなんかといふ言葉でおどかされた人達が、少し自分の身體の工合が惡いと直ぐ腦溢血が來るんぢやないかと無暗な爲に不要な心配をする杯のが因で、血壓恐怖症などに襲はれるのは未だ可愛いところがあるとして、現在豫防すれば腦溢血や尿毒症を將來起さないで濟むものを、つい放任して過して了ふことは決して感心された話ではなく、殊に四十歳前後の最も有要な家庭の主人公が血壓に對する智識を全く缺いでゐる爲に突然半身不隨に見舞はれて永らく無爲の病褥にて妻子を泣かせる樣な不用意は避け得られるなら誰しも避けたい、その爲には血壓の智識の概略は心得てゐて、日常の生活に注意を拂ふ樣にするならばどれ程不慮の災難を未然に防ぐ爲に役立ちとなるか知れないのであります。以下これらに就いて是非心得ておかなければならない重要な點を二三項揭げてみます。

血壓はどの位あればいゝか　高血壓を起す種々の原因と　老衰を早める濁血の作用

血壓が百五十以上もあるから用心しなければ不可ないぞと云はれる、その血壓百五十といふは何の事を云ふのであるかと云ふと、簡單に申せば腕の動脈を壓縮して脈搏を止めるに必要な空氣の壓力を、水銀の昇るミリメートルで示したものを云ふのであります。然らば血壓の高さは普通どの位あればいゝか——それは年齡、體格、男女、人種等に依つて差異がありますが日本人普通の血壓は

體格大なる男子は
三十歳—四十歳（一一五—一二〇）
四十歳—五十歳（一一五—一二五）
五十歳—六十歳（一二〇—一三〇）

體格小なる男子は
三十歳—四十歳（一一〇—一一五）
四十歳—五十歳（一一〇—一二〇）
五十歳—六十歳（一一五—一二五）

女子はこれより約五乃至十位低いのが普通であります。長命の人々が概して血壓の低いのは事實であります、が血壓は低過ぎても高過ぎてもよくないのであります。恰度體溫が三十六度と七度の間であるのがいゝ樣に血壓も百から百二十位の間に一日中、朝起きた時も食前も食後も湯から上つた時も運動後も睡る前も——何時も百から百二十の間にあるのが血壓の安全地帶であります。これが先づ正調の血壓でありますがこの正調が保つてゐる人々が果して幾人あるか疑問で段々斷續的に百三十以上に昇つて來る人が多い、何故かといふと血液が「淸」から「濁」に變つて來ると體內の血管が「軟」から「硬」に變つて來る、即ち老衰の因をなすのであります。淸らかであつた血が濁つて來る原因は第一に食物にある——必要以上の過食、榮養過多の美食など永年續けてゐると血液中に絶えず餘分の濃厚な過剩養分が混つてゐることになつてこれが身體の爲に却て害毒となるのであります。次に濁血の原因をなすものは酒、煙草、阿片——所謂飲む吸ふ買ふの三拍子揃つたデカタン的文化風習の爲急速なテンポで血壓が高進して來ます。第三の原因は過度の體的及心的勞作其他熱性の急性諸病とか生活狀態の不規則とかゞ因をなして血を濁らすに至ります。濁つた血が高血壓を起す因をなすのでありますが更に進んで永年さうした濁血が流れ通してゐると如何なる結果になるか——水道の管內を淨水が流れてゐてさへ永年の間には隨分水滓が管壁に付着しますがあれが若し濁水であつたなら如何でせう、恰度下水の土管壁が泥でヌル／＼分厚く塗られて了ふ程に管壁が汚れて來るに相違ありません。動脈硬化症の起る原因もこれと同樣の理由で、濁つた血が永年血管壁に作用する爲に恰も下水の土管の樣になつて來るのであります。試みに硬化した動脈を取り出して見るとこれが實に惨めに荒されてゐて分の厚いところや薄いところ、石灰分がくつついて堅くなつてゐながら而も脆弱なところ、腐爛たところ等の連續で、本來ゴム管の樣に彈力性が豊かで滑かであるべき筈のものが、堅くて脆い硝子管の樣になつてゐるのであります。この血管こそ老衰の因をなすもので一層動脈の硬變を來しひいては萎縮腎、腦溢血、卒中、中風、狹心症等の恐るべき導火線となるのであります。

高血壓に伴ふ最もありふれた病氣と早老防止療法の在來藥物の種々に就いて

高血壓に伴ふ病氣の筆頭としては先づ動脈硬化症——前述べた樣にこれが血液の純不純によつて大きな影響を受けるは當然で恰も淨水な下水の管壁同樣の結果となつて現れますが又生れつきにもよります。生れつき動脈硬變に陷り易い體質の人があります、血液不純であり加之に生れつき硬變し易い體質の人だと三十台でも腦溢血を起したり卒中で頓死したりする樣なことは少くないのであります。動脈硬變は普通身體の局部に局限して起るのが最初の徴候でありますが例へば腦の動脈とか心臓の動脈とかのいづれかに最初少しづゝ起つて來る、腦の場合は腦溢血とか腦軟化症、心臓の場合は狹心症とか心臓喘息、腎臓の場合は萎縮腎とか尿毒症等となつて現れて來ます。萎縮腎といふ病氣は腎臓が小さく縮んでしまふ病氣で、重症の割に自覺症といふ程のものがありませんから血壓計がなければ殆ど病氣の有無は判りません。この病氣程血壓の高くなる病氣は他にない、二百以上の血壓の人は一人殘らず萎縮腎患者であると云つてゐる斯界の學者もゐますがこんなに血壓が高いに不拘本人は平氣でゐられるのが此病氣の特徴であります。腦溢血とは腦に血が漏れる病氣——その原因は前述べた通り腦の血管がガラスの薄い管の樣に硬變してゐる爲少し強い壓力が加はるとパチッと爆破して出血するのでありますから腦の血管と云つても太いものも細いものもあり、極く細いのになると毛程のが破れて一時卒倒する、が直ぐに又吸收されて元々通り何ともなくなつて了ふ事もありますし、少し太い木綿針位のが破れると半身不隨位の程度で俗に云ふ中風を煩ふことになりますしもつと太い一寸位の太さのが破れると卒中で一思ひに極樂往生といふ事になるのであります。いづれにしても腦の血管が硬變してなくてはこの病氣に罹ることはないのですから動脈硬化症の云はゞ分家の兄弟分で、これは心臓の粥狀動脈の兄弟分です。

次は一昨年だか田中政友會總裁が罹られた狹心症これも動脈硬化症の一分家といつて心臓自身を養ふ動脈の硬化が因であります。症狀としては喘息の樣に發作的の息苦しさが起つたり時々心臓部が痛んで今にも息が切れさうにもがいたりする事があつて、急に強い烈いのが屢々ふと其儘息が切れるのであります。動脈硬化、中風、血壓亢進、腦溢血其他最初に記した肩が烈しく凝るとかのぼせ眩暈立ちくらみ、下肢の冷え疲れ易く動悸の烈しい人々等は大體に於て「軟」が「硬」に變調した爲起る徴候でありますから此處で何とかして「硬」の治癒及「軟」の保持が出來さへすれば老衰病は食ひ止められるのであります。此點に着目してか近來動脈硬化錠、レリーフ、アニマザ、プロアミン、海貫來、ヨヂロール、活脈錠、カルチチン、龜齡錠、アルテロシエン其他十に餘る血壓降下劑がありますが玆で患者の特に注意すべきは唯單に血壓さへ下げればいゝといふ誤つた考へで其爲往々腎臓の機能を障害し急に尿毒症を起す例は少くないのであります。血壓を下げるだけなら肉食をやめ菜食にし果物類を豊かに喰べることだけによつても血壓の十や二十は下げ得られます。この藥劑の理想的なものとしては、大小の便通を良くする事によつて毒素の吸收を避け排泄を促し、全身の血液循環を整へることによつて腦などに鬱血することを防ぎ、胃腸の消化を強めにし、血液中の毒物を中和することによつて常に腹內を輕やか[illegible]とによつて血管壁の炎症を豫防し自然的な睡眠を得ることによつて充分の疲勞回復を得るやうに、これらの諸條件が殘らず合理的に配劑された藥物でなくては到底完全な藥物とは申されません。其點から云つて最近東京の保健協會で分讓する「マンヘルプ」などは現代醫學の唯一無二の早老防止治療藥といつていゝと思ひます。放任してゐれば動脈硬化、血壓亢進、即ち老衰は所詮免れないのが自然の理でありますから、既に現在硬化の徴候のみえる人々は勿論、さうでない人々も平素から「マンヘルプ」の如き確實な藥劑を服むことは早老を防ぐ最善の方法と云へませう。

因に「マンヘルプ」は一般藥局藥店では販賣せず發賣所は東京市外上尾久町二七三一番地保健協會頒藥部ですから中風早老防止の爲常用したい人又は動脈硬化中風血壓亢進腦溢血等の傾向ある人其他肩がコル痛むメマヒ立ちくらみ頭痛耳鳴り手足の先のシビレ等の徴候の時々ある人即ち中風の前徴ある人で服用したい人々は直接に東京の保健協會へお申込み下さい。藥價は輕症用一ケ月分金參圓、重症用一ケ月分金六圓の割合です、地方は送料廿三錢增の事

滿洲日報 夕刊 七月七日

鮮支人紛爭の善後策

在滿各地の官憲に適宜善處方を訓令
林總領事は奉天當局と交渉

【東京七日發】朝鮮における鮮支人衝突事件善後策協議のため外務省亞細亞局では六日夜首腦部會議を開き審議を重ねたが、今回の事件の基因と見られる萬寶山事件に對しては一日も早く圓滿解決を圖るやう目下吉林總領事が吉林省政府と鋭意交渉中であるが、目下歸朝中の林奉天總領事も八日東京發歸任奉天當局と折衝を行ふことゝなつてゐるので交渉は極めて近い機會において終局を告ぐるものと期待される、而して今回の事件が更に今後滿洲各地において鮮支人間の紛爭を惹起するが如き事態に至らしめざるやう在滿各地の日本官憲をして適宜善處するやう訓令を發した、なほ政府は七日午前十時よりの定例閣議において朝鮮の衝突事件善後策につき重要會議を遂げた

支那側眞相調査

【南京六日發】鮮支衝突事件に關し王正廷氏以下外交部局は本日午後協議の結果取敢ず
一、東北政務調査會に對し萬寶山事件の眞相を至急々報せしむること
二、朝鮮における事件に對しては至急京城總領事館に對し眞相調査のため館員を派遣せしむること
に決しそれぞれ訓電が發せられた

鮮農歸化問題解決
南京外交部の根本對策

【南京特電七日發】萬寶山事件を地方外交に委れるに決した外交部は之に關聯して懸案たる鮮農の歸化問題をも同時に解決する意向である、即ち外交部では鮮農が歸化さへすれば斯かる問題は永久に起らないので問題の根本的解決は此際歸化問題を解決するにありといつてゐる

此上の重大化を避ける
國民政府の方針

【南京特電六日發】今回の萬寶山事件並に鮮支人衝突事件に關し國民政府は目下共産軍討伐に全力を注いでゐるので此問題を殊更に重大化さしめ日支間の關係を惡化せしめる事は好んでゐないやうである、從つて今度の事件によつて國民間に排日運動が起る如き模樣は……

長春の支那學生示威運動を行ふ
反日ビラを市中に撒き

長春支那側では官憲及び外交後援會の尻押しで城内省立第二中學校同師範學校及び寛城子省立第七中學校教職員千五百名が主催の下に大々的示威運動をなすこととし赤青の色紙に「長春市學生抗日後援會宣言」の日出しの下に「我萬寶山を强制占領せる鮮農を打倒せよ、我領土を侵す鮮農を打倒せよ、我山河を保て」等萬寶山問題の宣傳文を刷り込み、また他の一部には鐵道問題、利權回收問題、外交問題等を印刷したビラ數萬枚を撒布すると共に各自大旗小旗を所持し市内を練り歩くこととなり午前十時から開始された、我官憲では萬一の場合を警戒するため非常召集の準備を整へ完全に軍部とも連絡を取られてゐる、若し我警察官乃至日本人或は領事館に對し投石その他の亂暴に出づる際は積極的にこれを取締る方針である【長春電】

「鮮人を虐殺せよ」と哈市でビラを配布
在留鮮人わが官憲に保護願
支那當局と協力警戒

【ハルビン特電七日發】鮮支衝突事件當地に傳はるや支那紙は例によつて輪に輪をかけて煽つたので七日午前十時ハルビン支那青年同盟の名にて傳家甸ナハロフカ方面で「在哈鮮人を虐殺せよ」との宣傳ビラを撒布した爲め市中殺氣立ち當地鮮人は大恐慌を來し續々領事館民會方面に保護方を願ひ出た、日本側では支那側と善後策講究中、護方申出る

監察委員が反對し電信協定行き惱む
日本側は再交渉困難

【上海六日發】日支電信協定は假調印後行政院委員において審査中であるが、監察委員側が本協定を以つて支那の國權を傷くるものとなし反對して批准を躊躇してゐる現狀にあり同協定の成立は俄に危ぶまるゝに至つた、而して日本側においては既に相府の同意を得て居り若し支那側が交渉の遣り直しを要求し來るにおいては斷る……のと見られ其成行は頗る注目されてゐる

近く赴任する新駐日英國大使 サー・フランス・リンドリー新大使は五月廿七日ロンドン出發カナダ經由で東京への赴任の途に就いた【寫眞はウォータール停車場にて、向つて左よりマックイーワン夫人(大使令嬢)グランタム判事、リンドリー夫人、リンドリー大使、メマリー・リンドリー嬢(令嬢)サリー・リンドリー嬢(令嬢)】

水稻の發育よき水田を捨てゝ避難の鮮農
去月末突如支那側の追放命令

引揚げ鮮農の涙物語

六日長春に避難して來た扶餘縣第六區馬家屯居住鮮農方沈俊は扶餘鮮農壓迫問題について語る
われわれは本年三月四十家族二百名餘とともに移住して水田經營を行ひ自分達一部のものは十七天地を經營し**水稻の發育も極めて良好で既に一尺餘に達し豐作を豫想し**喜んでゐたところ六月二十三日突如公安局員數名が來り最初支那人地主及び家主を引致、吉林省政府より鮮人に對し土地家屋は一切商租まかりならぬとの命令である、貸與してある**土地家屋を速かに回收して鮮農を追放すべし**、方法としては鮮農の家財道具は地主家主の手で整理し旅費も支給して最寄停車場まで鮮人とともに搬出すべし、この命令は三日以内において嚴守すること若し違反したる場合は國法をもつて嚴罰に處すとあつた、このため自分は扶餘縣下にある鮮農全部に知らせ引揚準備をしたが私共一行十三名は東支線東賓驛に到り張家灣驛で旅費を支給され來長したわけである、勿論全部引揚げるより外ないので近く長春に避難する筈である

各避難民は長春東洋製米所に收容中であるが、吉林管内全鮮農に對する問題は愈々急迫を告げて來たがこれがため既成水田を捨る鮮人の損害はけだし驚くべき額に達するだらう【長春電話】

扶餘鮮農またも命からぐ避難
支那官憲に壓迫され

萬寶山事件に因を發して扶餘居住鮮農に對し支那官憲が暴力的退去を迫りつゝある事は既報の通りであるが六日もまた五家族が命辛々に歸つて來た、壓迫されゝ彼等は悲憤を極め、結局扶餘鮮農全部も……農を始め吉林管内の鮮農に今後益々壓迫を加へるだらうと日本側は憂慮してゐる【長春電話】

貴族院各派
政府の對策注目

【東京特電七日發】鮮支人衝突事件に關して貴族院各派殊に研究會では六日の政務審査部部長理事會も共眞相を充分調査する事となつてゐるが、現に角この問題は突き詰めれば外交問題が原因となる鮮人と支那人との衝突で支那官憲の鮮人壓迫が事件を誘發するに至つたものであるが……

拓相、首相と協議

【東京七日發】原拓相は七日午前閣議に先立ち若槻首相を官邸に訪問し鮮支衝突事件の詳細を報告……これが對策につき打合せを遂げた

武波長春署長現地を視察

武波長春署長は萬寶山現地保護の任にある部下の勤務、警戒狀態及び伊通河堰止め、水路水田其他附近の事情視察のため七日午前……

警備處の科長等現地視察に向ふ
六日朝部下を率ゐて

長春市政籌備處外交科長郭及氏督察長梁氏は部下數名を率ゐ六日朝現場視察のため萬寶山へ出發した

市民代表慰問團現地へ

長春各町内會では現地保護の任にある我警官隊の勞を慰問する事となつたが田代領事、武波署長、松野憲兵分隊長其他關係者は五日領事館にて慰問品を配布に關し協議したが市民の熱心なる同情をむげにも斷れず受ける事になつたが七日市民代表として柳崎地方委員……

鮮人特派記者毆打さる

朝鮮東亞日報より長春に派遣されてゐた特派記者徐範錫氏は五日長春居住鮮人のため毆打暴行された原因は萬寶山事件を一つも報道しないからとの反感からであると【長春電話】

豫算編成方針は八月中旬頃決定
原則的に非募債主義

【東京七日發】政府が行政整理に忙殺されてゐるため例年五月下旬か六月上旬に決定さるべき明年度豫算編成方針は未だに未調査の儘放置されてゐるが井上藏相の語る處によれば編成方針決定はずつと遲れて八月中旬頃となり各省の概算提出も從つて遲延するであらうといふ、明年度豫算編成の根本は要するに行財政の整理に在るから整理案大綱が決するまでは編成方針は決定せぬ譯であるが大藏當局の見る明年度豫算編成方針は略左の如きものであらうと
一、極力緊縮方針を採り新規事項は一切承認せぬ事
一、行財政の根本的整理斷行
一、右の內法律を要せざるものに就ては昭和六年度より直ちに着手する事あるべし
なほ公債政策は依然原則として非募債方針を採るも失業公債の事があるので編成方針中には掲げぬで……

四洮會計處長更迭

滿鐵から派遣されてゐる四洮鐵路會計處長佐美喬爾氏は今度本社交渉部附を命ぜられることゝなり本社考査課參事龜岡精二氏がその後任に決定、近く發表の筈

王爺廟餘公府間本月竣工

……は本月中に竣工し列車運轉の見込みであると【奉天電話】

うらる丸
八日午前八時大連港外着の豫定

人事
▲長澤千代造氏(聯合通信大連支局編輯長)七日出帆はるびん丸にて內地へ
▲上野清氏(關東廳警務部)同上
▲土彌生吉氏(前ツーリスト・ビウロー員)同上
▲徐國澤氏(東北海軍司令秘書)七日出 長春丸にて青島へ
▲伊澤道雄氏(滿鐵上海事務所長)七日入港の大連丸にて來連
▲藤山一夫氏(福昌華工會社員)同上歸連
▲岡崎文吉氏(工學博士、上海遂河總工程司)同上來連
▲清水三郎氏(理學博士、東方文化事業上海自然科學研究所研究員)同上

蛇角

萬寶山事件、朝鮮事件、發端は支那では叺える、帝國主義でも經濟絶交でも結構、ついでに矢でも鐵砲でも。
◇
父君の喪中を林總領事急遽歸任さうさせたか」だけでは濟むまい。……外交の一新例、さは何んな外交か、これから見せて貰へる。

茶

◇…第二遣外艦隊司令官津田靜枝……

勞農大衆黨幹部制當で內紛

【東京七日發】全國勞農大衆黨では六日午後二時より深更十一時まで芝協調會館に合同成立後最初の……

桃山御陵に奉告
けさ滿鐵江口副總裁が

【京都特電七日發】內田滿鐵總裁は今朝江口副總裁の入洛を待ち八時自動車に同乘、松本秘書、鑑田社員等を隨へ鴨川の邊りをドライヴして八時三十分桃山御陵事務所に到着、小憩の後江口副總裁は打揃ひ、吉村守長先導の下に先づ明治大帝の御陵を拜し、就任の御奉告申し上げそれより昭憲皇太后御陵を參拜した、かくて歸洛後內田總裁は明治初年蛤御門で戰死した叔父內田屋三郎氏の墓所東山高臺寺に參詣し、亡叔父の霊に回向した、一旦ホテルに還り十時五十分發列車で江口副總裁と共に大阪へ向ひ大阪倶樂部における歡迎午餐會に……

村上理事師任期

東北交通史編纂

登山味
河東碧梧桐

大正七年長谷川如是閑等と、針の木、鎗の縱走をやつて以來、山らしい山に登る機會もなく過ぎて來た。其後、滿洲で千山に朝鮮で金剛山をあるいた位のものだ。

北アルプスの鎗を中心に、燕烏帽子あたりは、もう素人の行くところ、山の小屋あたり便所臭くて、鼻もちもなりません、と或る玄人が言つてゐた。私も玄人がまへで、ずつと落着いてゐるやうだが……。

如是閑等との山上の七日間の野營は、霧ひとつかゝらない好天氣に惠まれて、半分物見遊山ぢみた平穩そのものだつた。それに足弱の如是閑は、泊りも早く、食物も豐富な、言はゞ大名旅行をしたのだから、これと言つて印象に殘るやうな、山らしい出來事もなかつた。如是閑は今でも、あの時一升瓶を提げさせた君の方が、よほど贅澤さ、といふが、山の直射の日に蒸された酒が、四日目にはチト舌にさはるのさへ我慢して大事がつたが、私の苦衷は知らぬであらう。それはご樂々とした山上行腳ではあつたが、如是閑は二度と山に行かうとは言はない。時々勸誘しても、絕對に山登りは御免だといふ。樂々といふのも比較程度の話だ。雪線以上の尾根づたひは、さう輕軍には往かない。……其の後强行軍を敢てしないといふのは、矢張勞苦に堪へる健康を慮るからだ。もう二年經てば、還暦になるといふ齡だもの。

登山味は旅行味を一層尖銳化したものだ。我々の生活に、何かフレッシュな刺戟を與へる、それが旅行味の總和だ。自然さ……

大正五年細木原青起、一碧梧伯等と黑部から白馬に出た時だ。猫又谷の難路を終日彷徨して、腹も減れば、身體もクタクタになり……

東亞の謎 (十)
國枝史郎 作　伊藤順三 插畫

本欄特別廣告一手扱 大阪合同 第一廣告社

共産黨事件の公判 愈よ公開審理
早くも不穩ビラを撒いて檢束 殺氣立つ左右兩派

【東京七日發】今回審理について是非の兩論起り意外の大波瀾を豫想される日本共産黨の巨頭等にかゝる治安維持法違反事件の第二回公判は七日午前十時半から東京地方裁判所第二號陪審法廷に於て開かれた、左翼の法廷闘爭が企てられてゐる一方、日本青年黨をはじめ右傾各派では八十五枚の傍聽券を一枚殘らず我手に收め左傾分子を一人として入れず完全に被告等の法廷闘爭を封じやうとする計畫の下に午前四時頃から肩を聳やかして押掛けた、午前四時丸之内警察その他市内各署から選抜された百五十名の應援隊並に憲兵二十名出動水も漏らさぬ警戒網を張つた午前七時半ごろ左右兩派對峙險惡の空氣の内に裁判所玄關前で不穩ビラを撒いた者あり十餘名檢束者を出した、斯くて九時十分先着順に八十餘枚の傍聽券を渡し嚴重な身體檢査の末入場させた

被告口を揃へ 豫審を否認
裁判長から鋭い注意

宮城裁判長は午前十時三陪席判事を從へ平田戸澤兩檢事、布施、細迫、神道外十餘名の辯護士前後して入廷着席續いて白絣のさつぱりした單衣を着た佐野學を先頭に山本和夫、三田村四郎、鍋山貞親の面々入廷、紅一點の丹野セツは始終ニコニコ笑つてゐる、斯くて十時半裁判長開廷を宣するや平田檢事は起つて

本件は安寧秩序を紊すものなるが故に公開を禁止され度い

と求めたが裁判長は

必要に應じて適宜の處置を採るから今直ちに禁止の必要を認めぬ

と檢事の要求を容れず被告に向つて

審理を受ける意思なく法廷を宣傳闘爭の場所化せんとするが如き事あれば禁止する

と注意を與へ斷然公開の儘審理に入り被告を代表して鍋山貞親が公開要求の理由に就て約廿分に亘り述べ次いで佐野學以下各被告に對し豫審終結決定の事實に就て責任を持つや否やを質せば口を揃へて豫審の決定を否認し演説を始めた其の内容はこの法廷ならでは到底聞くを許さず言ふも許されぬものだが裁判長は依然としてこれを續けさせた、傍聽席の右傾側はいきりたち特別傍聽人ははらはらした左傾派は目を輝かして熱し廷内異樣の緊張と殺氣に滿ち正午休憩した

育成柔道部 京都の大會へ

育成學校柔道部では來る二十二日出帆のうらる丸で二十七日より京都武德殿に於て擧行される大日本武德會主催の全國中等學校柔道大會に出場するため遠征の途に就くこととなつたが一行の氏名左の如し▲監督四段石垣良知▲選手田中保、田中香、前畑清吉、山野三郎、谷井若松（以上初段）根來孝明、城戸四朗（以上一級）

工大劍道部 九州遠征
十日に出發

旅順工科大學劍道部では來る十三日より九州福岡武德殿に於て擧行される九州帝大主催の全國高專劍道大會に出場を機會に九州遠征を企てることゝなつたが日程及び氏名左の如し

▲十日うらる丸で出帆▲十三日より三日間全國高專劍道大會に出場▲十六日對福岡武德會支部戰▲十七日對八幡支所或は製鐵所劍道部戰▲十八日對武德佐賀支部戰▲十九日對久留米聯隊戰▲二十日對武德會熊本支部戰▲二十一日對武德會大分支部戰

また選手は左の如くである

岡本誠、越口景雄、越川力、顯原久、鳥井寛、清水俊雄、廣瀨新治、寺井義雄、橋本毅、宮邊信夫、弘中守高、齋藤正、山西勉

東洋飛行の準備を急ぐ リンバーク大佐の愛機

愈々近く東洋に向つて飛來する世界空界の第一人者リンドバーク大佐夫妻　乘用愛機ロックヒード單葉機は目下ニューヨークのノースビーチのカーチス飛行場で大飛行の準備のためフロートの取付其他の調整に多忙を極めてゐる

高橋源一辯護士 正式に起訴
土地不正事件の共犯

關東州辯護士會所屬辯護士高橋源一氏は去る五日大連地方法院川畑豫審判官の令狀執行で起訴前の強制處分により同夜身柄を領前屯刑務支所に收容されたが、六日井關檢察官取調の結果、金州に於ける清水勳の土地不正事件の共犯として公正證書不實記載の罪狀明かとなり七日正式起訴された

警官募集に 上野教官出發

關東廳警察官練習所教官上野善濤警部は七日出帆はるぴん丸にて内地に向つたが、例によつて新しい警官募集、出帆に先だち語る

約一ケ月の豫定です、長野、栃木、茨城、埼玉各縣から募集するのです、恰度九十二回目です約五十名、なるべく質實なもので中等教育程度を標準としたいと思つてます大學出は餘り歡迎出來ません

睨まれたビラは 船主を非難
海のルンペンと歎く 問題の遠江丸乘組員

遠江丸の不穩文書事件は水上署員の活躍となつて同船乘組員宮崎某を引致六日夜半まで取調るところあつたが、ビラの内容は遠江丸修養會の名によつて「我々下級船員から取りあげた賃銀をもとに返せ七月一杯で最低賃銀の引下げ期間は過ぎた、元に返せ」と痛烈に船主協會側の態度を非難した文字を書き連ねたもので船中に隱匿してあつた殘餘約二百枚を沒收した、なほ同ビラは社外船一樣に遠江丸の名によつて配達し、下級船員の結束を促したものである、水上署にては宮澤に對し一先づ歸船を命じ今後嚴重警戒する事になつたが、同船はよく浦鹽に入港するが、浦鹽では何者も知られず赤色海員倶樂部よりのアジプロ等を投げ込んでおくものありよく出帆後發見されて色眼鏡で見られることが多いさ、また給料不拂問題は目下海員組合支部より折衝中で未だに返事がない、乘組員連は

これぢやまるで海の上のルンペンでさあ、的もなくさまよひ歩かればならないんですからね、船長だつて氣の毒ですよ全く氣が氣ぢやありませんや、國許の家族のものだつて困つてます

組合側でも組合員の悲鳴に對し考慮中であるが未だ止隆に債務を有してをり救濟資金として準備金もないのでその善處に窮してゐる

不景氣と夏枯れに 花柳界悲鳴を揚ぐ
一ケ月に六萬本も花が減つて 救濟策を持ち出す

早くも花柳界に深刻な夏枯が訪れ絃歌さんざめく巷もけふこのごろは閑古鳥啼く有樣で殊に美濃町邊の料亭は全く灯の消えたやうな寂れ方である、本年度に入つてから大連檢番の花代揚高を見るに四月から六月までの三ケ月間揚高は四十八萬九千七百四十本で前年に比べると八萬七千八百八十二本減、金額に見積つて三萬五千百五十三圓の大減となり一ケ月に六萬本の花代が昨年より減少してゐる勘定で當業者は經營難から破産に瀕せんとしてゐるもの數軒に達しこのまゝ押し進めば花柳戰線に大異狀ありといふので待合「きぬた」外十八名は救濟策につき協議の結果左の四問題を決定、三業組合に交渉中である

一、無條件信用貸付を承認すること

二、借越金は當分の内元金利子共に支拂受勘定により差引かざること

三、此際不況打開の意味を以つて臨時貸出をなすこと

四、從來の抵當物件に對し事實上抵當に剩餘力あるものにはその餘力に對し貸與すること

大ノ里統帥の 東方大相撲
來る廿五日から開催 本社の興味ある懸賞募集

恒例の大日本相撲協會の滿鮮巡業の大連興行は先乘山科長之輔氏が種々各方面と折衝の結果、愈々來る二十四日旅順白玉山奉納相撲打ち上げ後來連、翌二十五日より電園下に於て晴天五日間の興行を打つことになつた、本年度は

東方　一行二百餘名で大ノ里、天龍、武藏山らの角界の人氣花形力士を揃へ從來直徑十三尺であつた土俵が十五尺に改正された最初の大連興行であり、その上過般東京に於て開催され全國好角家を極度に熱狂せしめた大日本相撲選手權大會の方法を以て大關以下十兩迄の個人決勝を行ふことゝなつたのでいやが上にも好角家の熱をあふることであらう、なほ協會では寄附奉納相撲觀覽券總揚高の半額を大連神社御造營に寄附することとなつた、又本社では例年本社優勝旗爭奪大關以下十兩迄の個人決勝戰を擧行して居るが、本年度より連日の優勝者の豫想投票を行ひ勝力士には金メダルを

全勝　力士豫想當選者には夫々賞品を贈り個人決勝優勝力士には優勝旗を授與することゝなつたが、これまた好角家の興味の中心となるであらう、一行左の如し【寫眞は大ノ里、天龍、武藏山】

東方		西方	
大關	大ノ里	大關	天龍
關脇	武藏山	關脇	山錦
小結	和歌島	小結	出羽嶽
前頭	玉碇	前頭	綾櫻
同	信夫山	同	伊勢濱
同	肥州山	同	常盤野
同	新海	同	外ケ濱
同	藤ノ里	同	大鶴
同	錦華山	同	常陸島
同	高ノ花	同	大和錦
同	銚子瀧	同	駒錦
同	羽後響	同	常昇
同	綾若	同	番神山
同	綾昇	同	霞ケ浦
同	吉ノ石	同	大高山

また大連興行は從來の土間を廢し全部棧敷となし同時に大連興行に於て最初の試みたる午後三時より十時までの夜間興行をなし好角家の便をはかることゝなつたが觀覽料左の如し

正面棧敷四人詰十二圓▲三方棧敷四人詰十圓▲特等席一人三圓▲一等二圓五十錢▲二等一圓五十錢▲三等一圓

又一行の滿洲に於ける日程左の如し

十七、八兩日安東興行▲十九、二十兩日撫順興行▲二十一、二十二兩日奉天興行▲二十三日鞍山興行▲二十四日旅順白玉山奉納相撲▲二十五日より五日間大連神社寄附奉納相撲

列車投石で 負傷する
けさ小崗子で

七日午前六時五十分頃七時大連驛着列車が小崗子管内窯業試驗所附近を進行中突如道傍より拳大の岩石を投げつけ窓硝子を破壞し乘客の公學堂生徒某は頭部に負傷した所轄署で目下犯人嚴探中であるが故意か惡戯か判明しない

線路巡察兵が匪賊と 交戰し一名を射殺
十家店踏切から追跡

七日午前零時半ごろ公主嶺守備隊三浦班長以下四名は鐵道線路巡察のため范家屯に向ふ途中、十家店（范家屯、唐家屯中間）踏切りにおいて匪賊六名と遭遇し交戰の結果一名を殪しモーゼル拳銃一挺を押收したが、賊は柳家屯方面に逃走したのを追跡しうち三名を包圍交戰中、なほ右急報により范家屯及び唐家屯の警官、守備兵は應援として出發守備隊側には何等被害なし【長春電話】

賊を捜査 長春から應援

柳家屯にて包圍中である匪賊三名は引續きその所在を捜査中だが、未だ逮捕を見ず射殺した匪賊一名の死體は守備隊から范家屯警察派出所に引渡した、長春署田畑司法主任は警官二名を連れ九時二十分發列車にて唐家屯に急行した【長春電話】

旅順沖の謎 沈沒露艦ペ號の 金庫引揚
潛水王が乘出して 朗らかな自信
同型の三笠で研究した 作業方針を語る（四）

有るか無いか、丁か半かの興味は謎で塗り込められたペ號をめぐり諸説紛々としてゐる、北泰號船長トロイヤン氏の眞面目な證言、賤ケ浦在住白露人のトランプ占ひ、それに艦長室には金無垢のマリヤの像が安置されてゐたの、黄金作りの太刀があつたの、將卒の佩してゐた勳章のみでも大したものだいやポケットマネーでもかなりある筈だ、——かく世評はジャンジャン沸いてゐるのだ、だがこれ等の噂りない巷間の噂を他所に仕事は實行にあると許り營々金庫引揚げの壯擧に携はつてゐるのが潛水王片岡弓八氏、平石技師長、永岡技師を初め錚々たる連中だ、もし旅順東港を出て二哩三分「赤十字」に日の丸」のハウスフラグが翻つてゐる黄色一色に塗りつぶされた小蒸汽が默々とアンカーを降してゐるのを見たら、それこそ片岡の作業船宗谷丸で中には火の樣に熱して壯圖完成への努力に燃ゆる深潭工業所員が屯してゐるのである、七月の空に赫々と太陽が燃えて旅順沖の波はあく迄靜かだ、片岡潛水王の聲を含んだ聲、清澄な空氣を透して嘯々しい、片岡氏に潛水作業のプランを聞くと

潛水夫の一行は何れも自分の手鹽にかけたもの許りで八阪丸當時の人やロシアに一緒に行つた連中も居る、一行は既に内地で我が三笠艦を手さぐりで充分研究した、これはペ號と三笠は同じ型の軍艦と云はれてゐるからである、そして先づ七名の潛水夫を一人々々もぐらせてそれ等の報告を綜合して一つの計畫を樹てるもので、それがなかなかむつかしいのである、幸ひこゝは探すのに八阪丸の樣に苦勞が無かつたし深さも一寸當時から見ると半分の十九尋位だから今後の仕事は樂に進むと思ふ

七月五日から愈々爆破作業の開始だが、隱れた後援者の間では作業員の元氣を振ひ起さしむべく第一回の爆破見學旁々慰安團を組織したが、片岡氏の話によると

ダイナマイトを掛けると夥しい魚が浮きますよ、まあ魚にして見れば大震災に遭遇した樣なものでさあその魚拾ひに來る丈でも面白いですよ

金庫の有ること、金貨の山を確信し切つてゐる片岡潛水王の笑ひは頗る朗かだ【寫眞は作業を終へ海面に浮いた潛水夫】

高等主任の不覺
就寢中枕元で盜まる

市内大正通り一五七沙河口警察署高等主任米本儀夫氏方へ六日午後十一時より七日午前五時までの間就寢中何者か玄關の掛金を鋭利なナイフ樣のものにて外部より取り外して侵入し枕元簞笥に掛けてあつた洋服のポケットより腕時計、名刺入れその他數點（時價約六十圓）を窃取、今朝發見沙河口署では目下各署に手配して犯人嚴探中

沖繩の熱病 益々猖獗
續々と休校

【熊本七日發】沖繩縣下に發生したデング熱病はますます猖獗を極めてゐるが、六日夕熊本遞信局に達した報告によると那覇局は局員卅五名、交換手二十名、感染し現業員二十餘名發病、那覇無電局の罹病者續出し通信機關に大故障を生じつゝあり、同病は十數日前八重山地方に發生せる病菌を蚊が船舶により運び來れるものゝ如く沖繩全島の發病者今や一萬を超えるべしと推算され教職員發病多きため小學校十餘校、那覇二中、第二高女等は休校した

教育會主催 夏期講習會

南滿教育會主催の今夏期講習會は左の通り大連に於て開催の筈

體操講習會

期日　八月十四日より五日間

會場　大連一中

講師　東京文理科大學教授本田茂雄氏

受講資格者　初中等學校體操擔任者五十名

教育講習會

期日　八月四日より四日間

會場　大連彌生高女講堂

講師　東京高師教授日田權一氏

演題　最近の教育思潮

受講資格者　學校職員及一般

無料齒科診療

大連齒科醫師會では方面委員取扱ひに係る要救護者の齒科診療を無料で取扱ふ旨今回關東廳地方委員あて申込んで來た

青島から藝者に漬物代請求

市内日新街料理店松島抱へ藝妓パントラこと江口ハル子（二三）は青島在住當時同地若鶴市場内漬物行商人瀧谷五郎方より漬物賣掛け代金九圓八十八錢を不拂のまゝ別府に仕替し更に來連前記松島にて稼業中を各方面捜査によつて居所を知つた漬物商瀧谷は七日小崗子署へパントラを相手取つて漬物代請求の說諭方を願出でた

刎ね飛ばす

市内沙河口西町四九滿鐵理學試驗場員高田音三（三〇）は六日午前十時半ごろオートバイにて觀兵式參觀者で混雜中の伏見臺十五番地郵便所前を進行中前方より來た市内若狹町九三洪盛泰方織工劉師行（三七）の自轉車と正面衝突し劉は車上より跳ね飛ばされて顔面その他に全治十日間を要する擦過傷を負ふた

阿片で自殺

市内近江町百三十九番地石工馮樹梅の妻楊氏（二四）は六日夜阿片を嚥下自殺を企て生命危險、楊氏は性來の意物で夫婦喧嘩の絶え間なく屢々自殺を企て今度で四回目であると

天氣豫報　八日

南東の風　曇雨模樣

滿潮（午前三時五十分　午後三時四十五分）

干潮（午前十時　午後十時三十五分）

けふの小洋相場（正午）

金百圓は二四[illegible]圓八〇錢

暗流阿修羅館 (117)

生田蝶介　挿畫　藤井■達

三百萬兩事件(三)

「すると與力か同心かの中に、その賊の一味が居たといふのかな」

と家治が云つたが、

「あ、いけぬ、また蚊が出居つた」

と、ぴしやりと自分の頬を打つて

「誰か居らぬか、扇いでくれえ」

「はーい」

次の間から少年が出て來たが、

「いゝよ、私が扇いでさしあげるから」

と新左衛門が團扇を引よせた。

「よろしうございます」

少年は手をついて云つた。

「さうだ、また話もある、それでは新左衛門に頼んで置かう、丑之丞、よい〳〵」

「左樣でございますか、それでは山村樣お願ひいたします」

少年は、また丁寧に頭を下げて座を滑つて行つた。

新左衛門は團扇をとつて、時折家治の方へ風を送つた。

「こんな時、蚊遣香は調法だがな」

「どうしてそのやうなことになつたのでございませうな」

「何處まで、統がたぐれるか知れん」

新左衛門は家治の瞳を見た。何にも考へてゐないやうに見せてゐる家治も、常に何かを考へてゐる、と思つた。

「あ、それから、譯はちがふが、此間の硯、な、あれを割られてしまつてな」

「割れましたか」

「惜かつた、濟まぬ」

「何を仰せになります」

「私が割つたのではないが、私が割つたのも同じぢや」

「それではまたよいものを見つけておきませう」

「よい眼をしてゐた、あれにあたつてゐる時は夢心地になつた。あまりの心地よさに誰にも磨らせないほどであつた、愛玩して居つたものを、惜いことをしてのけた」

「そのやうに惜がつていたゞきましたゞけで硯も滿足いたして居ります」

「いや、さうでない、これには譯があるのぢや」

と云つてゐるところへ、少年が狩野章信の入内したことを告げた。

「邸ばなしをまた聽かうか」

と云つて家治は微苦笑をした。

「や、これはお珍しい」

入つて來た章信は新左衛門を見ると大形に驚いた。

「何時から逢ひませんでしたかれ、なるほどもう二た月にもなりますかしら」

「その位のものでせうか、私はもう百日以上もお目にかゝらないやうに思ひましたが、あれは櫻の時分とおもひました」

「櫻！さうでしたな、さうそ、霞原の花を一度見せてやらうと仰有つておいでゞした。なる程、あれからだと百日にもなりませうね。」

「いろ〳〵と用事がありまして國元へかへつたりなぞしまして、うかうかと日が經つてしまひました。」

「惜いことをいたしました」

「いや、櫻と限つたことはありません、霞原には何時も花が咲いて居りますから、何時なりとお氣に召した時に御案内いたしませう」

「いかぬことを聞くやうだが、繪かきといふものは餘程儲かるものですか」

新左衛門は妙なことを訊いた。

「え」

章信はほんとに喫驚したのであらう。眉の色まで變つた。

「いや、あなたは別です、あなたのことを訊いてゐるのではない」

新左衛門は云つた。

六寒三郎門 長唄和調會

昨秋以來杵屋六寒三郎師を講師とした滿鐵長唄研究會は今回市中側の有志と合同の上六寒三郎師司會の和調會を組織し益々斯道を研鑽すると共に廣く會員の入會を希望すると事務所薩摩町三六西山嘉一方（電話滿鐵社内二三七八）で本月下旬第一回月並會を次の番組に依り催す豫定にて目下猛練習中である▲雛鶴三番叟▲若妻八景▲菖蒲浴衣▲都鳥▲蓬萊▲綱館▲松の綠▲連獅子▲小鍛冶▲越後獅子

話導

帝國館と演藝館の改築はいよ〳〵工事に着手し、あれなら誰が見ても今度こそは間違ひがないところであるが▲さて映畫は何をいれるのやら思ひ〳〵に秘策をめぐらしてゐる矢先▲來る十一日入港の香港丸で上阪中だつた大日活、寶館、南座の三館主と中野松竹事務員とが揃つて歸連するが▲松竹映畫はどうなつた事やら一向消息がないが、呉越同舟では無さそうである▲新總裁一行と同船だから經營方針は大連に着いてから、實情をよく見てから肚をきめるのらしい

果然好評の名畫『惡魔の寵兒』 初日から常盤座盛況

本社後援の常盤座の名映畫「惡魔の寵兒」は既報の如く昨六日から上映されたが、久し振りの獨逸ウファ映畫中の優秀作品が人氣を呼び全く性格劇風の異つたブリギッテ・ヘルム孃とディタ・パーロー孃の顔合せが興味をそゝり果然初日早々から盛況で大好評を博した。映畫は日活時代劇作品光岡龍三郎・山田五十鈴主演の「酒中浪人」に次いで日活現代劇作品「桐の木」を映寫し最後が「惡魔の寵兒」で名優イワン・モジーヒンの颯爽たる演技とエロチシズムの權化ヘルム孃の熱演と純眞なパーロー孃の描き出す悲戀は巨匠トルヤンスキー監督の卓絶したメカホンによつて觀衆を魅惑してゐる

夜目遠目

美濃町に巣くつた三人組といふのがある、湖月、よし家邊を根城に荒し廻るといふのでどんなに凄い馬賊かと思ふと、これはまた何とおやさしい青島育ちの踊りの菊彌、腕の字女雀、澤正の百々柳のお三人のことださうだ。こんなのなら大したこともあるまい、一度凄く荒らされたいとの希望者は市中にも可成りあるが馬賊もこんなのになるとなかなか相手を選ぶものと見える。良妓も亦よく木を擇ぶか。

そこで選び損れて東京まで飛んだのは例の宇女鶴、今度で六回目でこの道の記録保持者だと知れては武谷代議士だけが持てた譯でもなかつた。

ブリギツテ・ヘルム孃　「メトロポリス」で御目見得して「妖花アラウネ」で斷然エロ女優を謳はれた彼女、今度は「惡魔の寵兒」で俄然凄いところを見せてゐる、寫眞は「惡魔の寵兒」で妖婦クレオに扮したヘルム孃

本社特選 新棋戰（其八）

香角交番 五段△齋藤銀次郎
香落番 二段▲橋爪敏太郎

【開け四二金迄の局面】

▲橋爪氏 持駒 角金銀歩

△齋藤氏 持駒 銀歩六ツ

△四三歩 ▲八三飛
△六四飛 ▲六二歩
△四五角成 ▲三三金
△三五歩 ▲二六銀
△三八玉 ▲二九角
△四八玉 ▲三五銀
△同金 ▲同銀
△二四歩 ▲同玉

【土居八段講評】△齋藤君の三五歩は危險である。次に三二桂成の含みを以て一旦六二飛と成つておく方が確である▲橋爪君の二九角打は敵若し同玉なら三七銀と成り込み、必死を掛けようとする目的で面白い趣向である。

【萩原六段解説】齋藤氏の四三歩は自玉に必至がないから同金なら四一角成の含みで強く攻めたのである。橋爪氏の八三飛も敵が四二歩ナルとくれば一旦二六銀と自玉の安全を圖り六三飛と指す意味である。續いて六二歩も敵に四一角と成られては惡いから一旦六二歩と受けたので、八三飛の續手段である齋藤氏の三五歩は危險の樣だが敵に攻めさせて手順に玉を安全な方に移す事になるから一趣向である。齋藤氏の二四歩は同銀なら六二飛ナルでよく同玉も詮方ない。

學生募集

過去五ヶ年先輩諸兄の御支援に依り合格率及就職率共に最高にして教授親切且つ正確、授業料最も低廉なる本校の

入學日　每月一日より五日迄

學費　低廉且つ分納

特科　專科に入學の暇なき方に特に時間貸練習もあります

目下公認出願中

大連日華自動車講習所　大連市北大山通十四　電二一三四五・二一〇六一番

滿洲日報

對支關係の重要時期に最善の對策に努力

日本は如何なる場合にも暴力を認めず

重光代理公使の聲明

【上海特電七日發】萬寶山事件に端を發し朝鮮における鮮人の暴行事件に關し重光代理公使は本日左の如きステートメントを發した

萬寶山における鮮農壓迫問題に原因し朝鮮における民國人に對する反感高まり遂に朝鮮人の暴行となり各地の衝突事件は誠に遺憾至極の不祥事である**日本は如何なる場合でも暴力を認めるものにあらず**全力を擧げて暴徒の鎭壓に當る善後策を講ずるであらう**吉林省に日本が出兵したとの説は全然無根の虚報**であり民國との關係重要なる時において雨降つて地固るの結果を納めるに努力せねばならぬ

滿洲は多事多端

愼重に萬全を期す

大阪經濟會主催歡迎午餐會で

內田滿鐵總裁挨拶

【大阪七日發】滿鐵總裁內田康哉伯は七日午前十一時三十五分大阪驛着列車で京都より來阪、大阪倶樂部における大阪經濟會主催の歡迎午餐會に江口副總裁と共に臨席した、同歡迎會には在阪知名實業家二百五十名出席し盛會を極めたが總裁、副總裁は大要左の如く演說した

先月突然政府より滿鐵總裁引受けの交涉があつたのでその器でなき故を以て一應は辭退したのであるが政府側から強ひてとの事であつたから自分も我儘ばかりいふ事も出來ず殊に滿鐵に關係のある北京條約締結に參與した關係上その責任を感じ之を最後の御奉公にもと御引受けした次第である、今日の滿洲問題は誠に多事多端であり且又豫想外の事件が起りつゝあるが自分は江口副總裁と共に萬全を期したいと思ふ、任地に到り現狀を極めた上改むべきは改め繼續すべきは繼續したいと思ふ、右の如くその使命が重大であるから何處迄も愼重に考へ出來る限り支那側の諒解を得圓滿に進んで行きたいと思ふ

滿鐵の使命は事業が本位

江口滿鐵副總裁挨拶

滿鐵の使命は事業が本位であつてその上滿鐵のなすべき使命は自ら明白である、それに滿洲の使命々々と強調されるので却つて困る、之がないために何か事業を行ふ特殊機關のやうに支那人に思はれて日支兩國の關係を惡化する、此の點をよく注意すべきである、又滿蒙の地は幾萬の同胞の血を流したとか何十億の投資をしたとかいふ事も却つて先方には惡い感じを與へるやうである

滿鐵正副總裁

八日神戸發赴任

【大阪七日發】經濟界午餐會後內田、江口正副總裁は阪神築港土地會社を視察し大阪における有志晩餐會に臨み內田總裁は京都に引返し京都ホテルに宿泊し江口副總裁と共に八日正午神戸出帆香港丸にて大連へ向ふ筈

定例閣議々事

【東京七日發】七日の定例閣議は午前十時より首相官邸において開

米佛妥協案に對し條件を附し回答

佛の覺書をそのまゝ容認せずフ案の趣旨を高唱

【ワシントン五日發】フ大統領は五日パリにある財務長官メロン氏から事實上の米佛妥協案たる米佛交涉に關する佛の覺書をラピダン別莊にて受け取つたが、これを以て直に容認し得べからずとして急遽ワシントンに歸り國務次官カツスル、財務次官ミルス兩氏と協議の上メロン氏に其の旨訓令フ氏のこれを容認せざる理由はモラトリアム期間中にドイツがフランスに對して行ふべき實物…

北極の秘庫を拓く

【一】

神秘をさぐる人類の獵奇性

驚異はすべての知識の泉であるさ古代ギリシヤの哲人はいつた、ナイル河の潤はすさころ、チグリス・ユーフラテスの淺すさころインダス・ガンヂスの流れ永へに滔洌なるさころ、黃河、揚子江の水が狂瀾洪波をのせて東流するところ、微に黎明を告げた人類の文化が陸を越え海を渡つて全地球隈なく行き渡つた、その背後には未知の世界に憧れ神秘の天地を探らうさする人類の巳むに巳まれぬ獵奇性が極めて大きな働きを演じて居るのだ、北極直下、萬古の氷雪に鎖された極地がこの人類の獵奇性に對する無類の誘惑さなつたこさに餘りにも當然なことではなからうか？

極地探檢の歷史を繙く何人もが先づ驚異を禁じ得ないのはそれが餘りにも早く始まつてゐる事實だ、紀元前三百廿五年——さいへば大哲プラトンが當時文化の淵叢アテネにアカデシヤを開いて知識を求めるギリシヤの青年を指導してより僅に五十年、大工の子キリストがガリラヤの海邊に敎を說く三世紀の前だ——ギリシヤ人ピテアスなるものが當時のマサリアのマルセイユから船で歐洲の西海岸に沿ふて北上し、今の英本國からスコツトランドの北端オルクネー島に達し更にトール即ちノルウエーの北部に到達して居る、オルクネー島ではなかなか沈まなかつた太陽がトールに來ると中々昇つて來ない、不思議に思つて更に上に進むさ、前方に雲つくばかりの絕壁が海上に出來て一寸先も見えず風が吹いても船は進まなくなつて了つたそこでピテアスは漸く近く來たのだと思つて…

北滿洲の不安加はる

萬寶山問題に端を發した朝鮮事件から更に全滿洲百萬の鮮農の上に憂慮すべき問題が切迫しつゝある形勢だが鮮農の多くは我官憲の保護あるため斯かる際は遠隔の地に於ては到底不可能であり、且つ吉長、東支線によればならぬ南滿に引揚げ得ぬ吉林、ハルビン居住の鮮人は非常に成行を注意しつゝあり吉林在住邦人は財産目錄を造り危急の場合領事館に避難すべく密かに準備してゐるさ傳へられてゐる【長春電話】

政友會は近く外交糾彈

【東京七日發】鮮支紛爭を政友會は重大視すると共に政府の措置を嚴重監視しつゝあるが七日の部會において本問題の責任を糾明し…

東支沿線鮮人狀態視察

【ハルビン七日發】中國青年同盟が反日氣勢を揚げ何時如何なる不祥事が起らぬとも限らないので我官憲は形勢を靜觀しつゝあるが東支沿線の鮮人狀態視察の爲め領事館警察より警察官出張する事になる模樣である

東北省でも砂糖專賣

機運促進する

歡迎…砂糖專賣制…の成立に刺戟され東北四省においてもその計畫あり北滿製糖會社を買收するか新に會社を創設するかにより東北四省內の砂糖專賣制…

吉林當局の塚本長官歡迎

立川奉天署長、小倉地方事務所長等の出迎へに塚本長官は五日から暑氣にあたり腹痛の上下痢したさ、石射吉林總領事からの知らせに立川署長は赤十字病院長を帶同しヤマトホテルに着くや診察したところ熱は三十七度四分で安靜を要するが心配する程のことなしさ診斷し長官はやゝ元氣を回復した、室田秘書官は長官に代り吉林では石射總領事の招宴に支那側から熙參謀等列席した、長官の吉林訪問はこれが嚆矢であるさて非常に歡待した、吉林、奉天の沿道では特に護路軍が警戒し清原縣では縣長、敎育廳長公安局長等多數官民の外、師範學校學生、軍樂隊などご驛に出迎へ旺んなる歡迎であつたことは感謝に堪へない、一行は七日午後急行で歸旅の筈【奉天電話】

その後の萬寶山

馬廠口にて　南里特派員(六日發)

現地保護の方針

定住保障を得るまで

鮮農及び苦力の共同復舊作業により馬廠口は頗る活氣を呈してゐるが通水後一氣呵成的に出來るだけ範圍を擴く播種すること\ゝなつて居るが收穫については勿論疑問とされてゐる、しかし無收穫となる如きことはあるまじく一面試驗的晚播種として興味を持たれてゐるが、播種後我警官隊は徐々に引揚げ一部分は暴行再發の懸念全くなしといふまで止まるであらう、而して支那側の誠意なき交涉などは一蹴して鮮農の安全なる定住を期するまで保護することになる模樣である

水路復舊苦力百餘名到着

萬寶山暴民によつて破壞された馬廠口の水路復舊のため長春德會幹旋による支那人苦力百餘名は六日午前九時二名の日本人引率の下に到着、アンペラ小屋を築造後直に復舊工事にとりかゝつた、完成までには四日乃至五日を要すだらう、同一行は途中支那官憲及び農民の罵倒、阻止、妨害、拘引等を受けて彼等の目を避けるために非常に迂回し現場到着までには頗る困難した模樣である

契約金を支拂はぬ

支那側官廳

藤岡電氣商會は昨年瀋陽市政公署から一千圓手附二百圓で小西邊門前公園內にアーク燈二十箇外電氣工事を行つたが今にいたるも八百圓の支拂ひを受けぬので最初の契約により六日國粹會員の應援を得て該アーク燈を取除く事となり午後二時から作業を開始したが、市政公署にはその旨通告してあつたため支那官憲も單に監視をする程度であつた

聞くところによると右工事の仲介の男は何れにか逃亡した、公署では既に請負金はその男に支拂つたと云ふも工務課長さの間に不當な點ある模樣であるなほこの外井原商店は約三萬圓の建築材料を支那官廳に賣込んでゐる狀態で其他この種の類似の係爭が多くなつた事は注目に値するが支拂ひをせず面會さへさけてゐる【奉天電話】

政務總監に事件鎭壓方嚴命

【東京七日發】鮮人暴行事件に關し原拓相は七日午後今井田政務總監宛速かに騷擾を鎭壓し今後事件の再發なきやう警戒を嚴にし死傷支那人の處置及避難支那人の保護につき遺憾なきを期せよとの通達を發した

軍務局長より滿洲事情說明

【東京七日發】政府は七日閣議終了後小磯軍務局長の出席を求めロシアの五ケ年産業政策並に軍隊生活及び滿洲における日支關係等につき詳細なる說明を聽取した之は曩に決定した軍制改革に依る經費を到底一般財政に繰入る\ゝ事の不可能なる事と軍備の充實及び滿洲に師團移駐の必要ある事を說明したものであつて若槻、幣原、安達、井上の各閣僚は右說明聽取後種々重要なる意見の交換をなした

會、江木、南兩相缺席の外若槻首相以下全閣僚出席、安保海相より驅逐艦灘風の遭難に關し島風、夕風兩驅逐艦を坐礁現場に急派し救助に向つたが荒天のため寄りつかれない、灘風は岩の上に約三分の二を乘せ艫など漸くその位置を保つてゐるさ報告し原拓相より別項の如き朝鮮事件の報告あつて正午散會した

南方の支那人は滿洲事情に疎い

頗る敏感であるに拘らず

伊澤滿鐵上海事務所長談

さきに滿鐵上海事務所長さして榮轉した伊澤道雄氏は七日入港大連丸にて來連したが語る

期船にしても日本人の一等船客は約五分といはれてゐるが、これなぞその間の消息を如實に物語つてゐる、支那側の要人では王正廷氏に會つたが却々しつかりした人だ、どうも南支には立派な人が多いやうに思はれるとにかく南北ともに一長一短がある、萬寶山事件に對しては支那紙でも邦紙でも相當詳しく報じてゐるがその批評がましい事は聞かなかつた、今度行つて感じた事は

頭上の蠅を追ふ事のみに敏感だが手の實さうよく知つて居ないといふ事さ、あらゆる交涉問題は早く片づけないと色々な意味で在支同胞は困るだらうといふ事を痛感した、家族はまだ後さして一週間位で歸任する

滿洲問題に對しては却々…

歐亞連絡貨物會議

農業銀行創設

光に立て (25)

中西伊之助　山口みづき畫

或る市場(八)

「旦那さん、逆立ち見せて頂戴。琴…船々ひきますから」

…牒介の清元は、案外に素人ばなれがしてゐたので、金八をはじめ妓達の喝采といふよりも驚嘆せしめた。

「社長の清元は、贅澤な金がかゝつてゐるんだからなあ」

「なアるほど……」

と槍崎がうなづいた。

「もう凄いの一つ」

と妓達が呟いた。

「も一つやらう、よくきいておきたまへ」

運平はさういつて、またうたつた。

あれ見よ、あれ見よ、

たらり、たらりと生血がたれる

踊る機械の齒車の

中にはさまれた勞働者

死んでしまふまで搾られる……

「君、春は嬉しやだぜ」

と運平は、そこに三味線を抱へてゐる藝者にいつて、それから彩に合せて、うたひ出した。

と、一人がいつた。

「ふむ、あれならひけるだらう」

「そんなに大洲藝者を輕蔑するもんぢやないわよ」

「ふむ、あれならひけるだらう、あいつさ」

嬉しや、二人揃ふて花見の酒つて唄があるれ、あいつさ

「なあに、そんな面倒なものはやめよう。そら、昔流行つた、春は

槍崎が妓達をおびかした。

「そら、歐澤が出るぞ」

と、運平はいひ出した。

「ちや僕は面白いものをやらう」

と、槍崎は追擊した。

「ここには歐澤なんて小意氣なものゝひける藝者はいないからなあ」

槍崎がいふ。そこで妓達は小さくなつた。

「お前達そんなこといふが、歐澤ひけるかい？」

と、妓達が首を伸ばした。

「どうぞ！」

と、運平は躊つた。

に陷つた氣味だな」

「ひどい紹介をするれ、敵の妨害…」

と、妓達は、はしやいだ。

「贊成！」

「贊成！」

とやつた。

…藝者として、たはれた名妓の愛人でありまして、同君もまた歐澤の名取り位にはなれる妓技を持つてをります。今晚はぜひとも同君の喉をきかせてお貰ひしたいと存じまして御招待したわけであります」

支那各鐵道運輸連絡

八月一日實施

【天津特電七日發】津浦鐵路委員長蔵佐氏は目下沿線視察中、あるが語る

北寧、膠濟、隴海各鐵道との運輸連絡は交涉濟みで八月一日からいよ〳〵實行する今後此等奥地の貨物は貨車の積換をせず非常に便利になる譯だ、津浦線は目下橋梁の修理と枕木の取換をやつてゐるが完成せば天津、浦口間は二十八時間で運轉することが出來る、而かも整理後一ケ年の收入は五千萬元見當で約三千萬元

天津市政府航政局に反對

【天津特電七日發】天津航政局の設立に對し市政府は地方の權限を奪はるゝものとし反對の態度を採り既に其意旨をうけた新聞紙は設立反對を宣傳してゐるため航政局は今なほ事務を執ることが出來ない

うらる丸船客

【門司特電六日發】八日大連入港のうらる丸の主なる船客

滿鐵理事十河信二、中西進、小池又雄、奈瀨實雄、水路部長上村茂男諸氏

…機運が促進されつゝある【奉天電話】

家庭

虚弱兒童を集めて 柳樹屯で夏期聚落
七月三十日から向ふ三週間 滿洲に相應しい企て

長い鬱居生活を止むなく強ひられてゐた滿洲の人々もやつと青空の下に自由に海へ！山へ！と思ふ存分大氣を吸へる夏が廻つて來ました この惠まれた夏の休暇を利用して健康に惠まれぬ不幸な虚弱兒童の健康増進を圖ると共に

＝健全な＝ 精神修養を目的として柳樹屯尋常高等小學校では大連市内小學校尋常四、五、六年兒中から約卅名を募集して關東廳並に大連民政署、務當局諒解の下に自然に多分に惠まれて居る柳樹屯で夏期聚落を七月三十日から八月十九日まで施すことになり、準備に着手してゐますが參加兒童は虚弱な者に限り、虚弱兒童のうちでも傳染性疾病ある者心臓病、腎臓病その他醫療疾患者不良性兒童等の團體生活に適しないものは參加出來ぬことになつてゐます、

＝食費は＝ 一人金十三圓(食費、營養、雜費)で大連出發前參加を招集した時に納付するのですが、參加兒童は大連市内小學校より校長の選定により一校平均二名乃至三名となつてゐますから早く希望の向は申し込んだがよいでせう、宿泊所としては陸軍官舍を、休憩所に海岸宿舍を當て、食事の獻立は關東廳並に衛生試驗所で研究したものを參考として食料、營養には特に十二分の注意をし、柳樹屯學校職員三名、市内小學校職員三名、醫師一名、助手一名が監督として指導されます、行事としては早寢、早起、自修、體操、陸上運動、自活法、休養、給食、學習、午睡、日記々入、慰安會、檢溫、自由時間などがその主なもので、毎週一回一泊の豫定にて歸宅させ、また

＝保護者＝ の訪問を大いに歡迎するさうです、携帶品は衣服(洋服)シヤツ、寢卷、腹卷寢具(手輕に敷布團、毛布位)、海水浴用に褌、サルマタ、水泳帽食器(飯椀一、汁椀一、小皿三個箸一)のほか洗面用具、日常品としてチリ紙、ハンカチ、貝掘り道具、釣道具(任意)學習用具、雜誌・慰安用具(任意)を携帶する事になつてゐます、なほ參加者には日時及場所を定めて主催者より諸種の注意をなし、その他必要品は成べく主催者で準備するから虚弱兒童を持つ

＝お母様＝ 方はこの好催し物を利用しこの夏に兒童の健康回復に努めたがよいでせう

日ノ丸號ノユクヘ (百四) 次朗

トコロガ コノシマノ オキマデ キテ ソノ ギヨセン ガ チンボツシ、ボクハ ロシア人ト ボート ニ ノリコンダ 「ソシテ コノシマヘ ジヨウリク シタンダ」「日ノ丸號ハ ドウナツタ?」「ソレハ ギヨセンニ ツンデ キタンダ」 アクル日 ニ ミルト ウンヨク チンボツセンノ 上ニ シヅマナイデ ノコツテ ヰタノ …シマヘ アゲテオイタ

私の望み (6)
私の婦人團といふ氣持で……
滿日婦人團幹事 森本喜美惠さん

希望 と一口に申しましても家庭人として、社會人として、大きくいへば日本國民としていろ／＼望みたいこともないではありませんが、先頃滿日婦人團が生れまして私もその團の一員として何より婦人團の健全な生長を希つてをります。これまで當地にありました婦人の團體は特殊な――例へば婦人協會のやうな限られた職業婦人のそれや佛教婦人會とか、婦人の矯風會のやうに宗教的な色彩を帶びたもの、他は大がい社交を目的としたもの、やうで、それも相當の有産有閑階級の夫人の方が多いやうです

社交 機關としての婦人會も全然必要をみとめないわけではありませんが、或は着物の展覽會のやうに贅澤だつたり、一般の會員は唯會費を負擔するだけで實質上幹事連だけの婦人會のやうだつたり、若しくはたゞ面白く可笑しく談笑して御馳走でも頂くといふやうな、私から考へますと虚榮心や優越感を滿足させるほかに殆ど何の收穫もないやうなのも二三あるやうです、しかし私共の滿日婦人團は在滿婦人の智識の向上と保健とを目的として生れたものですから、堅實に質素に、そして貴賤、貧富といふやうな地位や身分を超越してお互に扶け合ひ親み合つて婦人團を立派にもりたてゝ行きたいと思ひます、何しろ

三百 に近い多數の團員ですから便宜上理事とか、幹事とかを置く必要はありませうが、この婦人團はどこまでも團員一同の婦人團なのですからお互に「私の滿日婦人團」といふ氣持でゐて頂きたいものと存じます。團員の一人一人がこんな氣持で互に重しあひ援けあつて進んだら、滿日婦人團はきつと一つの大きな力として社會的にも立派な働きが出來るだらうと存じます、小さい事のやうですが出缺の通知や集會の時間をキチンと守ることや、服裝その他を質素にすることも滿日婦人團を理想的なものとするために是非實踐して頂きたいと存じます【寫眞は森本喜美惠さん】

●取消● 七月一日附の本欄に掲げた德永十代子さんの談を取消す

夏の夜の 散歩にほしい 洋杖の好み 1931年の流行は

◇…ステッキは伊達に携へるもの、杖はこれを便りに歩くもの、前者の例はアドルフ、マンヂユウであり、後者の例はアンマサンであります、さてステッキには取立てゝいふほどの流行はありませんから、時流に隨せず各自の好みで選んでいゝわけで、特殊の、禮裝の場合を除いてはステッキを携へることこそれ自身でさへも各々の自由なのです、でも夏の夕のプロムナードに、輕快なステッキの振り心地に冷たい獨逸ビールの味は、何と悪からう筈はないぢやありませんか！ステッキは伊達に持つもの、従つてソ―に皆さんの趣味や嗜好乃至は個性や教育の程度まで窺はれやうといふものです、で大體に於てステッキの選擇の條件は

◇…あまり太すぎれば犬殺しのやうで、細すぎれば反對に氣障りで輕みたいです、長さは垂直に地面に立てゝ見て握りの上がやつと腰骨にとゞくかとゞかぬかのところ、あまり長くてひきづつてあるくのはみつともないし、いつそ短すぎて地につかない樣なのも聞かすぎてうれしいぢやありませんか重さは重からず、輕からず、勿論もつ人の體格にもよりますが握りばかり重くて先端の馬鹿に輕いのも調子がとれません、握りは大曲り、一文字、ゾンドウ、最も新らしいところでゴルフ型などいろ／＼ありますが散歩用には曲り物、禮裝用にはズンドウがふさはしいでせう、水牛、いぶし銀、不燃性セルロイド、象牙、角、凝つたところでは金、銀、寶石などはめたのもありますが、あまりゴテ／＼飾り立てたのは野暮です、石付も水牛など使つたのもありますが、一吋位のいぶし銀のコツ／＼とペーヴメントに當るあの音もたまらなく快適です

◇…材料は？四五年の間横暴なほどもてはやされたスネーク、ウッドはや、あかれ氣味です、といふのはスネークはあまり重たいので、手頃の太さのだつたらあまり重たいし、重さの頃合のは見た目に貧相だといふのです、でスネークは今年はグッとやすくなつて内地物だと一圓五十錢位からあります、何といつても最も高級で色つや、手觸り、品位滿點のは籐で最上等なのは眞白で一寸斑がありません、しかしこれは値も飛切りなので、普通上物とされてゐるのは茶がかつた斑のないものこれでも内地製で三四十圓もします、安物は節をけづつてぬつたりしてあり、ぬつてないのは斑や節のあるのでも七八圓はします、他に黒檀や椰子樹などのゾンドウは七八十錢から出てゐます

◇…ところで一九三一年のモードとも見るべきものは自然木の流行です、アゼリヤ、アッシユ、櫻葡萄等々、アッシユは輕いのと、一寸乙なのと、お値段が頃合なので若人の散策用には最適でせうでもサロンにも禮裝にもといふんぢや一寸濕がこぼれます、ことにアッシユはあの粉をふいたやうな眞新らしい所が身上ですのに、わざ／＼みがいたり何か塗つたりしたのは淺ましい限りです、アゼリヤも一寸アッシユに味が似てます櫻だの葡萄だのになるとその自然木の形によつてずい分値の開きがあります、最後に竹、東洋的な閑寂な味をもつた竹、カン竹、シロ竹、破竹、縞竹等々、節が太くて色目が爽かで、そして節が三十もあつたら、何と夏の夜のプロムナードが嬉しからうぢやありませんか(浪速町熊井洋行調べ)

ヨーロッパの代表的美人が ニューヨークっ子に顔の展覧

肉體美！この自然の興へる最高の美のためにこそ古代ギリシヤではオリムピツクの野に競技が行はれたそれは決して勝負やレコードが目的ではなかつた・同様に一九三一年の最高肉體美の所有者の競技にもたとひ選ぶものにエロ的な氣分が混じてゐないとはいへなくとも・その美に對して眞に自然といふものゝ力を感じないではゐられないであらう・寫眞は過般來歐洲各地で選ばれた代表的美人が更にテキサス州ガルベストンで行はれるミス・ユニバース(宇宙)選出のためにニューヨークモントクレールホテルの屋上でニューヨーック子に一寸その美をのぞかせた時のスナップで・左から右へルシエンヌ・ナメー孃(ミス・フランス)インガ・ノルベルグ孃(ミス・スエーデン)ゲルド・ヨハンセン孃(ミス・ノールウエイ)カレン・シエンツ孃(ミス・デンマーク)エテイジー・フリーベルグ孃(ミス・ドイツ)ネツタ・ドウシヤツトウ(ミス・ベルギー)

清々しい 夏の飲料 四種をご紹介

ジン・フキズ

ドライ・ジン カクテールグラス一杯半
シユガー・シロップ一匙(又は角砂糖一個)
レモンの搾汁 一個分

右を中形タンブラーに混ぜ合せ、小さな氷塊四五片を加へこれにソーダ水を八分目まで滿し、レモンの薄片一片を浮しストローを添へて供するのですが、なるべく早く頂かないと香味を失つてしまひます。

オレンヂ・フキズ

ドライ・ジン カクテールグラス一杯
オレンヂ、ジユース 大匙一杯(又は大きなオレンヂ一個分の搾汁)
シユガー・シロップ 一匙(又は角砂糖一個)

製法は前のジン・フキズと同じですが、味は前者より稍甘口です、

ハイボール

ウイスキー、ブランデー、ジン、ラム、マラスキノ、キユラソー、その他のセリー酒等、どれでもお好みのものをカクテールグラス一杯量だけ中形タンブラーに入れて割氷の小片五六片を加へ、ソーダ水又はセルザー、ウオーター(なければ冷水でもよろし)を適當に滿たしレモンの小片を浮してストローで頂きます、ソーダ水の代りにジンジヤエール又はジンジヤビヤーを用ひますと更に一段の風味をまして凉味百パーセントです。

フラッペ

フラッペといふのは或る種の洋酒をよく冷した飲料で、夏のディナーの後、その他訪客への一杯は[illegible]滿足を與へること疑ひなしです製法はカクテールグラス又は中形ワイングラスに形のよい割氷を八分目まで入れて水氣を切り、各自の好みの酒を上から注ぎレモンの小片を浮べストローを添へて供するのです、ウヰスキーフラッペ、ブランデーフラッペ、キユラソーフラッペ等、その使用する酒の名を冠するのが普通です【吉永ベー主吉永八郎氏談】

滿日各地版

撫順の藝妓酌婦中七割餘が黴毒患者
鮮妓にいたつては九割四分 驚くべき事實判明

【撫順】料客連の心臓を寒からしむる驚くべき統計――炭都各青樓に艶名を謳はれてゐる花の如き美妓酌婦連百八十九名中黴毒患者が百四十二名あり總數の七十五％一三が悉く有毒者である殊に簡易性的調節所として珍重される鮮妓の如きは總數五十名中四十七名有毒に九十四％が黴毒患者である事實が

最近 判明濟石物に動ぜぬ炭都の所謂紳士連をして恐怖の底に敲きのめしてゐる、右は州外に於ける特殊婦女にして定期健康診斷の際黴毒の爲め強制收容客に傳染の憂い顯著なる者に限り昨五年四月四日關東廳衛生示達第一九五五號に依り滿鐵公費を以て支辨「サルバルサン」を注射せしむる事となつた但し是は單に強制入院せしめた患者一部分に限定されて爾來一年餘の今日餘り効果がなかつたので各料理店營業者の希望もあり撫順全部の藝酌婦に就き滿鐵撫順醫院堀山醫師に依り血液檢査中の處最近完了前記の

戰慄 すべき黴毒患者が判明したのである、その內譯次の如し

職別	全員數	黴毒患者	百分率
內地出身藝妓	一二七	八四	六六％一四
同酌婦	一二	一一	九一％六六
朝鮮酌婦	五〇	四七	九四％
總計	一八九	一四二	七五％一三

因に目下各料亭さも積極的に自費で所謂六〇六號を注射せしめつゝあるから近く面目を一新する筈であり撫順外の各沿線さて〻嚴格なる血液檢査をなす時は右以上の恐ろしい數字が出るだらうさ專門家は語つてゐた

疑獄事件の裏に酒池肉林史
領收書だけでも大册 兩三名は近く領事館送り

【撫順】撫順不動產株式會社疑獄事件は去月十四日午後撫順署高等司法兩課協力に依る疾風迅雷的活動に依り翌十五日午前三時同社重役若林〇〇に對する拘引狀執行、直に留置した事に依つて事件は具體化し爾來約二十日間に亘り

峻嚴 なる倉田司法主任以下山口部長、橫畑高等特務、中川司法刑事等が連日不眠不休取調中の處六日右取調は完了した、何分事件が事件であり犯罪亦巧妙にこれは關係者乃至證人頗る多數なる爲めその調書の如きは尨大なる一冊子をなしてゐる、尙彼等關係重役の撫順各料亭で費消した藝妓買ひ等の領收書すら堂々たる一冊をなし某々の如きは殆ご連夜紅燈綠酒の巷に耽溺次から次へさ女を漁り同事件の裏には宛然たる酒池肉林史が展開されてゐる、倉田司法主任は領事館さ最後の打合せをなす爲六日十一時五十分列車で

赴奉 したが重役の內某々等兩三名は遲くも十日頃までに奉天送りさなり〇〇官の前に最後の裁きを受ける事は遂に避け難しさ謂はれるに至つた、尙彼等の巧妙を極めた私書僞造行使、背任橫領事件、犯行內容の詳細亦同人等の領事館送りさなつた當日正式發表せらるゝ筈である、斯くて撫順における草分以來前例ない伏魔殿の醜狀が公開されるのもいよ〳〵一兩日の間に迫つた譯だ

炭礦事業費豫算七百萬圓程度か
出炭計畫七百萬噸を其準に 六日から查定開始

【撫順】炭礦部七年度作業の根幹さなる事業費豫算查定が六日から愈々始まつた終るのは十四日の豫定その間毎朝七時から午後三時まで炎熱下ぶッ續けに築島次長始め久保採炭、岡村化學、石橋經理、大橋電氣、岡松機械各課長並に宇木工事々務所長、今泉機械工場長、津川豫算主任等各關係採炭所長等の提出する要求額に就き愼重協議してゐる、處で同豫算々出の根本的標準さなる炭礦部七年度出炭計畫量はごんなものか七百萬噸さ內定した、是を六年度の六百五十萬噸に比べるさ五十萬噸の增加、從つて事業豫算も是を基準さして查定されるのだが各個所要求總額は幾らか注文が多く八百萬圓位だが是は單なる希望額に止まり前記築島次長以下豫算查定委員で最も公平で合理的な削減が行はれる、出炭計畫量が既に前記の如くであり且依然不況の折柄であるから七年度同豫算は結局七百萬圓程度に落付くものさ觀られてゐる、因に各採炭所その他查定日割次の如し

△六日大山、東鄕兩坑△七日老虎臺、龍鳳坑△八日煙臺、楊柏堡△九日運輸、工業兩事務所△十日發電所、機械工場△十一日庶務、經理、火藥工場△十二日(休)△十三日電氣、採炭兩課△十四日古城子

振興策に窮して ついに懸賞募集
一等は賞金百圓也

【鐵嶺】寂れ行く鐵嶺の運命に直面して市民が惱み續けてゐるのは何さ言つても鐵嶺の振興策如何さいふ問題で簡單なやうではあるが誠に容易ならぬ重大案であり振興會員は勿論商會、會輸入組合でも屢々協議せるも名案なく或は隱れたる智者が現はるゝやも知れずさいふので既報の如く現下の鐵嶺を振興せしむる方法如何!さいふ題で懸賞金百圓、五十圓、二十圓を附し廣く寄稿を求めてゐる、今のところ未だ一通の應募もない、が市中間では相當眞劍に研究されてゐるらしく振興會では其寄稿を期待してゐる、締切は來る十五日につきそれまでに充分案を練り鐵嶺のため三千市民の爲め奮つて應募されたいさ尙應募者は鐵嶺在住市民さのみ限らず他地方の人たりさも隨意で寄稿は鐵嶺商工會議所內鐵嶺振興會に送られたいさ

沿線夏の點描
長春ヤマトホテル納涼園
各地の夏自慢

◆…夏に於ける星ヶ浦ヤマトホテルは白砂の曲浦を控へてゐるだけ納涼避暑客には何さいつても滿鐵のホテル中で一番喜ばれまた利用されるであらうが南滿最北端の長春ヤマトホテルが持つ鬱蒼たる納涼園は汽車旅行者にさつての一つのオワシスであらう。

◆…製鐵所の熱風爐さいつた夏の列車は例へ車內にチッポケな旋風機が天井からぶら下つてゐるさはいへまた列車そのものが急速力で走つてゐるさはいひながら灼熱の太陽にさろける程燒きつけられた車體さ大地の底から熱し上げられる暑い空氣には微塵の涼味も感じない。

◆…大連方面から北行する旅客、哈爾濱方面から南行の乘客、何れもが血みごろの汗になつて長春の乘換場に下車する、まだ長い汽車旅行を續けねばならぬかさ行手を案ずるさき、絕えられないのか驛前のホテル納涼園へ飛込む、誠に納涼百二十パーセントださ叫び得ないものは一人もなからう。

◆…明治四十年ホテル新築さ同時に植付けられた無數の樹木は鬱蒼さして天を摩し一歩廣々さした庭園に踏み入らんか陽炎燃ゆる市中の塵も見えず、右顧して左顧して清冽なる噴水の飛沫が濃綠の木影に玉さ光り奇岩の間からは瀑布が落ちて凍らんばかりの冷たさである。

◆…若いロシヤ美人のサービスでアイスクリームを舌の上に載せる北國氣分も滿更捨たものではない、殊に夜間茂みの間にホタル電球の明滅を數へながら池畔から丘へ、丘から廣場へさ一廻りの散策を試みればもう燒けつく沙漠の旅行でもケロリさ忘れることは請合である。

◆…大連に於ける星ヶ浦ホテルが滿鐵の自慢であれば長春に於けるヤマトホテルも誠におさらない自慢の一つであらう、寧ろ旅客のオワシスさしてより以上旅行者には喜ばれ且利用されてゐることは事實である、尙長春市民の夜間利用は云ふまでもあるまい (寫眞は園內の一部)

坊さんたちを買收して 共產主義宣傳の新戰術
中國共產黨の地下潛行活動

【奉天】取締さ壓迫に警戒の網が張り擴げられるより以上に伸展振りを示してゐるのは中國共產黨の地下室會議から主義宣傳の工作方式が尖銳化し巧妙さなつて行くこさである變裝して宣傳することはこれまでの手段であつたが、最近は寺院の僧侶、尼僧等を買收して衆生濟度の大法要に名を藉りて民衆を集合せしめ佛法は第二さして共產社會性を講演するさいふ新戰術を編み出し、來たので東北四省では寺院の生活上困難を來してゐるものさか、一般集合の場合嚴重警戒するやう通令した

鮨屋の慘殺事件迷宮入りか
主人河合夫婦の半生

【奉天】梅雨晴れ盛夏の迫る日、春日町矢倉壽司の一家慘殺の大兇行は近來にない悲劇であつた、特に德島縣名東郡國府町生れ板場岸野富士太は一ケ年前板場支那人ボーイが解雇されて間もなく大阪から松浦辯三吉の仲介で雇はれた者で全く殺されに奉天へ來たやうなものである、主人河合榮藏は大正八年から十四年頃まで

大連に 居住し沙河口在住の競馬請負業宅見長松氏に厄介をかけてゐた、大正十四年當時浮舟の藝妓稼業の前記內緣の妻辻操さ馴染み共ため前の內緣の妻は青島へ離緣して行かしめた程で操の借金約三千圓の金策に惱まされ一時上海へ逃亡し同地でラシヤメン商賣をしたこさあり浮舟にはまだ前借が殘つてゐる樣子で昭和四年再び大連に引返し五年奉天に來て春日町で矢倉すしを開店した、しかし開店の金策には苦んだらしく世話になつた向もあるが恩義になつたもゝが尋ねて來ても相手さしない利己、義なさころがあり餘り

評判は よくない、操は鐵嶺で大正十一年ごろ藝者稼業をしてゐた後大連へ鞍替へしたものである、兇行の發見されたのは通勤ボーイが午前七時半來たさころ表裏共に閉まつてゐたのに不審を抱き松浦さ共に屋內にはいつてみて明るさ前記の始末であつたこさ判明し急を署に報じたのである、目下ボーイ張振勳外三名につき取調中で怨恨か、ものとりか、痴情か原因は迷宮に入つた尙三名の負傷の程は

河合は顱頂後頭部顱頂骨接合部に深さ十サンチ骨折で卽死、同店の板場岸野は右頭骨部に長さ三サンチ深さ五サンチ、顏面に打撲傷を負ひ卽死、河合の妻操は顏面右側頭部後頭部に重傷を負ひ昏睡狀態に陷つたので直に同生病院に入院せしめ應急手當の結果生命は取止めるらしいさ

煙臺撫順庭球

【撫順】煙臺對撫順軍庭球戰は五日正午より永安臺コートで開始十八對十四にて撫順勝つ閉戰三時

煙臺		撫順
相川・花田	2―3	森・永瀨
福田・館澤	2―3	渡邊・古賀
渡邊・福島	0―3	芝原・政光
加藤・相川	3―0	佐藤・阿部
加藤(弟)・粟屋	1―3	原田・一宮
中島・海江田	1―3	安武・松田
乾・花田	3―0	荒川・田村
計	14―對―18	

附屬地の華商營業稅を納付

【奉天】奉天商工會議所では六日午後四時から役員會を開催し營業稅問題につき協議したが、城內貿易商組合では連日座談會を開催し協議した結果、森田會頭は野添書記長を同伴領事館に至り森島、森岡、藤村の三領事さ會見し本問題の解決方を懇談した、領事館さしては不當課稅には絕對反對である旨を告た、貿易商組合は合法的の適用なれば考慮の餘地ある意見を有するものあり、且具體的問題は時期の推移により解決されるであらう、なほ附屬地居住の華商は城內本店の所在地で申告式により納稅することになつてゐる、若し徵稅を認めない場合は本店は脫稅者さして嚴罰に處されるさ

情婦に去られて中老男瓦斯自殺
鞍山の金貸し男

【鞍山】原籍福岡縣糸島郡雷山村藏持一二二現住所鞍山榮町二丁目一〇一ノ五加布里小七郎(五三)は五日午後七時頃自宅八疊の間に於て厭世瓦斯自殺を計つた、六日午前九時三十分頃北一條町田村孝平氏が訪れ發見し鞍山署に急報したので井上司法主任、佐藤刑事、石川警察醫等現場に急行檢視を遂げたが死後十五時間を經過し厭世の瓦斯自殺であるさ診斷した、本人は滿鐵職員さして滿鐵鞍山醫院事務員であつたが昭和二年十二月七日退職し退職手當金さ自分の貯蓄金さを併せ數千圓を以て前記住所に於て金貸を營んで居たもので昭和三年夏頃より鞍山北二條町原洋品店原ツマさ情交を結び朝鮮より十七年も同居して來た內緣の妻河原キクを緣切り原ツマの營業に入金して金錢を消失したゝ上最近妹ハルを撫順高女に入學せしめ其他金を送金したる等の爲め手元不如意になり借金に困る樣になつた處本年三月頃原ツマが突然行衞不明さなつたので五日多量の飲酒を爲し窓及表裏の戶口を內部より施錠し八疊の間に床を敷き南側に屛風を立て瓦斯管を引き入れ厭世自殺を圖つたものらしい

熊岳城の入湯客增加

【熊岳城】數日間の雨續きの後をうけて突然の炎暑に大連、沙河口、瓦房店、大石橋等よりの入湯客頓に增加し五日の日曜の如き數多の兵隊さんさ附近各驛よりの日歸り客で溫泉場は非常な賑盛を極めた、砂河原には三々五々さ砂穴を掘りさしもに廣き河原も人の群、蟻群の樣な中にキャンピングの人々の姿白く引はえたキャンプの配合白さ黑さ綠さ葉の天然の配一色眞に盛夏に於けるパラダイスを現出した

兒童林間聚落

【金州】海浚たる清溜の流るゝ仙境大和尙山響水寺に於て毎年行はる、州內各小學校の林間聚落は來る十六日から八月二十五日迄行はるゝ筈である

船舶職員講習

【旅順】關東州水產會に於て豫て研究中であつた船舶職員講習會開催の件は愈々旅順支部に於て來る十日より八月六日迄開催される事となり六日午後二時民政署に於て發會式を擧げたが受講生は十一名にて講習科目は甲板部の二種なるが講師には金行海務支局長民政署永田水產係である

農業教員講習

【金州】關東州內の普通學堂教員四十餘名は去る一日より公學堂南金書院に於て金州農業學堂教師並に農事試驗場員より一般農業教育の講習を受けてゐるが、目下此の炎暑にもめげず講習に精進してゐる因に本講習は八月三十一日迄續行さるゝ筈

沿線往來

▲瀨田關東廳財務課長 五日南下
▲櫻內代議士 五日大連より長春へ
▲小田滿鐵視學 五日南下
▲小倉地方事務所長 滿洲醫大評議會出席の爲七日夜行にて赴連
▲八ケ代遼陽司法領事 六日來遼
▲大森地方部長 六日急行で築港視察の爲め遼陽へ同夜行で歸連
▲佐藤工事部次長 同上
▲福島旅團長(遼陽) 六日急行で北方より歸遼
▲多門師團長 七日急行來鞍同四時二十五分北行
▲奉天獨立守備步兵第二大隊附看護卒來る九日午前七時十五分奉天發の第十六列車にて大連經由歸國の筈

顏面と　肌膚と　毛髮との
◎ミツワ石鹼
中元
暑中
御贈答季節
には每度　御用命を賜り添く厚く御禮申上げます　今年もまた不相變御註文の程を希ひ上ます
◎ミツワ石鹼の包裝は德用大形は三箇函入　半打函入、一打函入の三種があります
從つて御贈答用としては三箇函入包、半打函入包、一打函入包の各種があります。
化學上の純石鹼と云ふのみでは未だ優秀な石鹼とは申されません。作用が强くて、肌膚を荒らしても、化學上の純石鹼は純石鹼だからで有ります。
◎ミツワ石鹼
は化學上の純石鹼である上に、特に其作用が緩和です。しつとりと肌膚を整へる所以であります。
◎ミツワ石鹼は何處の取次店でも特に勉强して販賣して居りますが、萬一御近所で賣切等の節は、本舖へお電話なりお葉書なりで御一報を願ひます。
ミツワ石鹼
丸見屋商店
（一打函入包縮寫圖）
（半打函入包縮寫圖）
（三個函入包縮寫圖）
本舖　東京◎丸見屋商店
營業所　東京下谷區二長町
電話下谷　自一一〇一番至一一〇五番
振替口座東京七一〇番　電略〇ミヤ
7.54

三業組合の役員が全部引責辭職する
例の規約變更に端を發して 解散說さへ持上る

大連三業組合では檢番株式問題、組合員救濟問題等をめぐつて一部組合員間に現役員不信任の聲があつたが、去る二日玉久良、いろは加入問題から組合規約の變更を大連署から命令されたに端を發し白川、田中正副組合長以下十四名の役員全部は四日附引責辭職をなすに至つた

即ち今回大連署から變更を命ぜられた規約中第六條五項の「組合員は組合に加入すると同時に取引の安定を計るため組合長の承認する連帶保證人又は保證金を差入れること」とあるを組合長の承認及び保證金の字句を削除するを命ぜられたことは檢番取引上重大なる不安を來すもので保證金なくして檢番取引を行ふ時はその支拂に對して非常な危險を來し、さなきだに不況の際斯る規約の變更は組合の死活に關する問題で、事こゝに立ち至らしめたは現役員一同の責任であるとの非難が一部組合員間に起り、組合解散の强硬意見すら擡頭するに至つたので白川、田中正副組合長は三日夜引責辭職を決意し四日組合に辭表を提出したところ扇屋、若松氏以下十四名の役員も一蓮托生總辭職に決し四日附を以て六日午前十一時までに全部の辭表を組合に提出するに至つた、なほ辭表を提出した役員は左の諸氏である

組合長淡月白川、副組合長江戸家田中、會計扇屋若松、評議員八千久猪森、二葉濱野、北村席北村、花丸高木、新富平田、松屋野崎、花菱堀、湖月木野、山園亭泉、扇芳亭尾崎、澤の井宇都宮、監査役愛宕上田、吉田席吉田

責任を負ひ辭職するだけだ 他に何等理由はない
白川、田中正副組合長語る

右に就き白川、田中正副組合長は語る

總辭職の原因は今回警察から組合規約の重要條項の削除變更を命ぜられたるに對する責を負ふたもので、外に何等理由はありません、最初我々正副組合長だけ辭意を決してゐたところ、役員全部の方が私達と行動を共にせられた譯です、規約變更のため今後檢番取引上非常不安を來したことは事實で、この善後處置を講ぜず總辭職を行ふことは本意ないことですが事こゝに至らざれば組合内の空氣を鎭めることは出來ないと思ひ責任を負ふた次第で、何れ監査役の手で臨時總會を開き承認を受けた後新幹部を選出して動くことになるでせう

フ號の出發 無期延期

【シャトル五日發】アラスカのフエアバンクスを今早朝に出發した

シャトル東京間太平洋橫斷機フォードワース號の途中空中給油をなすフォード機は其の後消息に斷つた邊僻の地に不時着したらしく從つて消息判明迄はフォードワース號の出發は無期延期となる

フォード號不時着

【ヴアンクーバ五日發】行方不明を傳へられたグリーナー・マターン搭乘のフォードワース號給油機フォード號は進路をあやまりカナダプリンスルパート市北方六十哩スチユワートへ不時着したが機體搭乘者とも無事であると

飛機續々歸隊

防空演習に參加せる平壤飛行隊偵察機四機は六日午前の觀兵式終了と共に平壤に歸還したが、殘りの戰鬪機六機は七日午前七時周水子出發一度親子窩で降りて更に平壤に向ふと

舞踏場と遊廓のカフエー化反對
七日飲食店組合協議

カフエー取締命令條項の發布、ダンスホールの公認、逢坂町遊廓のカフエー化等を控へて大連飲食店組合では、俄に色めき、これが對策に就き七日午後一時中央公園内保健浴場に於て定時總會を開催、協議することゝなつた

先づカフエー取締命令の發布と同時に組合を三部に分ち同業組合聯合會を組織するに決定した即ちカフエーバー料理店純飲食店組合、麵類組合の三組合を組織し、これを一丸として聯合會を作るといふのであるが大連署保安係でも取締上三組合の鼎立を希望してゐる、更らにダンスホールの出現はカフエー界に取つて非常な脅威とされ、殊にダンスホール取締規則では食事、日本酒、ビール等販賣することを許されてゐることはカフエーのお株を奪はれる恐れあるといふので、大いに對策を唱へてをり總會席上では「舞踏場に於て酒類販賣を許可せられざるやう請願の件」を決議し當局に反對運動を起し、また逢坂町のカフエー化問題も持ち出して反對氣勢を揚げるべく役員全部の改選と相俟つて相當波瀾を呈するものと見られてゐる

慘劇の家
奉天の矢倉すし

天才洋琴家 近藤氏の演奏會
期待さへ佛印象樂派の作品 八日夜協和會館にて

近藤柏次郎氏のピアノ獨奏會は愈々今八日午後八時より同氏後援會主催、滿鐵總會、滿鐵社員俱樂部滿鐵地方課後援の下に協和會館に於て開催されるが、一高、帝大各同窓生も非常な意氣込みで後援してゐることゝて同演奏會の盛會は充分豫想される

近藤柏次郎氏は學習院より第一高等學校、東京帝大佛法科と全然異なつた方面より突然樂壇に躍り出した天才的ピアニストで唯々趣味的に一高在學當時巨匠ロランジーについてピアノを硏究した人に過ぎぬ、しかし與へられたる氏の才能は年と共に磨かれ、有名なるヴアイオリストピヤストル氏が來朝した際は帝大二年に在學中にもかゝはらず氏は選ばれてピヤストル氏の伴奏者として華々しく帝劇にその初舞臺へ踏み出したのであつた共の後認められたる氏は幾度かの演奏會に常に大成功を收め、更に先年フランスに遊んでフランス樂派と深く結び、日本に於て至難とされてゐるデビユシイの作品をこなせるピアニストは氏を措いて外になしと云はれる程となつたのである

八日の演奏會に於ける曲目はフランス印象樂派の巨匠の作品始め氏の得意とするところのものゝみである大いに期待されてゐる

文化住宅一棟の景品當籤者發表
洋服商組合の記念大賣出し

大連洋服商組合が創立十五周年を記念し、平素愛顧に對し徹底的奉仕をなすため陽春四月二日より催した大連洋服商組合主催、本社後援の籤引附聯合大賣出しは一等五百圓國庫債券以下五等五圓といふ素晴らしい景品の外に特に文化住宅一棟を特等に加へ、非常な人氣を呼び六月三十日を以て豫想外の好成績を收めて無事終了したが、これが抽籤を五日午後一時より本社樓上に於て鈴木組合長以下組合員參集、警官並に本社員立會の下に、先づ總籤數三千五百本中補券との引替へき分百三十本を除外した三千三百七十本を抽籤箱に投入、嚴正なる抽籤を行つた結果、特等文化住宅一棟は第三百三十七番に、一等額面五百圓國庫債券は第十二番に當籤、景品は早速本日より三十一日迄各購買店又は組合事務所に於て券と引替に渡すこととなつた

【寫眞は抽籤場の光景】

奉天軍大勝す
對日本大學戰

奉天クラブ對日本大學野球試合は六日午後四時より奉天球場に於て奉俱先攻で開始したが十七對五で奉俱大勝す【奉天電話】

サービスを主眼とし 飲食店と區別した命令條項で カフエーを取り締る

所謂從來の飲食店と享樂時代の潮流に掉さして擡頭したカフエーとの取締範圍を制約する關東廳當局のカフエー取締命令條項は既に關東廳保安當局の指示によつて、大連署保安係において硏究

立案

され、澁谷巡視中の有田保安課長の歸任後、改めて再檢討の上、發布されることゝなりその期日は目睫の間に迫つたが、保安當局が所謂飲食店營業取締規則中に包含せられた各種の營業々態における飲食業者中、特に、バー・カフエーを限つて、これを命令條項によつて分離し、その業態に應じて特殊なる取締を爲さんとするに至つた事態は、飲食を主とし、サービスを從として、營業々態を維持せんとする從來の飲食店と女給のサービスによつて顧客を吸收せんとするカフエー・バーとの營業々態に、時代的にも、業態的にも包括的區別を生ながら、營業主並に營業從事員(雇婦女)を取締る

規則

が、舊時代の立法でこれが取締に闕然する所を認めた結果、法律の附款とも謂ふべき命令條項によつて、從來の飲食店營業と、バー・カフエーの新時代的營業との區別を明らかにし、取締の上に一新機軸を開かんとするものである即ちカフエー・バーの命令條項を適用される飲食店は、營業々態を以て從前の飲食店と區別せられ「洋式椅子卓子を用ひ『多數の女子雇人を使用する』の二條項を規準として、カフエー・バーに屬せしめ、從前の一品洋食屋、乃至ソバ屋の如く僅かの洋式設備、飲食物繊給のための僅かの雇婦女を置くものは、必らずしもこの命令條項に該當するものに非ずとして從前通りの飲食店取締規則の適用を受けるに止まるものである

これが、何れの部類に屬するかは一に營業々態により當局の認識を以て決定されるのであるが、一面において、カフエー・バー取締命令條項に該當すべく

所定

の營業樣相を備へた飲食店は當然カフエー・バーとして認められるわけで、當局の命令條項と、營業當事者の意思とによつて、飲食店となるか、將又バーカフエーとなるかの二途が選ばれることゝなり、命令條項による許可營業として新時代の潮流に添ふべく生れたカフエー・バー取締の準法規の柔軟性と、法律の附款としての命令條項の妙味は、こゝ旬日の中に、いよく實效を現はすこととなるのであるが、目下大連四署所轄中の飲食店中、このカフエー・バー取締命令條項の適用を受くべき業態にあるものは約百軒と見られてゐる

天幕生活豫約募集

一、場所　小平島西方海岸に開設
一、期間　七月十日より一週間宛を區限　但し繼續申込も差支なし
一、使用料　大一週間五圓、小一週間二圓五十錢申込と同時に拂込のこと
一、申込所　滿洲日報庶務部(電話六三四八)

家河子は他の海岸に比して水溫が高いので海水浴場としては最も適してゐる、キャンプも既に開始され地方課及び社員會のテントは貸濟の有樣で海岸近く樹木の間に三四十軒のテント村が出來た、倚點石礁で本年から社員會が開始したキャンプは尙時季が早い爲め今の處借り手が無い

滿日婦人團會合
六日第一回親睦會

滿日婦人團第一回親睦會は好天に惠まれて豫定の通り六日本社講堂に於て催された、定刻午前十時には既に約百八十名の團員が參集したので直に協和會館芝生を前に撮影をなし再び講堂に參集、一人づゝ起立して自己紹介をすましついて女流作家池田小菊女史の「女性」と題する講演があつた、諧謔諷刺に富んだ雄辯は全團員に深い感銘を與へたやうであつた、終つて一同晝食を共にした後ち親睦會を閉ちたが引つゞき廣田耕司氏の盛花講習會に殘つた百數十名の團員は熱心に講師の指導をうけ午後三時過ぎ和氣藹々裡に散會した

萬寶山の中川警部に名刀一口を贈る
大連刀劍同好會から

大連刀劍同好會にては本紙七月三日の夕刊掲載の「拳銃は物の役に立たぬ日本刀を送れ」の記事により萬寶山の現地にあつて日夜不眠不休で指揮の重任を果しつゝある中川警部の言動に感激し今回相模守藤原國綱作の名刀一口を贈ることになつた【寫眞は中川警部に贈る名刀】

東京營林局で登山の相談所

【東京六日發】農林省東京營林局は近來素晴らしい流行の山登りを當て込んで六日から登山相談所の大看板をかけ室內卓上には日本アルプス富士山等の山嶽模型から地圖を飾り篠田計畫課長が采配を振つて午前十時イの一番に驅けつけた住友銀行東京支店員等にお茶を

氣の利いた贈答品

勤めてお役所離れのしたサービス振りである、今後は間違ひのない事を期して直接訪問者の親切な相談相手になる筈である

贈つて高尙、貰つて誰にも喜ばれる大評判の滋養料「ごりこの」こそ、新時代の逸品です

夏家河子大賑ひ
日曜日の降車客が千五百人

愈々海水浴のシーズンとなつたので夏家河子の散策者はめつきり增加し五日の日曜日は千五百人からの降車客があつた、氣の早いものはもう海水に浴してゐるものが相當多數に上つてゐるが、本年の夏

だ航空會社麥田支所長の談

「大連の街はとても暗い、博多邊よりもずつと暗い、樣々玉縣の川越位だ」また同じく上空を飛んだ美濃飛行士も「光の點から云へば大連市は三流都市程度だ」と驚いてゐた

支那部落などは燈も殆ど見えずこれは燈火管制の要もない、銀安のため支那貧家は電燈料も拂へず最近消滅してゐるためだが一人が斃を採りあげて「大連市が照明に於いて斯く三流都市にも劣るは大連の電燈料が高いことが一因だ」と憤慨に一同ヒヤく

本社見學

普蘭店觀光團は名譽團長福井十一氏、團長王心純氏以下十八名午前本社を參觀した

防空演習の四、五兩日に亘つて大連市は飛行機の空中襲擊燈火管制などあり未曾有の騷ぎであつたが五日夜大連市上空を飛ん

苦力生埋

七日午後二時市内寺兒溝海岸埋立工事場の土塊崩落し作業中の苦力王某は生埋めとなり一時間後死亡した

阿片で自殺

市内浪速町居住東亞印刷職工張德重(一九)は六日午前十一時半ごろ自宅で阿片を嚥下自殺を企て目下生命危篤、原因は遊蕩がすぎて兄からひどく叱責されたを悲觀して

拐帶逃亡

市内沙河口黃金町一五三野田某方川上憲一(二八)は五日朝市內霞町三三滿蒙賣店前田洗布所へ外交員として住み込んだが、同日午前十一時ごろ洗濯依賴品黑羽二重男物外七點價格約七十圓を拐帶逃走した、屆出でにより沙河口署では直ちに各署に手配し搜査中

就職難から自殺する
カルモチンで

六日午前十時ごろ市內鎭前屯郵務所附近のテニスコートで昏睡狀態に陷つてゐる青年を通行人が發見、大連署から吉冨警部補出張檢視を遂げ大連醫院に收容した

天狗熱で死者續出
那覇市大恐慌

【那覇六日發】那覇市では六月末以來惡性の高熱病天狗熱が流行し全縣下に蔓延し死亡者は日に多く小學校の如き六日一齊に臨時休校した、電信局は交換手全滅し通話難に陷り鹿兒島局の應援隊によつて漸く不通を免れてゐる死者續出に葬儀會社は轉手古舞し商店會社は取引停止の狀況である

虹と兜虫 (173)

龍膽寺雄作　一木殑書

蟹仙窟(二四)

蟹仙窟の奥からスツクと現はれた鎧武者の怪物！天狗窟の裏の清水のところで、すでに二度も見てゐる蟹のお化けのやうな鎧武者！苔太郎心臓も縮む思ひで爐端から立ち上ると、若蒸しゝ楠の根瘤を二つ三つ跳越えて、素捷こく逃げ腰です。

何しろ變です。

毎日平和に住まつてゐる蟹仙窟の奥に、養父の蟹八足老人の姿が消えたり、妙な人聲が聞えたり、今度はまた思ひがけない鎧武者の怪物が跳出したり！

あたりは人氣もない森閑とした森です。叫び聲を立てたところで誰が來るといふあてもなし、一體洞の奥へ白刃をさげてさつき這入つて行つた老人はどこへ行つちまつたのかしらん？老人が戻つて來るかはりに、鎧武者の化けものが跳出して來たところを見ると——もしか？

苔太郎啞然としてこれを見送つてゐるうちに、ふと氣付くと——もう鎧武者の怪物は茂葉に埋もれた谷のかなたへ遥かに影を隱してゐるんでした。

あのまゝ長靴を盗まれちまつたら大變だ！

われに返つた苔太郎、慌てゝ怪物を追ひかけようとして、ふと足をさめるんです。

それはさうとお爺さんはどうしたかしらん？

もしかして——

苔太郎は恐怖に怯えた顔のまゝ用心深く洞の奥へ足を忍ばして鎖をさしのべてみるんです。別に異常もありません。

「お爺さアん」

小さく呼んでみるんですが、相變らず返事はないんです。

とにかく——何かこの奥に自分の識らないカラクリがあるに違ひない。さもなくて、たゞの楠の洞の奥から怪しい人聲がしたり、人間が出這入りしたりする筈はないんですから——

「お爺さアん！」

苔太郎は煤けた薄暗い樹の洞の奥へむぐり込んで、念入りに隅つた木の壁を調べてみるんでした。

別にカラクリらしいものもありません。人間が出這入りするくらゐなら、洞の奥に抜け穴か何ぞが口を開けてゐなければならないんですが、別にその氣配もありません。

「お爺さアん！」

苔太郎は力一杯叫んでみるんです。が、返事はなくて耳の痛くなるやうな反響がぐるりの壁から彈き返されるだけなんです。

さすがの苔太郎も思はず顔を白くするんです。

「お爺さアん！」

せつぱつまつた聲で苔太郎は、地べたへかゞむほど腹に力を入れて、叫んでみるんでした。

「お爺さアん！」

が、無論返事はありません。苔葉の谷から山彦が戻つて來るだけです。

と、ふと見ると、おや？鎧武者の怪物、ピカピカする鋼鐵の鎧に包まれた腕に、例の兜の長靴をシカとつかんでさげてゐるんです。あの砂金の這入つてゐる長靴を！

あッ！

苔太郎危なく咽喉の奥で叫ぶんでした。

大變だ！化けものめ長靴を盗み出しアがつた！

「お爺さアん！」

が、苔太郎の叫びには何の答へもなく、鎧武者の怪物はキイキイと鋼鐵の鎧兜を軋ませながら、苔太郎の存在などにはおよそ無關心に、例の砂金の長靴を無雑作にさげたまゝ、ノツソリと洞から出てそのまゝ身輕に楠の根瘤を跳越えると、今度は脱兎のやうな素早こさで、谷川沿ひの山路を苔葉がくれに逃げて行くんでした。電光石火です。

柳壇

高橋月南選

『移轉』

大連 桐生 孔二
家移りのやうに辨慶荷をかつぎ
大連 高木 滿山
移轉して來てから安いわけを知り
旅順 岡野 燊丸
引き越した當座疊をきたながり
掃はないあげく移轉料せびり
滯ふる家賃へ移轉強ひられる
たびたびの移轉へ配達困らされ
移轉先き人に知らせぬ失業者
大連 照波
入り訪問へ皮肉な貸家札
安東 宮崎 叶洲
移轉先までも追ひくる古い掛
移轉した後で素情の話合ひ
尋れ家に只だうらめしい貸家札
大連 稻岡 雨蛟
移轉して夜更け氣がれの釘たうち
轉宅の日の新聞は社でよみ
引越は荷車ですむ獨り者
大連 上河邊 希浪
引越へ術々の御用聞き
新しい家の方位に易を立て
家移りの當座茶目坊淋しがり
旅順 卜倉 雨露池
移轉先記す餘裕のある身分
長春 岡田 初郎
移轉先きいばれぬ負債海を越へ
三軒目移轉祝ひが陽氣なり
憎まれた後家もう移轉するにきめ
大連 寺山 青々庵
移轉先書いて行くのは無難なり
密輸者追はるゝやうに引移り
雛子窩 野田 杏樹房
引越しの赤飯しばし物をいひ
榮轉のあさに寂しい猫一つ
此處なれば暫くいゝわさ圍ひ者
大連 沖出 不撓
苦學生また移轉する安下宿
周水 まなぶ
移轉したあさも家主のけちな顔
移轉か 言葉すくなりあらたまり
大連 津山 薫
移轉する度に住居がせまくなり
移轉先き同居と書かぬだけの見榮

新刊紹介

▲曙人(六) 滿洲醫大文藝部雜誌(價二十錢、奉天浪速通大阪屋號書店發賣)
▲太陽(七月號) 價五十錢、東京市京橋區銀座四丁目五ノ本不二通信社
▲新興文學(七月創刊號) 價十錢 東京市外野方町江古田五九〇新興文學社
▲村民訓(山崎延吉著) 農村の困憊は極度に瀕し國家の前途も深憂に堪えない、この際農村の振興を圖る事は最大急務である、この秋にあたつて蓋し村民訓は當を得たものであらう(價一圓五十錢、東京市神田區小川町四十一番地泰文館)
▲舞臺(七月號) 青蛙神(岡本綺堂) 今は昔浪人若衆語(濱見陸郎) 春淺し(小宮一郎)價四十錢 東京市外杉並町阿佐ケ谷二八九舞臺社
▲大阪パツク(第十三號) 價二十錢、大阪市東區橫堀二丁目一六番地大阪パツク社
▲間島 其の經緯 價二十錢、東京市麴町區內山下町一丁目一番地東亞經濟調査局
▲大乘(七月號) 價四十五錢、京都府紀伊郡堀內村字堀內五一ノ一三夜莊大乘社

けふの放送

大連 JQAK

七月八日午後七時二十分
▲ニユース
▲英語講座 テキスト第十二課、大連神明高等女學校山田長三郎
▲ヴアイオリン獨奏 (イ)シンプルアピユツトーム作、(ロ)オリエンタール クイ作、伴奏本庄義雄 高橋ジヨセフ、滿鐵音樂會
▲連續講談 春宵氷吹雪有馬騒動 第三席白藤六郎
▲筑前琵琶 能州行 法橋山山本旭宏
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK

七月八日午後六時三十分
▲講演「失業勞働者研究に就て」村田五郎
▲映畫物語「命的力太郎」南龍美、松本六郎
▲清元「六玉川」押瑠璃清元梅王太夫、同梅門太夫 三味線同梅助、上調子同梅作
▲管絃樂(一)未完交響曲口短調シユーベルト作(二)歌劇オベロン序曲ウエバー作、日本放送交響樂團、指揮瀬戸口藤吉

中風の原因とその防止法

血壓が正調であれば永久に老衰しない。初老の徴候は何うして現れて來るか？

およそ若い者が老いるといふことは生物の避け得られぬ宿命ではあるが、然らば一體どんな變化が身體の中に起つて來るのであるかといふと——一言にして云ふと「軟」から「硬」に變化する爲であります。そして何より血管が硬く變つて來るのが普通であります。殊に體中の最も重要な機關である腦とか腎臓とかの血管が一番早く硬くなつて來、これらが硬くなることが亦一番老衰を早める原因になるのであります。其處で何日も若く元氣旺盛でありたいと思へば何としても腦や腎臓の血管を軟かであらしめて置かなければならないのであります。自分で初老の徴候に氣がつく幾年か前から既に血壓は次第に高く昇りつゝあつたのであります。斯うして次第に血壓が昇りつゝある事を知るには血壓計なしには誰にも判りません、だから高血壓が永年續いてゐることも知らないで相變らず不攝生な生活を送つてゐますと軈て自らにも氣がつく程の初老の徴候が現れて來ます。それは何んな徴候として自分に感ぜられるかといふと、肩が凝るとか或は痛むとか、又時々のぼせ眩暈を覺えたり、立ちくらみを感じたり、耳鳴り、頭が重い、夜間の催尿、下肢の冷え、手足の●實にシビレを感ずる、疲れ易く心氣が亢進し易い——と云つた風の症狀が時々起つては直ぐ又消えて了ふといふ風ですから一見重大な疾患が身に迫つてゐるとは見えないのであります。恐るべき腦溢血や萎縮腎が刻々身に迫りつゝあるなぞとは何うしても思へない、何一寸肩が凝るので按摩をしてゐるのですなど、御本人極めて呑氣なものです。が近來は一般にも血壓のことが愼重に考へられる樣になり四十の坂を越えた人で血壓のことを氣にしない人はない位でありますが、血壓高ければ命短しなんかといふ言葉でおどかされた人達が、少し自分の身體の工合が惡いと直ぐ腦溢血が來るんぢやないかと無智な爲に不要な心配をするのが因で、血壓恐怖症などに罹はれるのは未だ可愛いところがあるとして、現在豫防すれば腦溢血や尿毒症を將來起さないで濟むものを、つい放任して過して了ふことは決して感心された話ではなく、殊に四十歳前後の最も有要な家庭の主人公が血壓に對する智識を全く缺いでゐる爲に突然半身不隨に見舞はれて永らく無爲の病褥にて妻子を泣かせる樣な不用意は避けられるなら誰しも避けたい、その爲には血壓の智識の概略は心得てゐて、日常の生活に注意を拂ふ樣にするならばどれ程不慮の災厄を未然に防ぐ爲に役立ちとなるか知れないのであります。以下これらに就いて是非心得ておかなければならない重要な點を二三項掲げてみます。

早老防止 治療新藥 マンヘルプ

(適應症) 動脈硬化、中風、老衰、早老、腦溢血、血壓亢進

藥價は 輕症用一日分金拾錢 重症用一日分金二拾錢 の原料實費で十日分以上幾日分でも頒藥に應ず、(但し送料は百日分迄金二十參錢を要す)

頒藥申込所 保健協會頒藥部 東京市外上尾久町二七三一 電話下谷(83)四一四三 振替東京三二五三三番

血壓はどの位あればいゝか 高血壓を起す種々の原因と老衰を早める濁血の作用

血壓が百五十以上もあるから用心しなければ不可ないぞと云はれるその血壓百五十といふは何の事を云ふのであるかと云ふと、簡單に申せば腕の動脈を壓縮して脈搏を止めるに必要な空氣の壓力を、水銀の昇るミリメートルで示したものを云ふのであります。然らば血壓の重さは普通どの位あればいゝか——それは年齢、體格、男女、人種等に依つて差異がありますが日本人普通の血壓は

體格大なる男子は
三十歳—四十歳(一一五—一二〇)
四十歳—五十歳(一一五—一二五)
五十歳—六十歳(一二〇—一三〇)

體格小なる男子は
三十歳—四十歳(一一〇—一一五)
四十歳—五十歳(一一〇—一二〇)
五十歳—六十歳(一一五—一二五)

女子はこれより約五乃至十位低いのが普通であります。長命の人々が概して血壓の低いのは事實であります、が血壓は低過ぎても高過ぎてもよくないのであります、恰度體溫が三十六度と七度の間であるのがいゝ樣に血壓も百から百二十位の間に一日中、朝起きた時も食前も食後も湯から上つた時も運動後も寢る前も——何時も百から百二十の間にあるのが血壓の安全地帶であります。これが先づ正調の血壓でありますがこの正調を保つてゐる人々が果して幾人あるか疑問で段々繼續的に百三十以上に昇つて來る人が多い、何故かといふと血液が「清」から「濁」に變つて來ると體內の血管が「軟」から「硬」に變つて來る、即ち老衰の因をなすのであります。清らかであつた血が濁つて來る原因は第一に食物にある——必要以上の過食、榮養過多の美食など永年續けてゐると血液中に絶えず餘分の濃厚な過剩養分が混つてゐることになつてこれが身體の爲に却て害毒となるのであります。次に濁血の原因をなすものは酒、煙草、嗜好——所謂飲む吸ふ買ふの三拍子揃つたデカタン的文化風習の爲急速なテンポで血壓が高進して來ます。第三の原因は過度の體的及心的勞作其他熱性の急性諸病とか生活狀態の不規則とかゞ因をなして血を濁すに至ります。濁つた血が高血壓を起す因をなすのでありますが更に進んで永年さうした濁血が流通してゐると如何なる結果になるか——水道の管に幾ら淨水が流れてゐてさへ永年の間には隨分水滓が管壁に付着しますがあれが若し濁水であつたなら如何でせう、恰度下水の土管壁が泥でヌル〜分厚く塗られて了ふ程に管壁が汚れて來るに相違ありません。動脈硬化症の起る原因もこれと同樣の理由で、濁つた血が永年血管壁に作用する爲に恰も下水の土管の樣になつて來るのであります。試みに硬化した動脈を取り出して見るとこれが實に憐めに荒されてゐて分の厚いところや薄いところ、石灰分がくつついて堅くなつてゐながら而も脆弱なところ、爛れたところ等の連續で、本來ゴム管の樣に彈力性が豊かで滑かであるべき筈のものが、堅くて脆い硝子管の樣になつてゐるのであります。この血管こそ老衰の因をなすもので一層動脈の硬變を來しひいては萎縮腎、腦溢血、卒中、中風、狹心症等の恐るべき導火線となるのであります。

高血壓に伴ふ最もありふれた病氣と早老防止療法の在來藥物の種々に就いて

高血壓に伴ふ病氣の筆頭としては先づ動脈硬化症——前述べた樣にこれが血液の純不純によつて大きな影響を受けるは當然で恰も淨水か下水の管壁同樣の結果となつて現れますが又生れつきにもよります。生れつき動脈硬變に陷り易い體質の人があります、血液不純であり加之に生れつき硬變し易い體質の人だと三十台でも腦溢血を起したり卒中で頓死したりする樣なことは少くないのであります。動脈硬變は普通身體の局部に局限して起るのが最初の徴候でありますが例へば腦の動脈とか心臓の動脈とかのいづれかに最初少しづゝ起つて來る、腦の場合は腦溢血とか腦軟化症、心臓の場合は狹心症とか心臓喘息、腎臓の場合は萎縮腎とか尿毒症等となつつて現れて來ます。

萎縮腎といふ病氣は腎臓が小さく縮んでしまふ病氣で、重症の割に自覺症といふ程のものがありませんから血壓計がなければ殆ど病氣の有無は判りません。この病氣程血壓の高くなる病氣は他にない、二百以上の血壓の人は一人殘らず萎縮腎患者であると云つてゐる斯界の學者もゐますがこんなに血壓が高いに不拘本人は平氣でゐられるのが此病氣の特徴であります。腦溢血とは腦に血が漏れる病氣—その原因は前述べた通り腦の血管がガラスの薄い管の樣に硬變してゐる爲少し強い壓力が加はるとパチッと爆破して出血するのであります。腦の血管と云つても太いものも細いものもあり、極く細いのになると毛程のが破れて一時卒倒する、が直ぐに又吸收されて元々通り何ともなくなつて了ふ事もありますし、少し太い木綿針位のが破れると半身不隨位の程度で俗に云ふ中風を煩ふことになりますしもつと太い一寸位の太さのが破れると卒中で一思ひに極樂往生といふ事になるのであります。いづれにしても腦の血管が硬變してなくてはこの病氣に罹ることはないのですから動脈硬化症の云はゞ分家の兄弟分といふ處です。

次は一昨年だか田中政友會總裁の斃られた狹心症これも動脈硬化症の兄弟分で、これは心臓の冠狀動脈といつて心臓自身が養ふ動脈の硬化が因であります。症狀としては喘息の樣に發作的の息苦しさが起つたり時々心臓部が痛んで今にも息が切れさうにもがいたりする事があつて、急に強い烈いのが襲ふと其儘息が切れるのであります。動脈硬化、中風、血壓亢進、腦溢血其他最初に記した肩が烈く凝るとかのぼせ眩暈立ちくらみ、下肢の冷え疲れ易く動悸の烈しい人々等は大體に於て「軟」が「硬」に變調した爲起る徴候でありますから此處で何とかして「硬」の治癒及「軟」の保持が出來さへすれば老衰病は食ひ止められるのであります。此點に着目してか近來動脈硬化劑、レリーフ、アニマザ、プロアミン、海貴來、ヨヂロール、活脈錠、カルチチン、鶴齢錠、アルテロシエン其他十に餘る血壓降下劑がありますが茲で患者の特に注意すべきは唯單に血壓さへ下げればいゝといふ誤つた考へで其爲往々腎臓の機能を障害し急に尿毒症を起す例は少くないのであります。血壓を下げるだけなら肉食をやめ菜食にし果物類を豊かに喰べることだけによつても血壓の十や二十は下げ得られます。この藥劑の理想的なものとしては、大小の便通を良くする事によつて毒素の吸收を避け排泄を促し、全身の血液循環を整へることによつて腦などに鬱血することを防ぎ、胃腸の消化を強めることによつて常に腹內を輕やかにし、血液中の毒物を中和することによつて血管壁の炎症を豫防し自然的な睡眠を得ることによつて充分の疲勞回復を得るやうに、これらの諸條件が殘らず合理的に配劑された藥物でなくては到底完全な藥物とは申されません。其點から云つて最近東京の保健協會で分讓する「マンヘルプ」などは現代醫學一無二の早老防止治療藥といつていゝと思ひます。放任してゐれば動脈硬化、血壓亢進、即ち老衰は所詮免れないのが自然の理でありますから、既に現在硬化の徴候のみえる人々は勿論、さうでない人々も平素から「マンヘルプ」の如き確實な藥劑を服むことは早老を防ぐ最善の方法と云へませう。

因に**マンヘルプ**は一般藥局藥店では販賣せず發賣所は東京市外上尾久町二七三一番地保健協會頒藥部ですから中風早老防止の爲常用したい人又は動脈硬化中風血壓亢進腦溢血等の傾向ある人其他肩がコル痛むメマヒ立ちくらみ頭痛耳鳴り手足の先のシビレ等の徴候の時々ある人即ち中風の前徴ある人で服用したい人々は直接に東京の保健協會へお申込み下さい。價は輕症用一ケ月分金參圓、重症用一ケ月分金六圓の割合です、地方は送料廿三錢增の事